

intralox®

2021



エンジニアリングマニュアル
THERMODRIVE 技術

© Intralox, L.L.C. この出版物のどの部分も、イントラロックスの事前の書面による許可なく、いかなる手段でも、また、いかなる形態でも、複製したり、送信したり、転写したり、検索システムに格納したり、いかなる人間の言語およびコンピュータ言語にも翻訳したりすることはできません。

イントラロックスは、本マニュアルと、本マニュアルによって記述されている製品の両方について、予告なく変更を加えることがあります。本マニュアルのいかなる内容も、イントラロックス側に契約上またはその他の義務を生じさせることを意図したものではありません。

本マニュアルの原本は英語で書かれています。英語以外の言語で書かれた本マニュアルは、原本を翻訳したものです。装置、コンポーネント、装置アセンブリを改造しないでください。工場で取り付けられた安全機能は、イントラロックスの書面による同意なしに取り外したり、変更したりしないでください。イントラロックスは、装置の不正な使用により生じた故障について責任を負いません。

Intralox, L.L.C.では、当社製品を組み込むか、組み込む見込みのある機器の運転機能ないし設計が、公共の安全性、労働上の安全性、防護装置、衛生上の安全性、防火上の安全性などの各種安全性に関する規制に関して、国・地域の各種規制・基準に適合しているか否かについての責任は負いかねます。関係法令の遵守は、貢主およびユーザーがそれぞれ該当する国・地域の安全規制・基準において、その責任で行うものとします。

一部のイントラロックス製品はプラスチック製であり、可燃性です。製品が火気に直接、あるいはイントラロックスの仕様を超える高温に曝されると、燃焼して危険な有毒ガスを発生することがあります。イントラロックスのコンベアベルト製品は、過度の高温や直接の火気には曝さないでください。一部のシリーズには難燃性材質が使用されています。

コンベアベルト、スプロケット、あるいはシステム全体に対し、取付け・調整・洗浄・注油・動作メンテナンスなどを行う前に、該当する地域の危険物規制や電源管理に関する規制を参照してください（ロックアウト・タグアウト）。

使用に関するステートメント：本マニュアルは、フェアユースの免除対象であり、さらなる使用は禁止されます。

目次

1 このマニュアルについて.....	5
アクセスとナビゲーション.....	5
アップデート.....	5
2 はじめに.....	7
イントラロックスについて.....	7
イントラロックス衛生システム.....	7
カスタマーリソース.....	7
THERMODRIVE 無張力ベルトシステム.....	9
3 コンペア設計.....	11
設計時の検討事項.....	11
THERMODRIVE の設計原理.....	11
THERMODRIVE の衛生面の推奨事項.....	12
4 コンペアフレームの設計.....	15
寸法.....	15
構造.....	15
5 駆動側の設計.....	19
駆動シャフト.....	19
駆動スプロケット.....	19
駆動ブーリー.....	20
ポジションリミター.....	21
駆動方式によるポジションリミターの位置.....	23
ベルトスクレイパー.....	24
スクレイパーをリミターとして使用するときの考慮事項.....	25
イントラロックス駆動装置.....	26
6 従動側の設計.....	27
従動シャフト.....	27
スプロケット、ホイール、ローラー.....	27
7 ベルト上面走行路（キャリア側）の設計.....	29
サポートレールの一般的なガイドライン.....	29
直列平行配置.....	29
角度付きシェブロン配置.....	31
フライト、サイドウォール、またはフライトノッチ付きベルト上面走行路（キャリア側）.....	31
8 リターン側走行路の設計.....	33
ベルトの寸法.....	33
懸垂たるみ.....	33
ベルトアクチュレーションを管理する.....	33
リターン側走行路用サポートのガイドライン.....	35
フライトまたはサイドウォール付きリターン側走行路.....	36
9 ベルト保持.....	39
衛生面の推奨事項.....	40
10 トラフ型コンペア.....	41
トラフ溝無しのベルト用連続ベルト上面走行路（キャリア側）.....	41
トラフ溝がひとつあるベルト用V形ベルト上面走行路（キャリア側）.....	42
トラフ溝がふたつあるベルト用U形ベルト上面走行路（キャリア側）.....	42
11 寸法の変化.....	43
概要.....	43
総ベルト寸法の計算.....	43
12 ベルトの選択.....	45
外観概要.....	45
ベルト選択時の考慮事項.....	46
ベルト、機能、アクセサリの種類の一覧.....	48

目次

13 ベルトの加工.....	67
ベルトの接続オプション.....	67
ベルト接続時の考慮事項.....	67
ベルトの機能.....	69
ベルトアクセサリ.....	70
14 駆動側および従動側のコンポーネント.....	77
駆動側設計時の考慮事項.....	77
イントラロックス S8050 用駆動装置.....	77
シャフト.....	78
固定コンポーネント.....	79
スプロケット.....	82
ポジションリミター.....	87
スクレイパー.....	90
サポートホイールとローラー.....	90
15 キャリア側およびリターン側走行路用コンポーネント.....	95
サポートレール／ウェアストリップ.....	95
シャフト.....	96
リターンローラー.....	96
トラフコンバータ.....	96
16 接合装置.....	99
THERMODRIVE 接合システム V2.....	99
THERMODRIVE ストリームライン接合セット.....	100
ストリームラインスプライサー・デッキインサート.....	101
接合器具のスペア部品.....	101
S8140 ストリームライン接合セット付属品パック.....	102
THERMODRIVE ストリームラインベルト準備用手持ち工具.....	102
THERMODRIVE ベルトエンドルーター・セット.....	102
ベルトエンドルーター.....	103
17 ベルト材質特性.....	105
材質適合性.....	105
温度係数.....	105
ベルトの耐薬品性ガイド.....	107

1 このマニュアルについて

ThermoDrive®技術エンジニアリングマニュアルでは、イントラロックス ThermoDrive 技術について説明しています。イントラロックスのモジュールプラスチック製品については、www.intralox.com でイントラロックスの最新の『モジュールプラスチックコンベアベルトエンジニアリングマニュアル』を参照してください。

設計ガイドライン記載の推奨事項は、多くの設置事例で成功した実績に基づいています。このマニュアルに示すガイドラインに従わない場合、ThermoDrive ベルトの性能に不適切な影響が生じることになります。

ThermoDrive ソリューションを検討される際に、究極あるいは独自のコンベア設計や詳細な援助をご希望の場合は、イントラロックスにご相談ください。裏表紙記載の連絡先を参照してください。

アクセスとナビゲーション

印刷版マニュアルは、イントラロックスカスタマーサービスでご用意しています。

- 印刷版マニュアルが白黒のときは、電子版マニュアルでカラー画像をご覧ください。
- 電子版マニュアルは www.intralox.com でダウンロードできます。

アップデート

- ThermoDrive 技術エンジニアリングマニュアルは、毎年 7 月に完全アップデートされます。
- アップデート後にリリースされた新製品は、次の 7 月にならないと本マニュアルに追加されません。
- 新製品に関する情報がイントラロックスカスタマーサービスから公開されるのは、マニュアルがアップデートされた後になります。

2 はじめに

イントラロックスについて

40 年を超える実績を支えに、イントラロックスは多大な経済的価値を創造する総合的な搬送ソリューションを提供することにより、今後もお客様の目標達成を支援していきます。イントラロックスは、ダイレクトビジネスモデルとグローバルに展開する業種別組織を通じて、革新的でプレミアムな技術をお届けします。

弊社の業種別チームはお客様の用途について深い知見を有しております、テクニカルサポート、コンサルティング、そして 24 時間 365 日体制のカスタマーサービスを提供しています。イントラロックスをご利用いただければ、ソリューションを提供してお客様の課題を解決する弊社の妥協のない取り組みをご理解いただけるでしょう。

イントラロックスは、衛生搬送のパイオニアとして、お客様にとって重要な意味を持つ結果をお届けしています。弊社は、信頼性の高い運転性能、コストの大幅な削減、課題の多い市場における競争力、食品安全性における最高基準のリスク管理を提供しています。弊社は、今後も新しい製品、装置、ソリューション、サービスを提供して業界基準を凌いでいきます。弊社は革新を使命として取り組んでおり、世界中で 1400 件を超える特許を取得しています。お客様の課題に応じて、問題を解決するスマートなソリューションを発明します。

イントラロックス衛生システム

イントラロックスにお問い合わせいただければ、弊社の完全な衛生システムが、下記のように御社の厳しい衛生上の課題を解決することをお分かりいただけると存じます。

- ThermoDrive 製品などの衛生ベルトおよびコンポーネントは、特許取得済みの無張力技術を使用してベルト性能を最適化
- 熟練した業界専門家による継続テストとお客様とのグローバルな協業による研究開発
- コンサルティング、教育、訓練により、お客様の食品安全関連用途における衛生管理、品質、エンジニアリング、操業のリーダー的地位を強化
- 受賞実績のある技術専門家によるカスタマーサポート



カスタマリソース

ThermoDrive ソリューションを検討される際に、独自のコンベア設計や一般的援助をご希望の場合は、イントラロックスにご相談ください。裏表紙記載の連絡先を参照してください。

技術支援・設計上の御相談：イントラロックスは、固有の用途に対する技術支援、設計検討、コンピュータ解析を提供することができます。またイントラロックスでは、固有のベルトや駆動の計算だけでなく、構成部品の要件や提案も行なっています。

CAD 図面ファイル： ThermoDrive スプロケットおよびリミターの AutoCAD.DXF ファイルがご利用いただけます。このファイルには CAD コンベア設計で使用できる製品詳細が含まれています。ファイルは www.intralox.com で入手してください。

2 はじめに

衛生に関するコンサルティングと教育：イントラロックスの関連会社である Commercial Food Sanitation L.L.C.が、世界中の食品加工工場のために、戦略的コンサルティング、知見、トレーニングプログラムを統合して、食品安全性と衛生的課題に対する永続的ソリューションを提供します。詳細については、www.commercialfoodsanitation.com にアクセスしてください。

製品関連文書： ThermoDrive 取扱説明書および製品に関する追加文書については、www.intralox.com にアクセスしてください。[Resources (リソース)] > [Brochures and Technical Guides (パンフレット・テクニカルガイド)] の順に進みます。

会社、製品、用途に関する情報： イントラロックス、製品の機能、製品の用途に関する詳細については、www.intralox.com を参照してください。



THERMODRIVE 無張力ベルトシステム

イントラロックス ThermoDrive 技術は、熱可塑性均質プラスチック材料と、特許を有する独自の駆動噛み合いソリューションによるモジュールプラスチックベルトの確実駆動機能を結合したものです。この組み合わせにより、他に類のない無張力ベルトシステムが産み出され、お客様に特別な価値を提供します。

- ・テンション式、ポジティブ駆動式、フラットベルト式のベルトシステムの管理に付随するコストや複雑な調整が不要。
- ・信頼性の高い、予測可能な駆動性能を発揮し、コストも削減。
- ・ベルト寿命が延び、構成品の摩耗が最小限に抑えられ、搬送品の処理能力が向上。

ThermoDrive 技術により、衛生搬送設計に新しい展望が開けました。

- ・軽量でルーズフィットなコンベアなので、持ち上げて洗浄するのが簡単です。
- ・コンポーネントやコンベアにすぐにアクセスできる設計により、コンベアを調整することなく、その場で洗浄することができます。
- ・均質なベルトなので表面の拭き取りが簡単で、搬送品を素早く交換でき、すぐに乾きます。



3 コンベア設計

設計時の検討事項

イントラロックス ThermoDrive 無張力ベルトシステムでは様々なベルトスタイル、材質、色を取り揃えています。ベルトを選択したら、穴あけ、溝、フライト、サイドウォールなどの様々な加工方法からお客様にお選びいただけます。

特定の用途向けに設計する際には、適切な選択を行うため、以下のような作動条件や環境条件について検討してください。

- ・搬送要件（水平、昇降、傾斜）
- ・設置するベルトの総寸法
- ・ベルトの進行速度
- ・搬送品（重量、形状、サイズ、温度、水分量、質感、摩擦特性）
- ・工程（冷却、洗浄、すすぎ、排出、乾燥、洗浄）
- ・衛生要件
- ・作動環境（温度、湿度、化学的性質、研磨的性質）
- ・駆動システムタイプ（端、センター）
- ・設備面、空間面の制限事項

このマニュアル記載内容は、イントラロックス販売の ThermoDrive 無張力ベルトシステムにおけるコンベア設計の基本ガイドラインについての説明です。これらの一般的な推奨事項は、ほとんどの用途に該当します。お客様の用途で成果を出すため、イントラロックスにお問い合わせいただき、業界固有のアドバイスを受けてください。

THERMODRIVE の設計原理

- ThermoDrive ベルトシステムでは張力をかけて運転しないでください。[リターン側走行路の設計](#)を参照してください。
 - ThermoDrive ベルトにプリテンションをかけないでください。
 - ベルトに余分な長さがあり、リターン側経路でたるみが生じるようにします。ThermoDrive 無張力作動を確保するために、ポジションリミターを適切にしっかりと設置します。

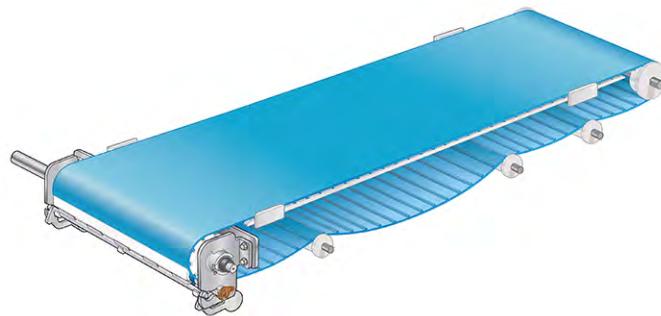


図 1: 無張力ベルト

- スプロケットにおけるベルトの噛み合いを確保するために、シューリミター、ローラー、その他のコンポーネントを選択します。ベルトポジションリミターを堅固な構造に設置し、駆動スプロケットの位置に揃えます。[ポジションリミター](#)を参照してください。
- 記載の最小ベルトバックベンド径以上にベルトが曲がらないようにします。すべての移行区間、ローラー、ホイール、スプロケットが最小曲げ半径以上であることを確認します。

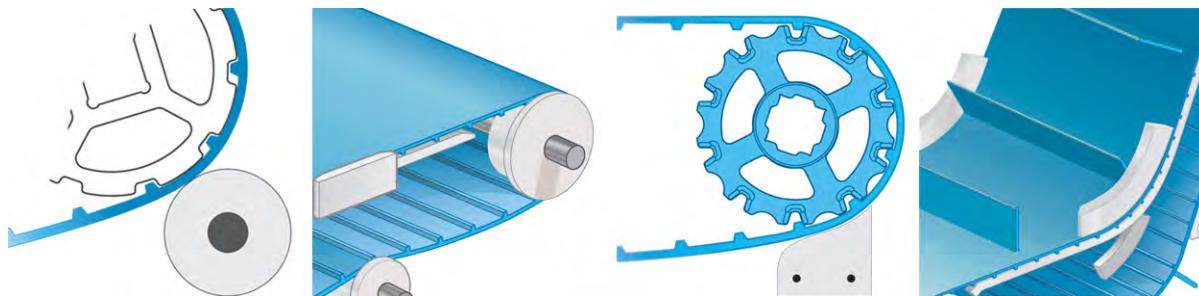


図 2: 最小曲げ半径以上のコンポーネント

3 コンベア設計

- 駆動側、従動側シャフト上の所定の位置にスプロケット、ローラー、サポートホイールをロックします。



図 3: 固定コンポーネント付きのシャフト

注: 改造プロジェクトでは、最適な性能を発揮するために必要な ThermoDrive 設計機能のすべてを使用できるとは限りません。用途固有のアドバイスについては、イントラロックスカスタマーサービスにお問い合わせください。

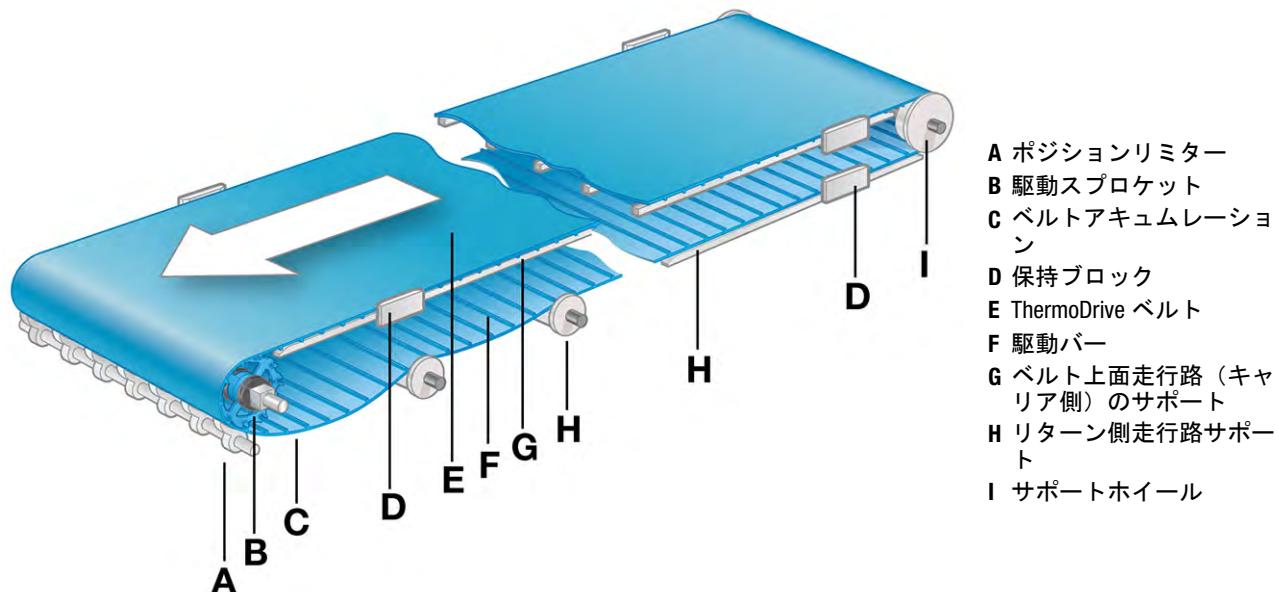


図 4: コンベアベルトコンポーネント

注: 実際のポジションリミター (A) の数や種類は図とは異なる場合があります。保持ブロック (D) が望ましい位置は図とは異なる場合があります。

ThermoDrive の設置およびメンテナンスに関するマニュアルは、www.intralox.com にあります。

THERMODRIVE の衛生面の推奨事項

この文書に記載の ThermoDrive 設計原理とその他の設計検討事項を取り入れれば、ThermoDrive の最適な作動性能を発揮させられます。また、記載の衛生的推奨事項を採用することで衛生管理を向上させ、食品搬送装置における衛生上のリスクを最小限に抑えられます。

衛生上の設計原理

食品業界用に ThermoDrive コンベアシステムを設計する際は、評価の高い衛生設計原理、基準、ガイドラインに加え、法規要件を理解し、それに従います。イントラロックスの関連会社である [Commercial Food Sanitation](#) は、衛生的設計のクラスや食品業界ベースのクライアントへの直接サポートを通して、これらの設計原理、基準、ガイドラインの浸透に努めています。

- 非毒性の互換性のある材質を使用した装置を設計します。材質は、予定されている衛生処理や生産工程、生産される食品、処理環境に耐えられる必要があります。

- 衛生処理性能のための装置を設計します。
 - メンテナンスや衛生処理を簡単に実行できるような装置を設計、製造します。
 - 衛生処理のためにあらゆる領域にたやすくアクセスできるように、構造はできる限り簡単にします。

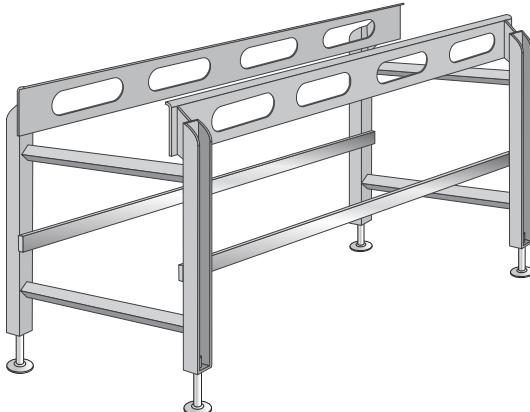


図 5: 衛生処理のためにたやすくアクセスできる簡単な構造

- 点検手順、メンテナンス手順、衛生手順に必要な工具をできる限り少なくします。
 - 可能であれば留め具の使用を避けるか、少なくとも搬送品に接触する領域や露出した搬送品の接触面上の領域での使用は避けるようにします。
 - コンベアフレームへのコンポーネント保管を設計して、分解中の相互汚染を防止します。
 - 関連機器システムがコンベアと衛生的に相性が良いことを確認します。
 - コンベアが、環境外面やその他の加工装置から適切なクリアランスをとって設置されていることを確認します。
 - 可能ならば、めつき、塗装、コーティング面をなくします。
 - すべての構内、設備の衛生的設計を検討します。
- 微生物の潜入、寄生、繁殖を防止するための装置を設計、製造します。
 - セルフドレンのコンポーネントを設計して液体のたまりを防ぎます。



図 6: 正しいジョイントアセンブリ

- 露出した搬送品接触面およびその上の領域には、非密封の中空加工をできるかぎりなくしてください。
- 可能ならば、隙間、突き合わせ継手、重ね継手、留め具なしの設計にします。
- つなぎや溶接部分は平らで、滑らかで、くぼみやクラックがなく、腐食が発生しないようにします。
- 135 度未満の内角は最低 0.125 インチ (3 mm) の半径にします。
- 可能ならば、スリーブアセンブリや圧入を用いた設計、焼きばめ設計を避けます。

注: [衛生上の推奨事項の詳細については、マニュアルで説明しています。](#)

一般的な組み込み洗浄の推奨事項

安全な組み込み洗浄 (CIP) の一般推奨事項は次のとおりです。

- 各マニホールド上に 1 列のファンノズル
- 50 度のファンノズル
- ノズル先からベルトまで 5 インチ (13 cm) 以上

3 コンベア設計

- スプレーパターンはベルトに対して直角
- 水圧は 150 PSI (10 bar) ~250 PSI (17 bar) の範囲内
- 最小水量 = ノズル毎の水量／分×ノズルの数
- 水温は 120°F~130°F (49°C~54°C) の範囲内
- ベルト速度が速いほど効率が良い

注: 上記の推奨事項以外の CIP の仕様については、イントラロックスのテクニカルサービスグループ (TSG) にお問い合わせください。

衛生基準のリソース

ThermoDrive 設計ガイドラインを使用するときは、厳しい衛生基準に適合させるため、最新の衛生に関する基準と情報を参照してください。以下のような組織から提供される情報について検討してください。

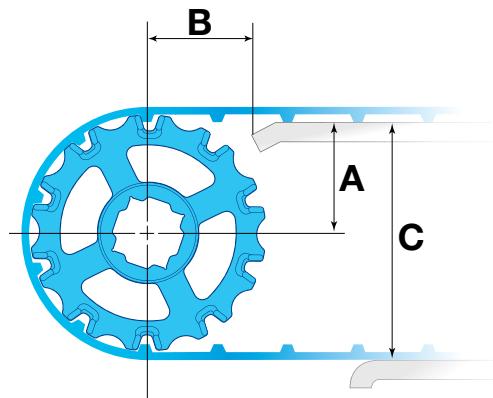
- アメリカ食肉協会 (AMI)
- アメリカ保存食品製造業者協会 (GMA)
- 3-A Sanitary Standards, Inc.
- 歐州衛生工学設計グループ (EHEDG)
- NSF 国際食品安全健康科学部

注: 次の規格を参照してください。EN 1672-2 (歐州標準化委員会)、NSF 14179、EC 852 (2004 年 4 月 29 日付けの歐州理事会指令)、EC 853 (2004 年 4 月 29 日付けの歐州理事会指令)

4 コンベアフレームの設計

寸法

ThermoDrive ベルトを使用するすべてのコンベアでは、一定の寸法が必要です。選択した ThermoDrive ベルトシリーズとスプロケットサイズに基づいてコンベアフレームの寸法を設計します。



A スプロケットシャフトの中心線からベルト上面走行路（キャリア側）の上部までの距離

B スプロケットシャフトの中心線からベルト上面走行路（キャリア側）の始点までの距離

C ベルト上面走行路（キャリア側）の上部からリターン側走行路の上部までの距離

図 7: コンベアフレームの寸法

S8026 コンベアフレーム寸法のガイドライン											
S8026 スプロケット仕様					歯数	A		B		C	
ピッチ径		外径		インチ		インチ	mm	インチ	mm	インチ	mm
2.0	51	1.9	48		6	0.75	19	1.70	43	1.87	48
2.5	64	2.5	64		8	1.06	27	2.01	52	2.50	64
3.2	81	3.2	81		10	1.39	35	2.34	60	3.16	81
3.9	99	3.8	97		12	1.71	43	2.66	68	3.80	97
6.4	163	6.4	162		20	2.99	76	3.40	87	6.36	162

S8050 コンベアフレーム寸法のガイドライン											
S8050 スプロケット仕様					歯数	A		B		C	
ピッチ径		外径		インチ		インチ	mm	インチ	mm	インチ	mm
4.0	102	3.7	94		6	1.68	42	2.53	65	3.71	95
5.2	132	5.0	127		8	2.32	58	2.97	76	4.97	127
6.5	165	6.3	160		10	2.95	75	3.35	86	6.24	159
7.7	196	7.6	193		12	3.61	91	3.71	95	7.55	192
10.3	262	10.1	255		16	4.84	123	4.32	110	10.03	255

構造

ThermoDrive 無張力ベルトシステムには、たわみを持たせたベルトにふさわしいコンベア構造が必要です。用途に応じて適切な衛生管理やメンテナンスができるように、開口部を設けたり接合部を最小化したりするような設計が不可欠です。

- ベルトを持ち上げてコンベアの位置で清掃ができるか、あるいはコンベアを簡単に清掃できるようにエンドレスベルトを取り外しできるようなフレーム設計にしてください。
- ベルトの取り付けや修理に備えるコンベアフレーム構造にしてください。例えば、ベルト接合のためにベルト上面走行路（キャリア側）の上に十分な領域が不可欠です。また、エンドレスベルト取り付けのために、コンベアを片持ち式または分離式のサポート設計にする必要があります。

4 コンベアフレームの設計

構造用コンポーネントデータ		
コンポーネント	推奨材質	表面仕上げ
搬送品接触領域のコンベア構造	316 または 304 ステンレス鋼	Ra32 マイクロインチ ($Ra0.8 \mu\text{m}$) を超えないこと
搬送品接触領域外のコンベア構造の構造部材とガード	304 ステンレス鋼	Ra125 マイクロインチ ($Ra3.2 \mu\text{m}$) を超えないこと

衛生面の推奨事項

「衛生面の設計原則」を見直してから、以下に記載の推奨事項に従ってください。衛生上の設計原理を参照してください。

一般構造

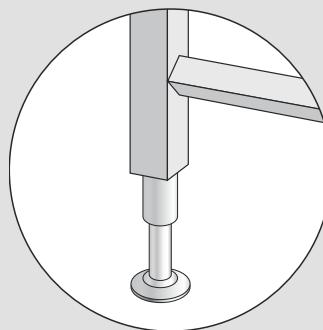
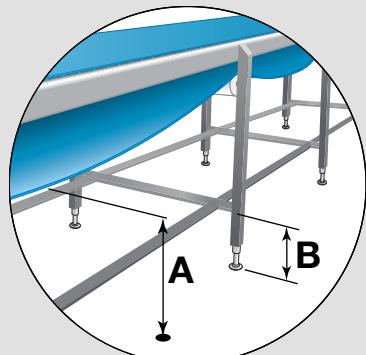
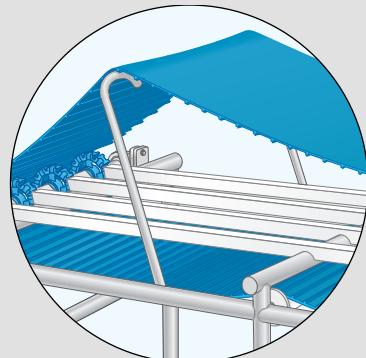
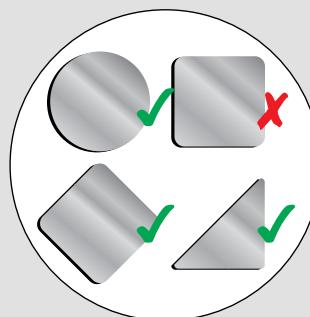
- できる限りフレーム構造を簡単にします。
- 耐化学薬品性に優れた材質を使用します。
- 可能であれば、中実丸形プロファイルまたは角度付きプロファイルを使用します。水を完全排出するために角度を付けて配置する場合のみ直角プロファイルを使用します。
- 可能な場合は、中空管や非密封ジョイントを排除します（露出した搬送品との接触面および上の領域）。
 - 室内汚染を避けるために、連続ページ溶接の完全密封中空加工を採用します。
 - 中空フレームコンポーネントのタップ加工や穴開け加工を避けます。
 - 密封ジョイントが不可能なときはスタンドオフを使用します。
- 露出したねじ、ニッチ、突き合わせ継手、重ね継手をなくします。
- 最小 0.125 インチ (3 mm) 径の接続口を完全に溶着します。
- 搬送品接触面の全溶着を平らに研磨します。
- 手磨きテクニック、ビーズブラスト、または電解研磨により、外面すべてを必要な Ra 表面仕上げになるまで磨きます。要件を満たすために必要な場合は、表面を不動態化（酸洗い）します。

注: 室内にある ThermoDrive や他のイントラロックスベルトを不動態化しないでください。酢酸による不動態化で、ThermoDrive および他のイントラロックスピリマーベルトが破壊されます。

- 単純なベルト持ち上げ機構と従動シャフト取り外し機構を取り付けます。清掃、衛生管理、点検のために、ベルト下とフレーム内側の全フレーム部品に簡単にアクセスできるようにします。
- 定期的にコンベアフレームを点検し、擦りあと、ピッティング、クラッキングがないかどうかチェックします。

フレームサポート

- サポートレグの数を最小限に抑え、可能な場所ではコンベアの横材を高くなります。
 - リターン側走行路のベルトサポート下のクロスマンバーの位置を確認し、取り付けの緩いベルトがクロスマンバーに垂れ下がらないようにします。
 - 搬送品と直接接触する面と床との間に最低 18 インチ (457 mm) のクリアランスを設けます (A)。例えば、ベルトの搬送品接触側は、戻る際にはベルトの搬送面と接触するすべてのガイドローラーとコンベアの下を通ります。
 - 下側コンベア構造の下部と床との間に最低 12 インチ (305 mm) のクリアランスを設けます (B)。
- レグ接続部をニッチ、突き合わせ継手、重ね継手なしで設計し、高品質溶着を使用します。
- キャスターのすぐ上にあるレグとトッププレート間を完全溶着した絶縁体のあるポータブルコンベアを設計します。排出のために、トッププレートに 0.125~0.250 インチ (3.2~6.4 mm) の傾斜をつけます。



4 コンベアフレームの設計

衛生面の推奨事項

- 次のいずれかの方法でレグのねじ山調整を設計します。
 - 完全密封のできる内部ねじ山レグ調整を使用し、プライマリ中空管サポートが貫通しないようにします。
 - 清掃可能な全外面の外部レグ調整を使用します。
- コンベア用の脚またはパッドを床に設置するには、次のように設計します。
 - 脚の下に、高架石造橋脚上にシーラントで取り付ける装置レグとフットマウントを設計します。
 - I脚を直接床にボルト留めする場合は、凹状空間のない平らなフットパッドを選択します。留め具の使用は最小限に抑え、互換性のあるシーラントを使用し、徹底的な洗浄を頻繁に行います。
 - 堅固なステンレス鋼製のレグ（取り付け用の足部なし）を、適格のセメント剤を使用して硬い石床内に設計します。
注: 足部なしのレグは、フロアコーティングされた石床や一部のタイル床には不適です。

5 駆動側の設計

ThermoDrive ベルトは、次のような駆動設計方式をサポートしています。

- シャフト、スプロケット、およびポジションリミターによる方式
- イントラロックス認定の駆動ジオメトリとポジションリミターを使用したモータープーリーによる方式
- 特許取得済みのイントラロックス駆動装置による方式

工程と搬送品に応じて、より衛生的なソリューションを提供できる駆動方式が異なります。

駆動シャフト

角シャフトでは、ベルト駆動の効率が最大限活かされます。角シャフトでは、キーやキー溝加工なしでスプロケットに確実なトルクの伝達ができます。

- 303、304、316、または 17-4 PH のステンレス鋼の角シャフトを選択します。
- シャフトをコンベアフレームレベルに固定し、ベルト経路に対して直角にします。追加の調整は不要です。
- ほとんどの用途においてたわみを最小限に抑えられるだけの硬性を確保するために標準 1.5 インチ (40 mm) シャフトを選択します。
- 各駆動スプロケットをシャフトの所定位置にロックします。
- ステンレス鋼製円形固定リングを使用しているときは、角シャフト上の固定リング溝位置を定義する際にスプロケットのハブ幅を考慮します。
- 必要に応じて、重荷重用分割固定リングを使用します。
- 固定リング、スプロケットスペーサー、イントラロックス角シャフトのカスタマイズオプションについては、駆動側および従動側のコンポーネントを参照してください。

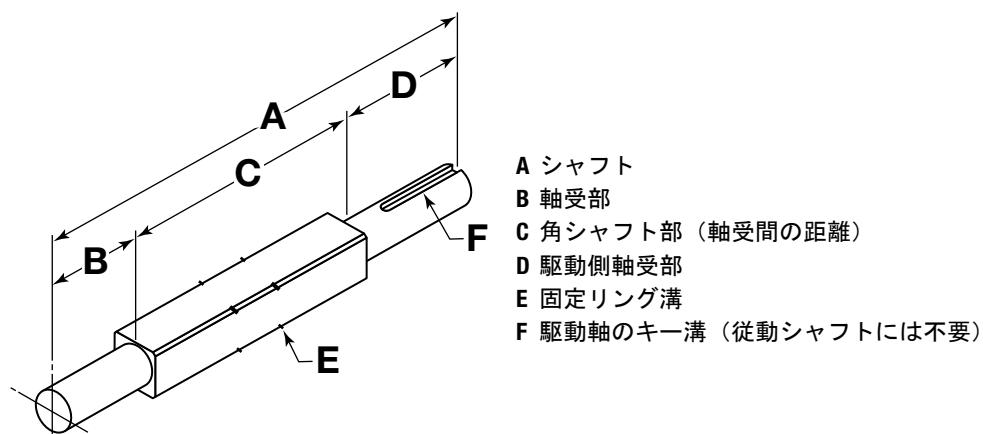


図 8: 角駆動シャフトのコンポーネント

駆動スプロケット

ThermoDrive ベルトシリーズと衛生要件に基づいて、イントラロックス ThermoDrive スプロケットを選択します。以下の設置要件に基づいて駆動システムを設計します。

5 駆動側の設計

- スプロケットの歯の外側エッジがベルト端から 0.5~1.5 インチ (13~38 mm) になるように外側スプロケットを取り付けます。この距離をできるだけ狭くしてください。
 - フライト付きベルトの場合、スプロケットの歯の外側エッジは一般にベルト端から 0.5 インチ (13 mm) です。必要なクリアランスとスプロケット-リミター位置合わせを満たす大きなフライトイントをご注文ください。
 - ThermoLace™ベルトの場合、スプロケットの歯の外側エッジはベルト端から 1 インチ (25 mm) 以上にする必要があります。こうすることで、スプロケットは ThermoLace の端にひっかかることがあります。

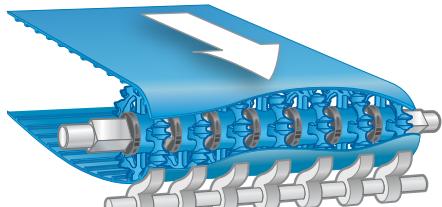
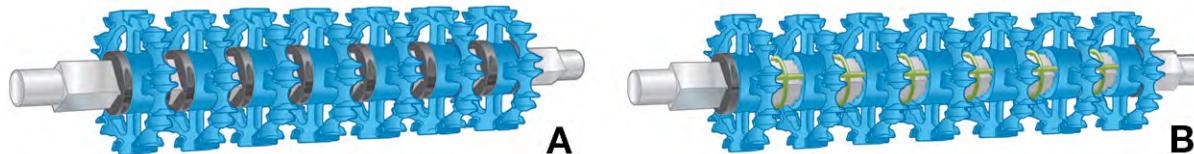


図 9: 外側スプロケットの取り付け

- 中心線から最大 3 インチ (76 mm) 間隔を空けてできる限り左右対称にスプロケットを置きます。
- スプロケットを追加して、稼働中のスプロケット間のベルトの反りが 0.08 インチ (2 mm) を超えないようにします。
- 固定リングやスプロケットスペーサーを使用してスプロケットの横方向の動きを +/-0.125 インチ (3 mm) 以内に制限します。



A 固定リング
B スプロケットスペーサー
図 10: 固定リングとスプロケットスペーサー

- 高荷重用途や正確なスクレイピングが必要の場合には、スタックスプロケットの使用を検討してください。



図 11: スタックスプロケット

衛生面の推奨事項

- 自己排出式スプレースルーカラーフィルターハウジング機能を備えた ThermoDrive EZ Clean™スプロケットを使用します。このスタイルは CIP システムに好適です。
- より衛生的なソリューションには、イントラロックススプロケットスペーサーを使用します。
- 飛沫が完全にスプロケットを覆うように組み込み洗浄システムを設計してください。

駆動プーリー

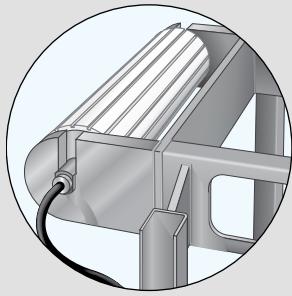
モータープーリーを選ぶときは、以下のガイドラインに従ってください。プーリーを評価する際のアドバイスについてインストラロックスカスタマーサービスにお問い合わせください。

- ThermoDrive の仕様に合致する、歯がたわまない、堅固な全幅駆動装置を選択します。
- プーリーの表面は耐摩耗性が許容レベルで、ベルトに対する摩擦係数 (COF) が 0.35 以下のものを選びます。

例えば、プーリー表面の材質としてはアセタール、超高分子量ポリエチレン (UHMW-PE) 樹脂、304 または 316 ステンレス鋼、硬質ポリウレタンシェルによる被覆などが挙げられます。硬度が適切でないポリウレタンシェルを使用すると磨耗が早く、モータープーリーの寿命を縮めます。オプションが用途に応じて異なります。

衛生面の推奨事項

- ・全幅の連続駆動ジオメトリを使用し、継手や隙間を最小限に抑えます。
- ・プーリーの表面材は、規制当局により搬送品接触の認可を受けている必要があります。
- ・駆動アセンブリには露出留め具の使用を最小限に抑え、食品機器用潤滑剤を使用します。
- ・シャフト端をスロットにセットして、工具なしでコンベアを解体したり装置をクリーニング時に取り外しできるようにします。



ポジションリミター

特許取得の ThermoDrive 無張力運転には、曲線シュー形態のポジションリミター、円形ローラー、スクレイパー、またはその他の革新的設計物を使用する必要があります。ポジションリミターにより、張力なしで ThermoDrive ベルトと駆動スプロケット間の適切な連続的噛み合いが確保されます。

イントラロックスのシュー形態ポジションリミターおよび使用できるローラーについては、[駆動側および従動側のコンボネント](#)を参照してください。

用途固有のアドバイスについては、イントラロックスカスタマーサービスにお問い合わせください。

ポジションリミターのガイドライン

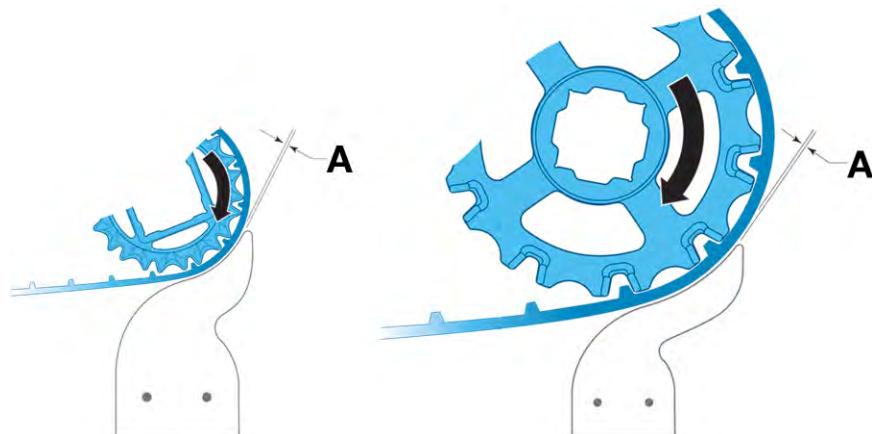
- ・理想的な先頭駆動設計をするには、最低 3 個の S8026 駆動バーまたは最低 2 個の S8050 駆動バー、あるいは最低 3 個の S8140 駆動ラグにかかる、凹形、シュー形態のポジションリミターを使用します。
- ・特定の用途では、リミターとしてローラーまたはスクレイパーを使用します。
 - 磨耗性の先頭駆動用途では、ローラーをリミターとして使用します。
 - ポールベアリングで支えられたシャフトにローラーリミターを取り付けます。
 - センター駆動の用途にはローラーリミターを使用します。[駆動方式によるポジションリミターの位置](#)を参照してください。
 - 軽荷重用途にのみスクレイパーをリミターとして使用します。[スクレイパーをリミターとして使用するときの考慮事項](#)を参照してください。
- ・リミターベルトの接触面の材質は分子量 3,500,000 Da (amu) 以上の UHMW-PE で、非潤滑、自然色（無着色、添加剤なし）、最大表面粗さが 63 Ra であるようにしてください。アセタールの接触面材を使用したリミターは使用しないでください。

ポジションリミターの位置決めと間隔

- ・リミターの取り付け構造が、ベルト荷重の 40%に耐えるだけの剛性を備えるようにしてください。例えば、ベルト張力の計算値の 40%の負荷が均一に分散された時のマウンティングビームやクロスバーのたわみを 0.05 インチ (1.25 mm) 以下に抑えます。
- ・着座しているベルトを支えられるように、リミターと駆動スプロケットの位置を揃えます。
- ・着座しているベルトとリミターの間に 0.005~0.05 インチ (0.13~1.25 mm) の間隔を空けてシュー形態リミターを配置します。リミターがベルトから離れすぎているとベルトの噛み合いの問題が生じます。

5 駆動側の設計

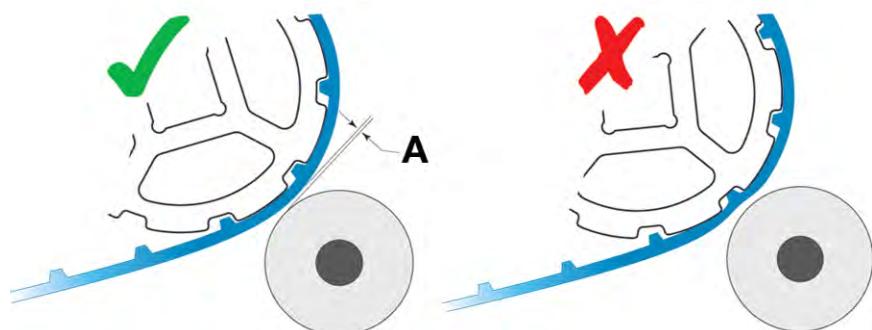
- リミターが、ベルトを介して圧力を発生したり、スプロケットに圧力を加えたりしないようにします。リミターは、ベルトを駆動スプロケットに押し当てるため、断続的な駆動中断を引き起こしたり、ベルト駆動による騒音を発生させたりすることがあります。



A 0.005~0.05 インチ (0.13~1.25 mm) の間隔

図 12: 正しいリミターの配置

- 着座しているベルトとローラーの間に最大 0.02 インチ (0.5 mm) の間隔を空けてローラーリミターをセットします。
- ローラーリミターをセットする場合は、レイズド歯をベルトの下に保ちます。リミター設置時にレイズド歯間の駆動スプロケットがローラーの位置にあると、ローラーの取り付け位置がスプロケットに近づきすぎることがあります。正しく設置できていないと、始動時にベルトがはさまり、ベルトが損傷することがあります。



A 0.02 インチ (0.5 mm) の間隔

図 13: ローラーリミターをセットする際にスプロケットの歯をベルトの下に正しく配置する

- リミターの摩耗を定期的に検査して、安全に取り付けできるよう計画します。ポジションリミターを交換するか、ポジションリミターの位置を定期的に調節して、適正な間隔を維持します。

付属品なしのベルト

- リミターのサポート構造を、駆動シャフトに水平に、ベルト幅にわたって横方向に配置します。
- スペーススプロケットまたはスタックスプロケットの場合は、リミターとスプロケットの位置を、中心線の間隔を最大 3 インチ (76 mm) 空けて揃えます。

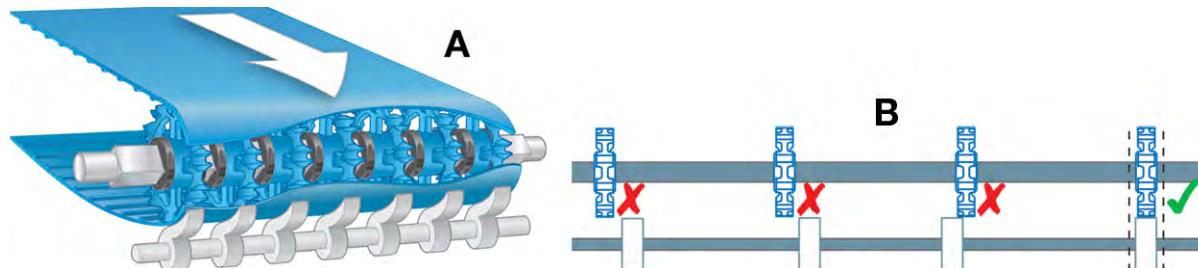
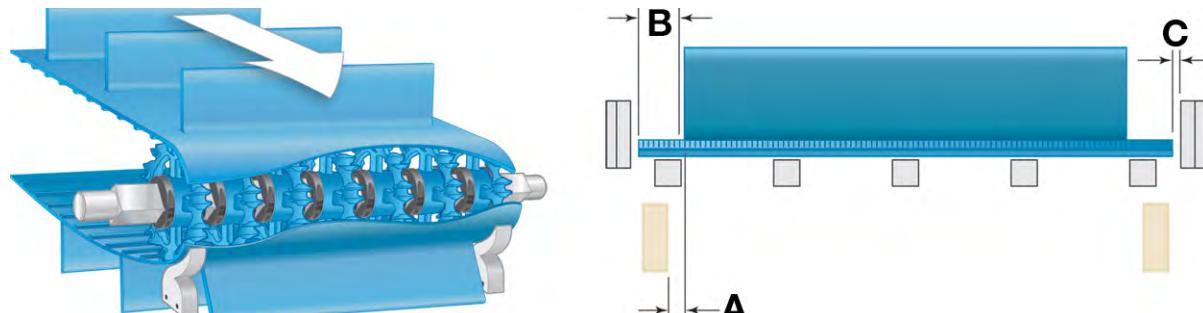


図 14: 付属品なしのベルトの正しい位置決めとクリアランス

付属品付きのベルト

- 一番外側にある各駆動スプロケットの位置にリミターを揃えます。

- フライト端またはサイドウォール端とポジションリミター端との間に 0.25 インチ (6 mm) のクリアランスを設けてください (A)。
- ポジションリミターを設置できるように、1.25 インチ (32 mm) の最小フライ特またはサイドウォール最小距離 (B) を設けてください。
- ベルトエッジと保持コンポーネントとの間に 0.125 インチ (3 mm) のクリアランスを設けてください (C)。



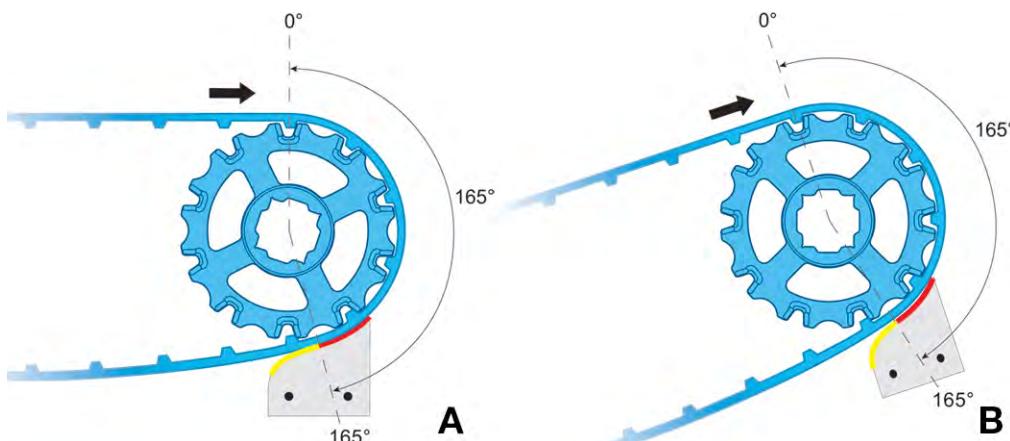
A 0.25 インチ (6 mm) のクリアランス
B 1.25 インチ (32 mm) のクリアランス
C 0.125 インチ (3 mm) のクリアランス

図 15: 付属品付きベルトの正しい位置決めとクリアランス

駆動方式によるポジションリミターの位置

先頭駆動

理想的な先頭駆動設計では、165~180 度のベルトの巻き付きで、定格総荷重でベルトを引っ張ることができます。



A スプロケット上部から 165~180°
B スプロケット上部から 165~180° (傾斜)
図 16: ポジションリミターの配置

センター駆動

センター駆動設計では、スプロケットおよびポジションリミターの種類と位置について、次の推奨事項に従ってください。

- 最低 10 歯のセンター駆動スプロケットを使用します。

5 駆動側の設計

- フライト付きベルトの場合は、用途固有のアドバイスについて、イントラロックスカスタマーサービスにお問い合わせください。

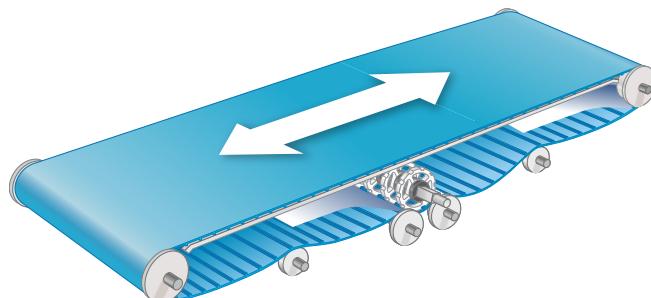
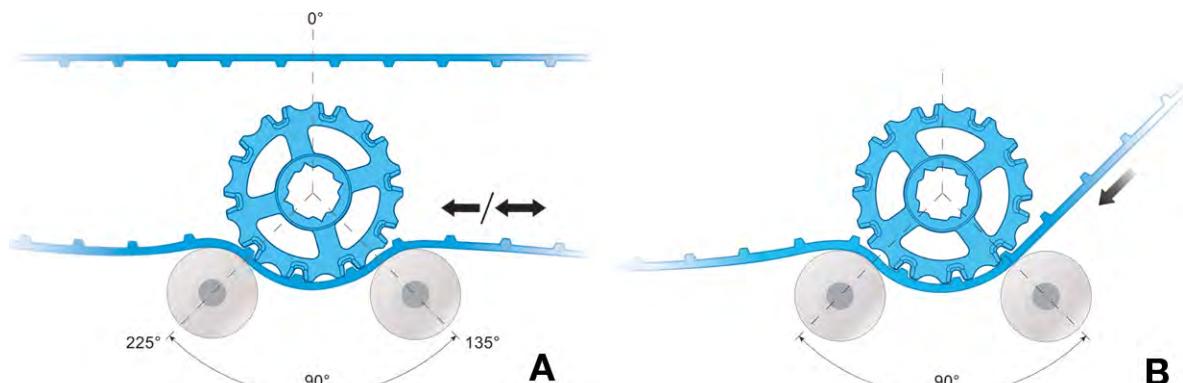


図 17: センター駆動スプロケットとポジションリミターの位置

- ローラーリミターを使用して直角のベルト巻き付けを確保します。これによりコンパクトな駆動システムを構築することができます。
 - ローラーリミターの径が、ベルトの最小バックベンド径以上になるようにします。
 - 正逆駆動では、上部中央から 135 度と 225 度の位置にローラーリミターを配置します。
 - 搬出側の端近くに駆動のある一方方向駆動では、ベルトが最初にスプロケットに接触する場所にローラーリミターをひとつ配置します。そして第 1 ローラーリミターから 90 度離れた場所に第 2 ローラーリミターを配置します。



A 正逆駆動ローラーリミターの位置

B 一方向駆動ローラーリミターの位置

図 18: 正逆駆動および一方向駆動ローラーリミターの位置

衛生面の推奨事項

- 可能であれば、ニッチ、突き合わせ継手、重ね継手、留め具なしでポジションリミターを取り付けるように設計します。
- コンポーネント材は、規制当局により搬送品接触の認可を受けている必要があります。
- 先頭駆動用途で最適な衛生性能、運転性能を得るために、イントラロックス駆動装置の使用を検討してください。

ベルトスクレイパー

ThermoDrive ベルトコンベアの設置にスクレイパーを取り入れると、運転中に搬送品の屑を自動的に取り除くことができます。スクレイパーでポジションリミターを使用するよう計画します。スクレイパーをリミターとして使用するときの考慮事項を参照してください。

注: スクレイパーが磨耗したりたわんだりしていると作業性能が低下します。この場合、搬送品の歩留まり、リミターの効果、スクレイピング効率が低下します。

スクレイパー設計時の考慮事項

- スクレイピング性能を最適化するには、設計時に、温度変化、搬送品の種類、スクレイパーのたわみ、スクレイパーの摩耗、その他の条件を考慮します。

- ほとんどの用途では中実 UHMW-PE スクレイパーを使用します。
 - スクレイパーチップが曲がることなく、ベルト面に沿うように設計します。
- 常時濡れているか油っぽい用途では、必ず柔らかいポリウレタンチップのスクレイパーを使用します。乾燥した用途では、ソフトチップスクレイパーが早く摩耗する場合があります。
- スプロケット間のベルトのたわみが生じないように、スプロケットの間隔を最小限にするか、スタックスプロケットを使用するか、スクレイパー付き全幅プーリーを使用します。こうすると、特に高荷重用途において、スクレイピング性能が向上します。
- スクレイパーをしっかりと取り付けて、運転中にベルト中心から 0.01 インチ (0.3 mm) 以上たわまないようにします。
- 運転中やスクレイパーの取り外し時にスクレイパー取り付けコンポーネントがベルト表面に接触しないようにしてください。
- 洗浄性能を最大限発揮できる角度でスクレイパーを取り付けます。スクレイパーを垂直に取り付けないでください。

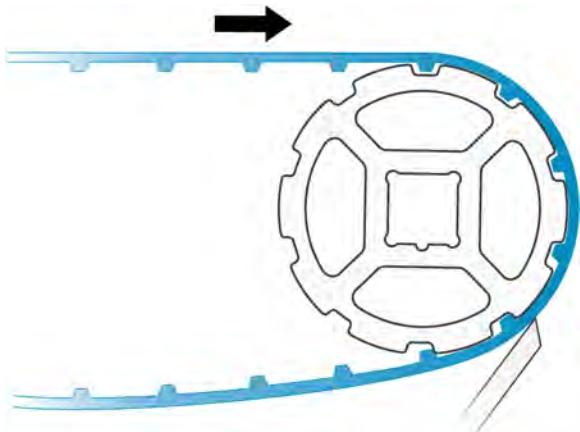


図 19: 斜めに取り付けたスクレイパー

- ローラー同様、取り付け時にスプロケット歯をスクレイパーの下に保持して、始動時にベルトが挟まれないようにしてください。ベルトが挟まると、ベルトが損傷したりスクレイパーの摩耗が早またりするおそれがあります。
- ThermoLace ベルトでは、ベルト幅より 2 インチ (51 mm) 短いスクレイパーを使用し、ThermoLace の端にひっかからないようにします。
- 理想的な ThermoLace スクレイパーの幅：スクレイパーの幅 = ベルトの幅 - 2 インチ (51 mm)

衛生面の推奨事項

- 規制当局により搬送品接触の認可を受けているスクレイパー材を使用します。
- 用途で通常使用する洗浄剤に対応するスクレイパー材を使用します。
- 食品搬送には留め具を極力使用せず、衛生処理時にツールを使用せずに取り外しや交換が簡単にできる自己調整式スクレイパーシステムを設計します。
- バクテリアが繁殖するような集積部や隙間をなくします。

スクレイパーをリミターとして使用するときの考慮事項

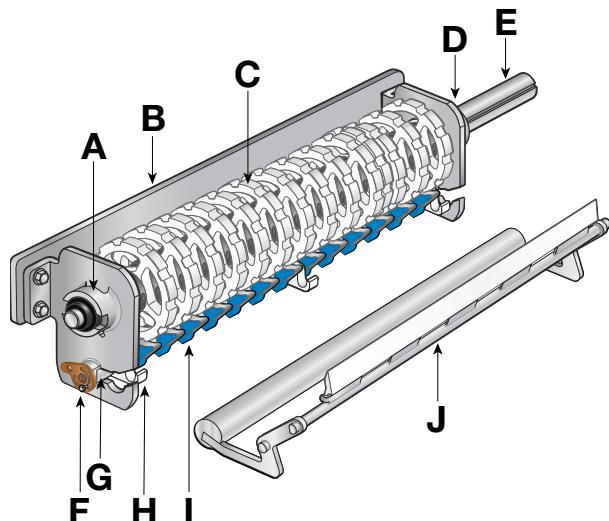
- 軽荷重用途にのみスクレイパーをリミターとして使用します。詳細については、イントラロックスカスタマーサービスにお問い合わせください。
- ベルトがたわまないように十分なサポートを施してスクレイパーを所定の位置に取り付けます。[ポジションリミターの位置決めと間隔](#)を参照してください。
- スプロケット上部から進行方向に 165~180 度の範囲でスクレイパーチップがベルトに接触するように設計します。
- スクレイパーは使用に伴って摩耗するため、定期的な調整を計画します。

注: 重荷重の用途では、スクレイパーをリミターとして使用することはできません。シューまたはローラーリミターを使用してください。

5 駆動側の設計

イントラロックス駆動装置

コンベア設計にイントラロックス駆動装置を採用することを検討します。この特許取得済みの組み立て済み噛み合いソリューションにより、ポジションリミターは正確に配置され、新設計においても改造設計においても ThermoDrive のベルト性能が最大限発揮されます。オプションのスクレイパーアセンブリは、コンパクトな設計内に効果的なスクレイピングがアレンジされています。必要に応じて工具を使わずに組み立てや解体できるので、クリーニングの効率と衛生が向上します。



- A サイドプレート (RH)
- B バックプレート
- C スプロケット
- D サイドプレート (LH)
- E 駆動シャフト
- F ハンドル (ボルト付きスマートバーはオプション)
- G スマートバー
- H スクレイパーマウント (オプション)
- I ポジションリミター
- J 低位置スクレイパーアセンブリ (外部スクレイパーアセンブリはオプション)

図 20: 駆動装置コンポーネント

- 高荷重用途には全幅スプロケットまたはスタックスプロケットを選択します。

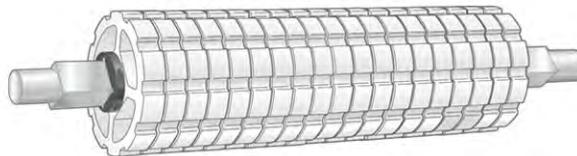


図 21: 全幅スプロケットおよびスタックスプロケット

- 軽荷重用途にはスペーススプロケットを選択します。

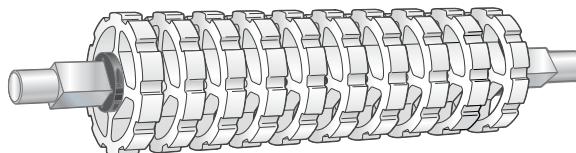


図 22: スペーススプロケット

- 自己調整スクレイパーアセンブリを選択するのは、フライタなしベルトの場合だけです。

他の選択については、[駆動側および従動側のコンポーネント](#)を参照してください。

6 従動側の設計

ThermoDrive 無張力ベルトシステムには駆動位置によって異なりますが 1 つ以上の従動端を設けることができます。 ThermoDrive システムの設置では、調節可能な従動シャフトがよく使用されます。これによりインクリメンタルなシャフトの動きが可能になり、リターン側走行路でのベルトアキュムレーションをコントロールできます。従動シャフトの調節によりベルト張力が増えないようにしてください。

適切な従動シャフトを設計するには、次の事項を考慮します。

- 従動シャフトの位置の調整は、ベルト経路のちょっとした位置調整のために行います。ほとんどの用途で必要な調整量は 6 インチ (152 mm) 未満です。
- 適切な運転と効果的な洗浄および衛生管理のために、すべてのベルト張力をなくします。

従動シャフト

従動端には、303、304、または 316 ステンレス鋼製の丸シャフトまたは角シャフトを選択します。

- システム内の摩擦を低減するために、可能ならば動的コンポーネントを使用します。
- 従動コンポーネントを回転角シャフトに搭載するか、回転コンポーネントを固定丸シャフトに搭載します。
- 高荷重用途には、ボールベアリングサポート付き角シャフトを使用します。
- シャフトをコンベアフレームレベルに固定し、ベルト経路に対して直角にします。追加の調整は不要です。
- 固定リングまたはスペース従動コンポーネント付きスプロケットスペーサーの使用を計画します。[駆動側および従動側のコンポーネント](#)を参照してください。

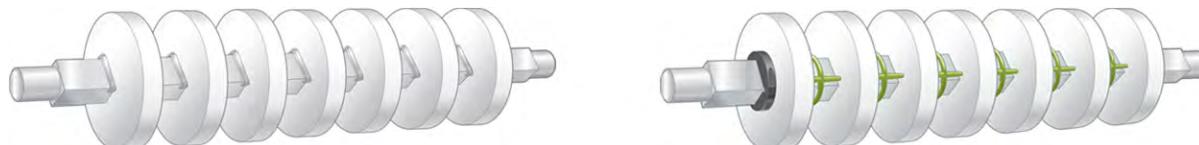


図 23: 固定リングとスプロケットスペーサー

スプロケット、ホイール、ローラー

用途固有のアドバイスについては、イントラロックスカスタマーサービスにお問い合わせください。

先頭駆動またはセンター駆動用のコンベア搬入口

- 高荷重用途では、ローラーまたはホイールをボールベアリング付きのキー付きシャフトまたは角シャフトに取り付けます。互換性のあるコンポーネントだけを併用します。
- 中心線間隔を最大 6 インチ (152 mm) 空けて、1 インチ (25 mm) 以上の幅のローラーまたはホイールを取り付けます。
- ベルト端からコンポーネント外側エッジまでの距離を 1.5 インチ (38 mm) 以内にしてください。
- コンポーネントの直径が、ベルトの最小スプロケット径以上になるようにします。

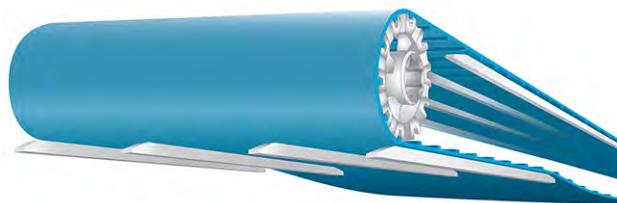


図 24: 正しいコンポーネントの直径

- 小さい移行区間が必要な場合は、次のオプションを検討します。
 - 振動を最小限に抑えるために回転シャフトに、ローラーではなくスプロケットをしっかりとロックする。
 - より薄いベルト材を使用する。
 - ベルト位置を制御するために、プーリーのすぐ前のリターン側走行路にサポートレールまたは同等品を置きます。
- 可能ならば UHMW-PE 材を使用します。

6 従動側の設計

センター駆動用のコンベア搬出口

- 軽荷重用途には、中心線間隔を最大 3 インチ (76 mm) 空けて、スプロケットを取り付けます。
- スプロケットの歯の外側エッジがベルト端から 0.5~1.5 インチ (13~38 mm) になるように外側スプロケットを取り付けます。
- 高荷重用途には、スタックスプロケットまたは全幅従動シャフトの採用を検討します。
- 予想されるシャフトの負荷に対応できるように、ペアリングサポート付き角シャフトまたはキー付きシャフトにスプロケットを取り付けます。軸受設計が向いている用途もあります。用途固有のアドバイスについては、イントラロックスカスタマーサービスにお問い合わせください。
- 可能ならば UHMW-PE 材を使用します。

衛生面の推奨事項

- コンポーネント材は、規制当局により搬送品接触の認可を受けている必要があります。
- 先頭駆動または一方向センター駆動コンベアでは、従動部のボールペアリングをなくします（無張力設計のため可能）。
- 次の従動端設計のいずれかを選択します。
 - 全幅 UHMW-PE 従動シャフト
 - 316 ステンレス鋼固定丸シャフトに UHMW-PE ホイールを回転させる
 - UHMW-PE ペアリング付き 316 ステンレス鋼回転角シャフトに UHMW-PE ホイールを固定
- もっとも衛生的なスペーススプロケットまたはホイールソリューションには、イントラロックススプロケッタースペーサーを使用します。
- 留め具、ねじ山付きロッド、工具ができるだけ使用しないで取り付けられる調整可能な従動部を設計します。例えば、洗浄や衛生処理中に簡単に解体したり取り外したりできるように従動シャフト取り付け用の等間隔スロットを設けます。
- 従動シャフトに飛沫が完全にかかるように、CIP システムを設計します。詳しくは[一般的な組み込み洗浄の推奨事項](#)を参照。

7 ベルト上面走行路（キャリア側）の設計

ベルト上面走行路（キャリア側）の様々な部材と配置により、ThermoDrive ベルトをサポートできます。ベルトの摩耗を最小限に抑えるために低摩擦の連続走行面としてベルト上面走行路（キャリア側）を設計し、次のガイドラインを考慮します。

- コンポーネント、寸法、位置を検討する場合は、熱による材質の膨張と収縮を考慮します。[寸法の変化](#)を参照してください。
- ベルト寸法の最小値から最大値までの全範囲を計算します。[寸法の変化](#)を参照してください。
- 他のベルト保持オプションを検討してください。[ベルト保持](#)を参照してください。

サポートトレールの一般的なガイドライン

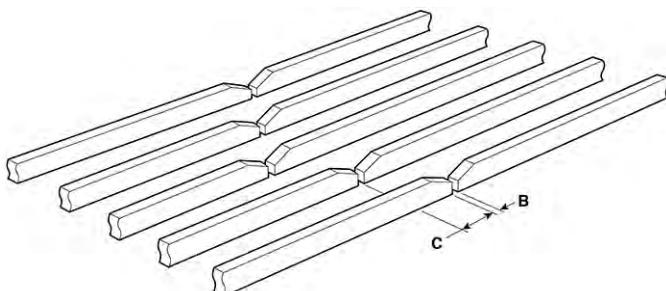
イントラロックスでは、UHMW-PE サポートトレールまたはウェアストリップを、ThermoDrive ベルトのキャリア側走行路サポートに使用することをお勧めしています。[キャリア側およびリターン側走行路用コンポーネント](#)を参照してください。

- Ra125 マイクロインチ ($Ra3.2 \mu\text{m}$) 以下の滑らかな表面仕上げのレールを使用します。
- 使用前にカットエンドとエッジが滑らかであることを確認します。
- 留め具を使用しないか、皿穴でベルト経路から留め具を離します。
- 以下を評価するときに、運転温度時の熱による素材の膨張と収縮を考慮してください。
 - レール長と留め具位置。次を参照 [寸法の変化](#)
 - ウェアストリップ端間の適切な隙間
- 温度が 160°F (71°C) を超える施設では UHMW-PE 製品を使用しないでください。
- アセタール製や高密度ポリエチレン (HDPE) 製のサポートトレールは使用しないでください。

注: 改造においては、特定の軽負荷および低速用途では、300 シリーズ・フラットステンレス鋼バーをベルトサポートとして使用できます。丸形サポートは使用しないでください。用途固有のアドバイスについては、イントラロックスカスタマーサービスにお問い合わせください。

直列平行配置

サポートトレールやウェアストリップは、ほとんどの場合、ベルト上面走行路（キャリア側）のサポートとして直列、平行長パターンで設置されます。以下の一般的なサポートトレールのガイドラインを使用して、直線平行型のキャリア側走行路サポートを設計します。



A ベルト進行方向

B 熱膨張のための隙間

C レールのジョイントスタガー

図 25: 直線平行型のベルト上面走行路（キャリア側）サポート

- 最低 1 インチ (25 mm) 幅のフラットレールを使用します。
- 一番外側のレールがベルト端から最大 0.5 インチ (13 mm) に配置されるように設計します。
- レール間の中心線距離が最大 6.0 インチ (152 mm) になるように設計します。
- 脱線ポイントをなくし、滑らかにベルトが移行できるように、すべてのレールジョイント、切断エッジ、とがった角を面取りします。

7 ベルト上面走行路（キャリア側）の設計

- 駆動バーの脱線、コンポーネントの損傷を防ぐために搬入口と搬出口を面取りします。

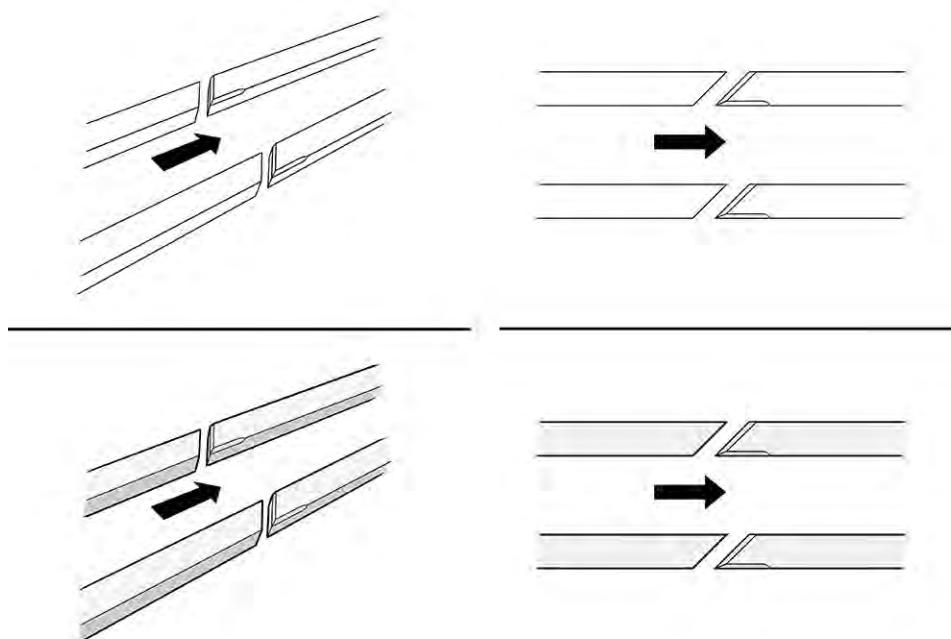


図 26: 45°角に面取りされたレール

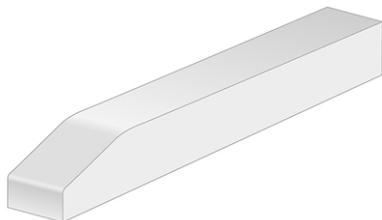


図 27: ウェアストリップ端の面取り

- 駆動バーの脱線ポイントをできるだけなくすために、レールジョイントを互い違いにします。
- 搬送品の衝撃に対処するために、搬入口または載荷エリアに中実 UHMW-PE ベルト上面走行路（キャリア側）ベッドを使用することを検討します。
- 保持機能で支えるために、角度付き（L型）UHMW-PE 保持レールをベルト端に使用することを検討します。角度付きレールの垂直面を最低 0.75 インチ（19 mm）にします。

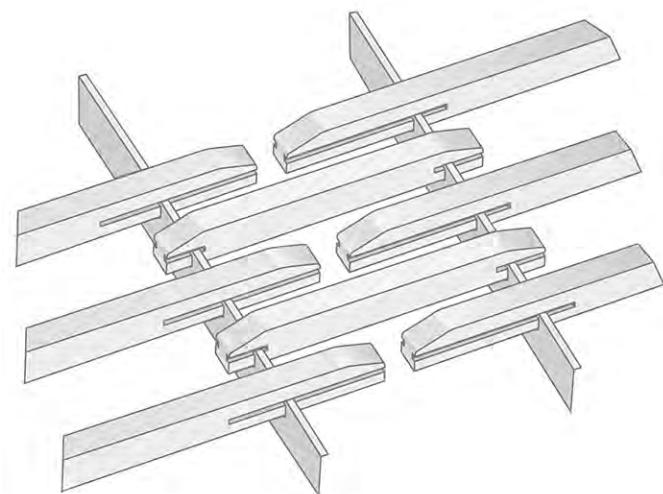


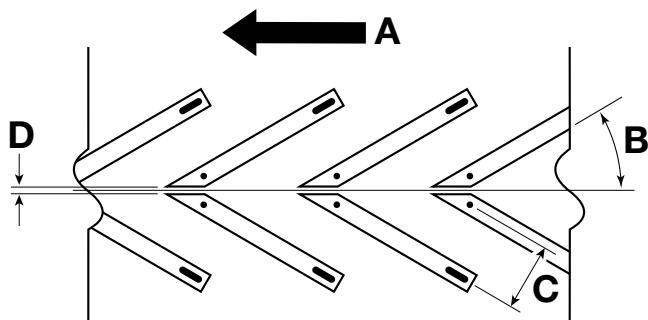
図 28: ブリッジの代替設計

7ベルト上面走行路（キャリア側）の設計

高荷重用途固有のアドバイスについては、イントラロックスカスタマーサービスにお問い合わせください。

角度付きシェブロン配置

特定の用途または改造プロジェクトで、サポートトレールやウェアストリップをシェブロンパターンで取り付けることができます。ベルト上面走行路（キャリア側）に沿ってベルトが動く際、この重ね合わせたVパターンにレールを配置することにより、ベルト幅全体をサポートします。角度のある面は、Tベルト底面から磨耗性のざらざらな物質を取り除くのにも役立ちます。以下の一般的なサポートトレールのガイドラインを使用して、シェブロン型走行路を設計します。



A ベルト進行方向

B 中心線からのレール角度：10~30度

C レールの中心線間隔：最大 5.2 インチ (132 mm)

D レール間隔：最小 0.4 インチ (10 mm)

図 29: シェブロンパターンのサポートトレールまたはウェアストリップ

- 最低 1.25 インチ (32 mm) 幅のフラットレールを使用し、フラットレールをシェブロンパターンに改造して設置します。
- レール間の中心線間隔が最大 5.2 インチ (132 mm) になるように設計します。
- シェブロン中心で最低 0.4 インチ (10 mm) のレール間隔を維持して屑の堆積を抑えます。
- 脱線ポイントをなくし、滑らかにベルトが移行できるように、すべてのレールジョイント、切断エッジ、とがった角を面取りします。
- 駆動バーの脱線、振動、コンポーネントの損傷を防ぐために、搬入口と搬出口のレール端を面取りします。

高荷重用途固有のアドバイスについては、イントラロックスカスタマーサービスにお問い合わせください。

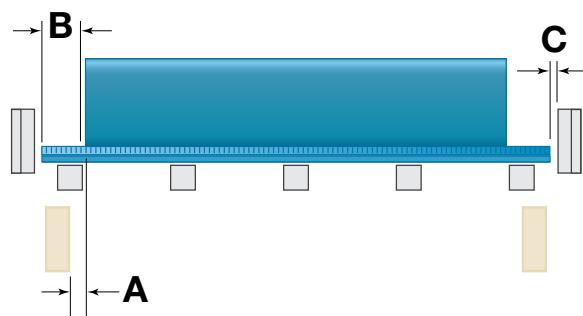
ライト、サイドウォール、またはライトノッチ付きベルト上面走行路（キャリア側）

ライトまたはサイドウォール付きベルトについては、ベルト上面走行路（キャリア側）設計に関する次の追加ガイドラインを考慮してください。

- ライトまたはサイドウォールを少なくとも 1.25 インチ (32 mm) インデントしたベルトを発注します。
- ベルトやライトの幅が 24 インチ (610 mm) より大きいときは、センターノッチの設計および用途に基づく推奨事項について、イントラロックスカスタマーサービスにお問い合わせください。
- 駆動端のライトノッチへのポジションリミターの使用を計画します。スプロケットとリミターをノッチに揃えます。
- ベルト保持のために押さえシューのような部品を使用しないでください。
- リミターエッジとライトまたはサイドウォールの外側エッジとの間に、最低 0.25 インチ (6 mm) のクリアランスを設けます。

7 ベルト上面走行路（キャリア側）の設計

- ベルトと保持コンポーネントとの間に最低 0.125 インチ (3 mm) のクリアランスを設けます。



A 最低 0.25 インチ (6 mm)

B 最低 1.25 インチ (32 mm)

C 最低 0.125 インチ (3 mm)

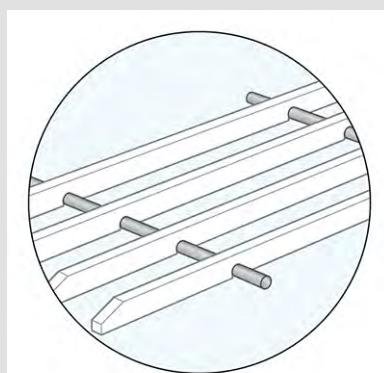
図 30: フライトおよびサイドウォールのクリアランス

- すべての移行区間に、UHMW-PE 押さえコンポーネントのようなベルトサポートを使用します。

Z コンベア（計量前傾斜コンベア用途など）におけるフライ特やサイドウォールについては、イントラロックスカスタマーサービスにお問い合わせください。

衛生面の推奨事項

- 必ず中実プロファイルのサポートレールを使用してください。
- 可能ならば、隙間、突き合わせ継手、重ね継手、留め具なしの設計にします。
- コンポーネント材は、規制当局により搬送品接触の認可を受けている必要があります。
- 衛生処理時にツールを使用しないで取り外しや交換が簡単にできるようにベルト上面走行路（キャリア側）を設計します。再組付けの際に間違えないように左右対称の設計にするよう検討します。例えば丸形サポートに設置するため、ウェアストリップに溝を設けることを検討します。溝を設計する際は、コンポーネントの熱による膨張と収縮を考慮します。



8 リターン側走行路の設計

特許を有する ThermoDrive 技術を採用した無張力コンベアのリターン側走行路は、設計全体にとって非常に重要な部分です。このベルトは、取り付けて、リターン側走行路でベルトがルーズな状態になっても普通に運転できるよう設計されています。リターン側走行路が適切に設計され、ベルトが適切に設置されていれば無張力運転が可能です。衛生管理のためにベルトを持ち上げてアクセスできます。荷重や温度の変動により増えていくベルトの蓄積長さを制御することもできます。以下の内容に従ってリターン側走行路を設計します。

ベルトの寸法

レール長と留め具を検討する時は、熱による材質の膨張と収縮を考慮します。詳しくは [寸法の変化](#) を参照。

- ベルトのキャリア側走行路サポート、リターン側走行路サポート、保持コンポーネントを設計する前に、ベルトの長さと幅の最小値から最大値までの全範囲を計算します。

懸垂たるみ

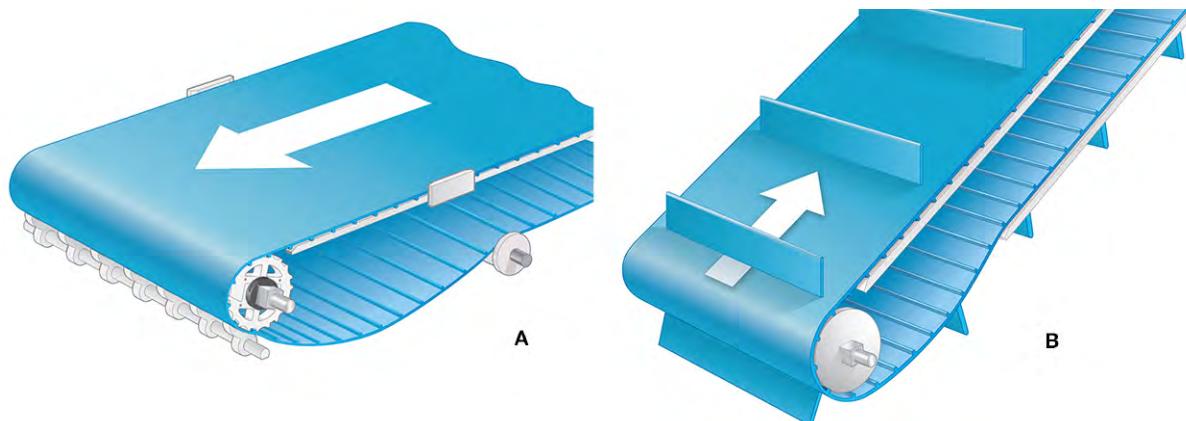
リターン側走行路で蓄積したベルトが垂れ下がり、懸垂と呼ばれる曲線形を形成します。湾曲部の寸法は、サポート間の距離、ベルトの垂れ下がり長さ、ベルト硬度、ベルト重量に基づきます。

- ベルトが受け皿、フレームサポート、留め具、配線、他の装置などの障害物と触れないようにベルトの長さを選んでください。
- リターン側走行路のサポート用コンポーネントを使用して、たるみの位置、長さ、深さを制御します。

ベルトアキュムレーションを管理する

コンベアでルーズなベルトは、自然とリターン側走行路に集積します。ルーズなベルトの量は、荷重と温度の変化から生じる膨張と収縮により変動します。

一般に、ベルトが最もたまるのは駆動スプロケットのすぐ後のオープンエリアです。傾斜するコンベアでは、通常、ベルトが最もたまるのは搬入りリターン側走行路に近い最も下部のオープンエリアです。これらのオープンエリアは、ベルトのたわみが最も深くなるものです。



A フラットコンベアベルトのアキュムレーション

B 傾斜コンベアベルトのアキュムレーション

図 31: ベルトアキュムレーション

- コンベア長さで必要となる正しい量のベルトを計算してください。[総ベルト寸法の計算](#)を参照してください。
- ベルトのたわみを最も深くするうえで最良の場所を選んでください。受け皿、フレームサポート、配線などの障害物の場所を検討してください。

8 リターン側走行路の設計

- リターン側走行路のサポート間の距離を最良の場所で最長にして、ベルトのたわみが最も深くなるように設計してください。
 - ルーズなベルトに対応できるよう、コンポーネント間で必要な距離を考慮してください。
 - ほとんどの用途で、30 インチ (762 mm) と 72 インチ (1829 mm) の間に 1 つ以上の距離を含めます。
 - 各オープンエリアのベルトたわみに必要となるおおよその垂直クリアランスを求めます。懸垂たるみのクリアランス参考値を参照してください。
 - ベルトが障害物と接触しないように設計してください。

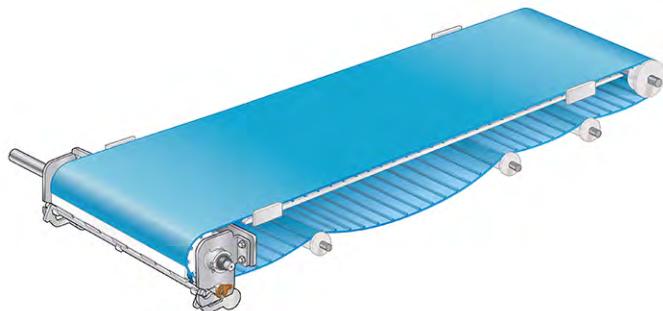


図 32: コンポーネント間の懸垂たるみ

懸垂たるみのクリアランス参考値 ^a			
リターン側走行路のオープンエリアの長さ	標準的な必要最大クリアランス ^{b, c}		
フィート	m	インチ	mm
最大 2 フィート	0.61	4.0	102
3 フィート	0.91	6.0	152
4 フィート	1.22	9.0	229
5 フィート	1.52	12.0	305
6 フィート	1.83	15.0	381

^a リターン側走行路が水平でない場合は、クリアランスについてイントラロックスカスタマーサービスにお問い合わせください。
^b フライトやサイドウォール付きベルトの場合は、最も背の高い付属品の高さを標準的な必要最大クリアランス寸法に追加してください。
^c 標準の必要最大クリアランスは、ベルトが適切な長さで最適に稼働している場合に可能なベルトたわみ範囲値です。実際の用途では、必要なクリアランスはもう少し小さいことがあります。

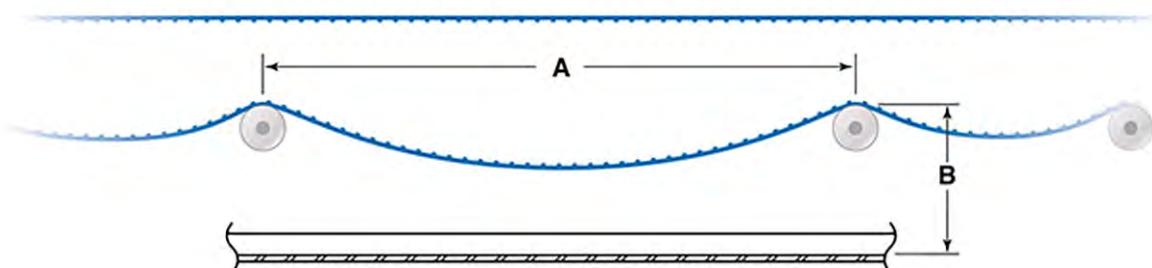


図 33: 懸垂たるみ

A: コンポーネント間のオープンエリアの長さ

B: 標準的な必要最大クリアランス

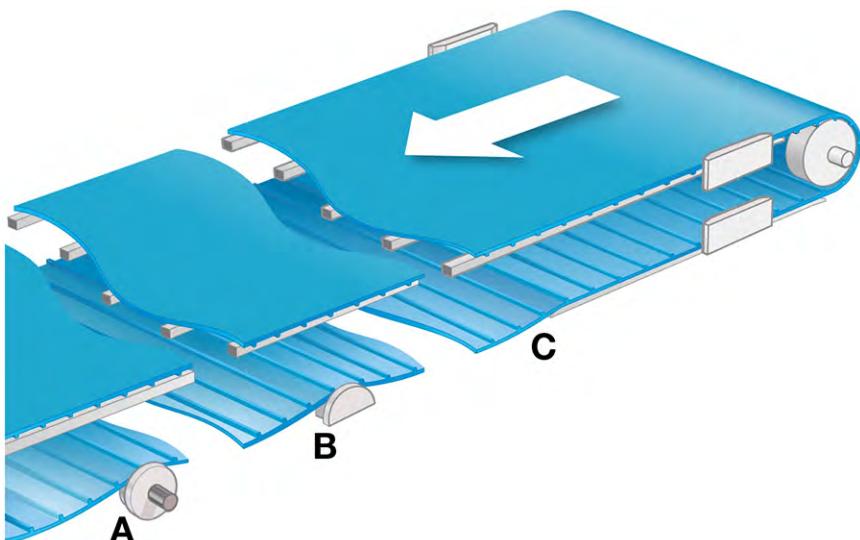
- ベルト速度、温度変化、搬送品の負荷の変化によりコンベア作動中にたわみの深さは変わります。

注: 無張力ベルトの作動を検証するには、コンベアを停止して搬入側でベルトを横方向にずらします。ベルトは容易に動かせる必要があります。

リターン側走行路用サポートのガイドライン

コンベアのリターン側走行路には、ローラー、断続ウェアシュー、連続レールなどのコンポーネントを備えた様々な構造スタイルを含めることができます。ThermoDrive 無張力ベルトシステムでは連続サポートと断続サポートを組み合わせて使用できます。コンベアによっては、ベルトを適切に蓄えるために複数のオープンスペース長さが必要になる場合があります。たわみが常に非サポート領域全体で均等に分散されるわけではありません。[懸垂たるみ](#)を参照してください。

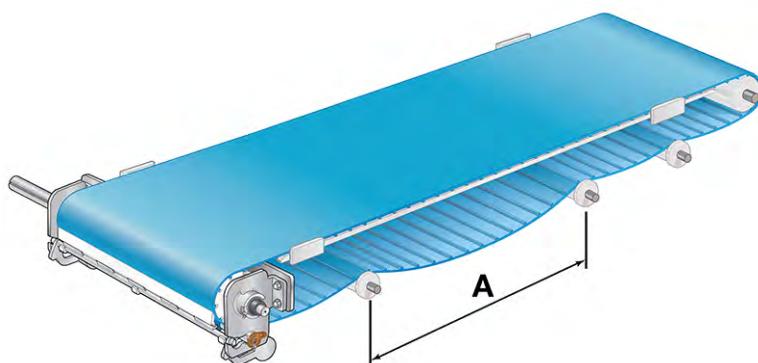
リターン側走行路のサポートコンポーネントは、用途に応じて、ローラーのように動的なものもあれば、シューやレールのように静的なものもあります。



A ローラー
B ウェアシュー
C 連続レール
図34: リターン側走行路サポート用コンポーネント

断続サポート（ウェアシューおよびローラー）

- 可能ならば、ベルト幅全体にわたるベルトサポートコンポーネントを取り付けます。
- 最大 12 インチ (305 mm) の中心線水平間隔でコンポーネントを設計します。
- ほとんどの用途では、サポート間の間隔をコンベアの長さに沿って最大 72 インチ (1829 mm) に設計します。例えば、リターン側走行路に沿って 36 インチ (914 mm) ごとにサポートを設け、ベルトアキュムレーションのために 48~72 インチ (1219~1829 mm) の非サポート領域を 1箇所設けます。



A 最大 72 インチ (1829 mm)
図35: 正しいサポートの間隔

- すべてのベルトのベンドが最小ベルトバックベンド径以上になるようにしてください。[ベルト](#)を参照してください。
- ベルトをサポートして横方向に保持するためにフランジ付きローラーやシューを使用してください。[ベルト保持](#)を参照してください。

8 リターン側走行路の設計

連続レール

- サポートレールは、レール間の中心線水平距離が最大 12 インチ (305 mm) になるように設計します。
- ほとんどのベルトでは、一番外側のレールがベルトエッジから 2~3 インチ (51~76 mm) 内側になるように設計します。フライトまたはサイドウォール付きリターン側走行路を参照してください。
- ベルトアキュムレーションに対応できるように、連続レール間に最低 1 箇所の 30 インチ (762 mm) 領域を設けます。ベルトアキュムレーションを管理するを参照してください。
- レール付きのローラーやシューの使用を検討してください。



図 36: サポートレール間の正しい中心線水平距離

衛生面の推奨事項

- 規制当局により搬送品接触の認可を受けている UHMW-PE 製のリターン側走行路コンポーネントを使用します。
リターン側走行路のサポートには、ボールベアリングを使用しない中実 UHMW-PE ローラーを使用します。これによりコンポーネント数およびベルトとコンポーネントの接触を最小限に抑えることができます。
- 全幅従動シャフトには向かないワイドベルトの用途では、UHMW-PE サポートホイールを使用します。
- 可能ならば、隙間、突き合わせ継手、重ね継手、留め具なしの設計にします。
- 衛生処理時にツールを使用せずに分解や再組立てが簡単にできる設計を追及してください。

フライトまたはサイドウォール付きリターン側走行路

フライト、サイドウォール、またはフライトノッチ付きベルトでは、以下のリターン側走行路に関する追加の設計ガイドラインを考慮します。

注: ベルトやフライトの幅が 24 インチ (610 mm) より大きいときは、センターノッチの設計および用途に基づく推奨事項について、イントラロックスカスタマーサービスにお問い合わせください。

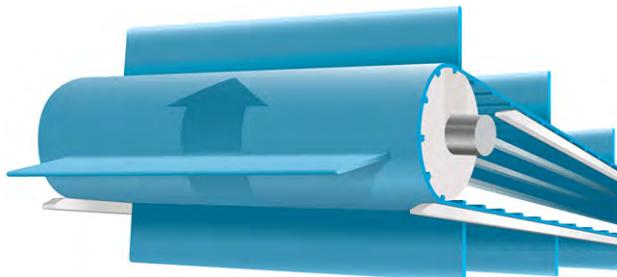
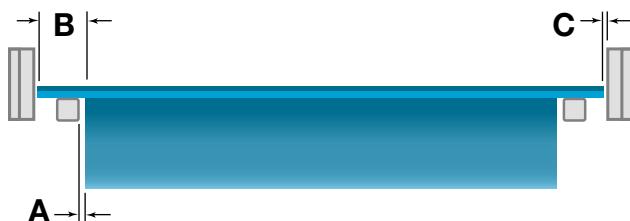
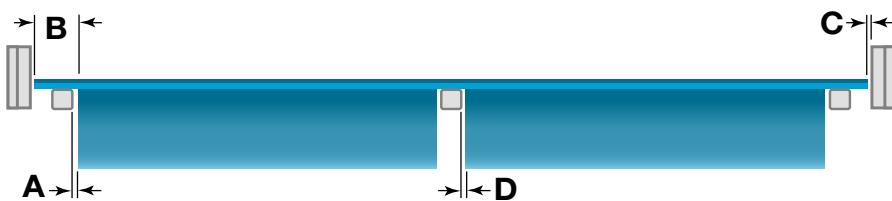


図 37: フライト付きリターン側走行路

- フライトまたはサイドウォールを少なくとも 1.25 インチ (32 mm) インデントしたベルトを発注します。
- リターン側走行路サポートのベルトエッジでは、連続サポートレールの使用を検討してください。
 - 脱線ポイントをなくすために、搬入側と搬出側のサポートレールを面取りします。
 - サポートレールと他のコンポーネントは、フライトエッジおよびサイドウォールエッジとのクリアランスを十分に設けて設計します。



8 リターン側走行路の設計



A 最低 0.25 インチ (6 mm)

B 最低 1.25 インチ (32 mm)

C 最低 0.125 インチ (3 mm)

D 最低 0.25 インチ (6 mm)

図 38: サポートレールと他のコンポーネントの最小クリアランス

- 保持コンポーネントは、ベルトエッジから 0.125 インチ (3 mm) 以上のクリアランスを設けて設計します。ベルト保持を参照してください。
- フライトまたはサイドウォールがリターン側走行路のレールやコンポーネントに接触しないようにしてください。
- 幅の広いベルトでは、すべての移行区間に UHMW-PE 押さえコンポーネントのようなベルトサポートを使用します。

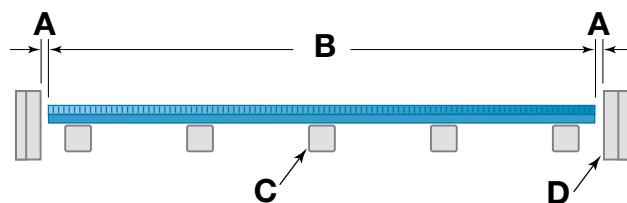
注: Z コンペア (計量前傾斜コンペア用途など) で使用するフライトやサイドウォールについては、イントラロックスカスタマーサービスにお問い合わせください。

9 ベルト保持

ThermoDrive ベルトは、キャリア側走行路とリターン側走行路に沿って誘導され、横方向の動きを制御します。ベルト底面の全幅ベルト駆動バーにより、横方向の動きを抑えることができます。したがって、ベルトエッジ沿いで必要となるのは、保持レール、ブロック、フランジ付きローラーなどのコンペアコンポーネントだけになります。

注: 改造用途によっては、コンペアフレームをベルトの保持に使用できます。ベルトの摩耗を最小限に抑えるために、UHMW-PE コンポーネントを構造に追加することを考慮します。用途固有のアドバイスについては、イントラロックスカスマーサービスにお問い合わせください。

- コンポーネントの寸法と位置を検討する時は、熱による材質の膨張と収縮を考慮します。[ベルト寸法変更時の考慮事項](#) を参照してください。
- 設備、作動温度、ベルト負荷に基づいて、ベルト寸法の最小値から最大値までの全範囲を計算します。
- 最大寸法のベルトを使用して、ベルトの両側において保持コンポーネントとベルトエッジの間に最低 0.125 インチ (3 mm) のクリアランスを設けます。



A 最低 0.125 インチ (3 mm) のクリアランス

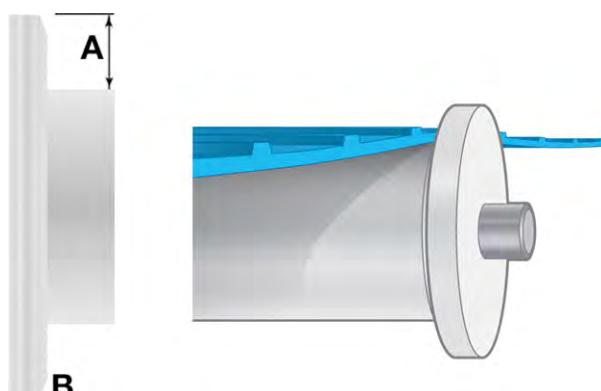
B ベルト幅

C ベルト上面走行路（キャリア側）のサポートレール

D 保持コンポーネント

図 39: 保持コンポーネントとベルトエッジの間の正しいクリアランス

- ベルトの摩擦を最小限に抑えるために、Ra125 マイクロインチ (Ra3.2 ミクロン) を超えない平滑表面仕上げの UHMW-PE 製コンポーネントを使用します。
- アセタール製や HDPE 製のコンポーネントを使用してはいけません。
- ベルト上面走行路（キャリア側）では、ベルト保持ブロックを従動シャフトの近くに取り付けます。
 - コンペアの長さに沿って最大 6 フィート (1.8 m) 間隔で保持コンポーネントを追加します。
- リターン側走行路で、ベルト保持ブロックまたはフランジ付きローラーを従動シャフトの近くに取り付けます。
 - コンペアの長さに沿って最大 6 フィート (1.8 m) 間隔で保持コンポーネントを追加します。
 - フランジ付きローラーを使用する際は、ベルトエッジのフランジ高さが最低 0.75 インチ (19 mm) あるようにします。これにより、ベルト面から上の垂直高さが 0.5 インチ (13 mm) 以上になります。
 - [キャリア側およびリターン側走行路用コンポーネント](#) を参照してください。
 - フランジ付きエッジの内側を面取りしてベルト磨耗を最小限に抑えます。



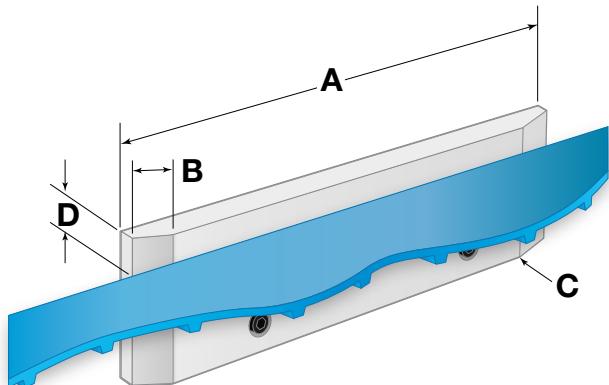
A 最低 0.75 インチ (19 mm) のクリアランス

B 必要な面取り

図 40: 最小クリアランスと必要な面取り

9 ベルト保持

- 側面荷重または搬送品振分け用途では、全長保持レールあるいは角度付き（L形）保持レール、あるいは長い保持ブロックを使用します。
- ベルトの摩耗と摩擦を最小限に抑えるために、次の最低限の仕様に従って保持ブロックおよび保持レールを設計します。
 - 投入端および搬出端は長さ 6 インチ（150 mm）、面取り 0.25 インチ（6.4 mm）
 - ベルト端を損傷しないように 0.031 インチ（0.8 mm）のコーナー半径
 - ベルトエッジに 0.5 インチ（13 mm）の垂直高さ



A 最低 6 インチ（150 mm）

B 最低 0.25 インチ（6.4 mm）

C 最低 0.031 インチ（0.8 mm）

D 最低 0.5 インチ（13 mm）

図 41: 保持ブロックおよび保持レールの最低限の仕様

- 保持コンポーネント面下のすべての留め具を皿穴に埋めて、ベルトが留め具に接触しないようにします。
- 保持具の垂直面がベルト上面走行路（キャリア側）に平行で、ベルトエッジに対して直角になるように設計します。

衛生面の推奨事項

- 可能ならば、隙間、突き合わせ継手、重ね継手、留め具なしの設計にします。
- 衛生処理時にツールを使用しないで取り外しや交換が簡単にできるようにコンポーネントを搭載します。例えば、保持具をベルト上面走行路（キャリア側）ガイドレールに組み込む、コンポーネントをフレームスロットに取り付ける、フレームの丸棒に合うように設計するなど。
- すべての凹形切り欠きの内半径を最低 0.125 インチ（3 mm）に設計します。
- コンポーネント材は、規制当局により搬送品接触の認可を受けている必要があります。

10 トラフ型コンベア

ThermoDrive ベルトは、簡単にトラフ化して製品を制御することができ、しかも特許取得済み無張力スプロケット駆動の利点を維持しています。数種類の構成が可能です。用途固有のアドバイスについては、イントラロックスカスタマーサービスにお問い合わせください。

このマニュアル記載の設計ガイドラインを取り入れて、トラフ型コンベアを設計します。以下のトラフ固有のガイドラインにも従ってください。

ThermoDrive トラフコンバータの詳細については、[トラフコンバータ](#)を参照してください。

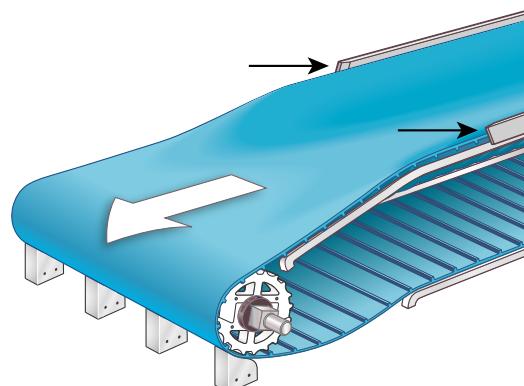


図 42: UHME-PE 製の保持レール

横方向のベルト保持には、UHMW-PE 製の保持レールか保持ブロックを使用します。[ベルト保持](#)を参照してください。

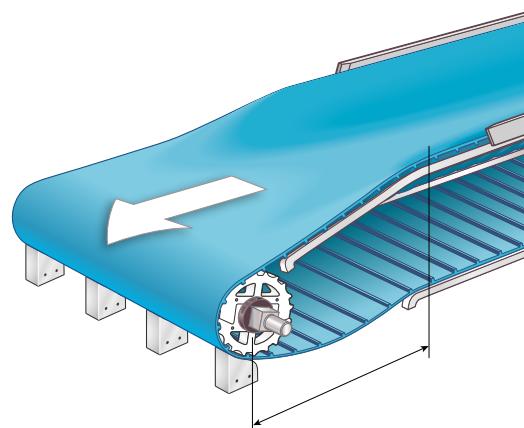


図 43: 正しい移行区間距離

移行区間距離（トラフ型コンベアの端から駆動シャフトあるいは従動シャフトの中心までの距離）が十分あることを確認します。移行区間距離はベルト幅の 1.5 倍以上にしてください。適切な移行区間距離を設けることで、ベルトエッジへの負荷が最小限に抑えられてベルトの摩擦が低減します。

トラフ溝無しのベルト用連続ベルト上面走行路(キャリア側)

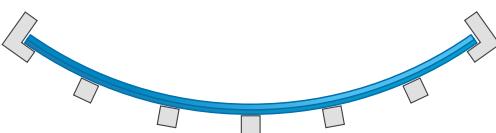


図 44: トラフ溝無しのベルト

- 最小ベルト幅とトラフの半径: 数値は相互依存します。イントラロックスカスタマーサービスにお問い合わせください。
- ウエアストリップ: 3~6 インチ (76~152 mm) の中心線間隔
- 保持ブロックの最大間隔: 6~8 フィート (1.8~2.4 m)
- 最小移行区間長さ: $1.5 \times \text{ベルト幅}$

トラフ溝がひとつあるベルト用 V 形ベルト上面走行路（キャリア側）

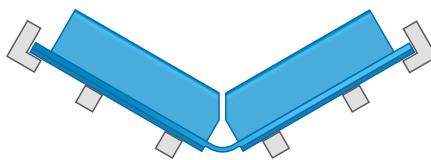


図 45: V 形ベルト上面走行路（キャリア側）

- 最小ベルト幅 : 10 インチ (254 mm)
- 標準溝幅 : 2.0 インチ (51 mm)
- 溝のベースベルト厚 : 2 mm
- 水平位置からの最大角度 : 30 度
- 保持ブロックの最大間隔 : 6~8 フィート (1.8~2.4 m)
- 最小移行区間長さ : 1.5 × ベルト幅
- ノッチ付きライト装備品あり

S8126 トラフ型コンベアベルトの詳細については、[S8126 フラットトップ E \(6.0 mm\)](#) を参照してください。S8126 コンベアの設計および取り付けの詳細については、イントラロックスカスタマーサービスにお問い合わせください。

トラフ溝がふたつあるベルト用 U 形ベルト上面走行路（キャリア側）

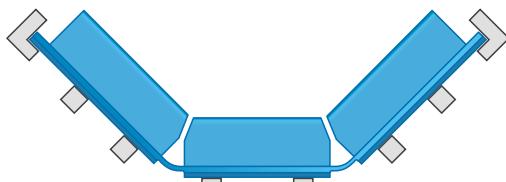


図 46: U 形ベルト上面走行路（キャリア側）

- 標準溝幅 : 2.0 インチ (51 mm)
- 溝のベースベルト厚 : 2 mm
- 溝中心間の最小間隔 : 10 インチ (254 mm)
- 最小断面長さ : 4 インチ (102 mm)
- 水平位置からの最大角度 : 60 度
- 保持ブロックの最大間隔 : 6~8 フィート (1.8~2.4 m)
- 最小移行区間長さ : 1.5 × ベルト幅
- ノッチ付きライト装備品あり

個々のトラフ溝および駆動バーの取り外しについては、[ベルトの機能](#)を参照してください。

11 寸法の変化

概要

運転中の負荷や温度の変化によりベルトおよびコンポーネントは伸縮します。

- ご注文の際は、ベルトおよびコンポーネントの正しい初期寸法を確認してください。
- ベルト経路設計の際は、ベルトおよびコンポーネントの寸法変化（長さと幅）を考慮してください。低温により張力が過剰になり、シャフトに過大な負荷がかかる場合があります。高温により、ベルト収納や接触の不具合が発生する場合があります。

ベルト寸法変更時の考慮事項

- ベルトから十分なクリアランスを設けて保持コンポーネントを設計します。
- 膨張時のベルトアキュムレーションの重量、深さ、位置に対応できるよう適正なリターン側走行路サポートを用意してください。
- ベルトデータを使用して、寸法に基づいてベルト重量を計算してください。[ベルト](#)を参照してください。
- リターン側走行路の障害となる受け皿、フレームサポート、留め具、配線などが最大サイズおよび最小サイズのベルトに接触しないようにしてください。
- ベルトアキュムレーションや障害物によってベルトに張力がかからないようにしてください。

コンポーネント寸法変更時の考慮事項

- 留め具に合わせてコンポーネントが動けるように穴を開けてください。
- 十分なクリアランスをコンポーネント間に設けてください。
- ベルトとコンポーネントが同時に変化するように考慮してください。

総ベルト寸法の計算

以下の手順を使用して、水平コンベアの総ベルト長を決定します。計算の詳細については、イントラロックスカスタマーサービスにお問い合わせください。

- リターン側走行路において、支えのない各領域間で必要なベルト長を計算します。

$$\text{支えのないリターン側走行路追加ベルト長の計算式} : (2.66 \times S^2) / D = X$$

ここで、

X = 選択したたるみ部分の追加ベルト長 (mm)

S = 望ましいたるみ深さ、インチ (mm)

D = 選択したサポート間の距離、インチ (mm)

- リターン側走行路のすべての支えのないリターン側走行路追加ベルト長 (X) を追加して、必要な追加リターン側走行路ベルト (X_2) を計算します。

- 必要な追加リターン側走行路ベルト (X_2) を使用して、取り付けのための推奨総ベルト長を計算します。

$$\text{総ベルト長計算式} : 2CL + (2AC) + X_2 = TBL$$

ここで、

TBL = 総ベルト長、インチ (mm)

CL = スプロケット中心からスプロケット中心までのコンベア長さ、インチ (mm)

AC = 先頭駆動スプロケットまたはローラーでのベルトの巻き付き、インチ (mm)

X_2 = リターン側走行路に必要な追加ベルト、インチ (mm)

- 最小および最大ベルト寸法を計算する際は、全運転サイクル（ダウンタイム、生産、衛生管理）中の温度変化を考慮してください。[熱による膨張量と収縮量の計算](#)を参照してください。

11 寸法の変化

5. 接合や修理のために余分に必要なベルト長については、イントラロックスカスタマーサービスにお問い合わせください。

熱による膨張量と収縮量の計算

コンベアのコンポーネント材の選択、ベルトの購入、設計方式の選択の際には、熱による膨張と収縮を必ず考慮してください。寸法の変化は、製品材料、運転中の温度変化、総寸法によって異なります。

次の情報を使用して、全運転サイクル（ダウンタイム、生産、衛生管理）中のベルトまたはコンポーネントの最小および最大寸法変化量を計算します。

施設の温度変化の計算

次の計算式を使用して、施設全体の温度変化を計算します。

施設の温度変化の計算式 : $T_2 - T_1 = T_3$

ここで、

T_3 = 温度変化、°F (°C)

T_2 = 適用ベルト温度、°F (°C)

$T_1 = 72$ (22)、イントラロックスベルト生産温度、°F (°C)

材質寸法の変化量の計算

次の計算式を使用して、ベルト、サポートレール、ウェアストリップ、その他のプラスチック製保持コンポーネントの寸法の変化量を計算します。

寸法変化の計算式 : $D \times T_3 \times CLTE = \Delta$

ここで、

Δ = 寸法変化、ヤードポンド法 (メートル法)

D = イントラロックス発送時の初期寸法 (長さまたは幅)、ヤードポンド法 (メートル法)

T_3 = 温度変化、°F (°C)

CLTE = 熱膨張係数

線熱膨張係数 (CLTE)		
材質	ヤードポンド法 ($\mu\text{in/in}^{-1}\text{°F}$)	メートル法 ($\mu\text{m/m}^{-1}\text{°C}$)
低温用途	94	170
Dura	167	300
HTL	83	150
ポリウレタン	83	150
PUR A23	50	90
UHMW-PE	110	198

例えば、100 フィート (30 m) 長さの ThermoDrive S8050 ポリウレタン製ベルトを平均ベルト温度 45°F (7°C) で稼働した時の長さの変化を計算します。

計算	ヤードポンド法およびメートル法
温度変化 ($T_3 = T_2 - T_1$)	$45^{\circ}\text{F} - 72^{\circ}\text{F} = -27^{\circ}\text{F}$ ($7^{\circ}\text{C} - 22^{\circ}\text{C} = -15^{\circ}\text{C}$)
初期ベルト長 (D)	100 フィート = 1200 インチ (30 m)
長さの変化 ($\Delta = D \times T_3 \times CTE$)	$1200 \text{ in} \times -27^{\circ}\text{F} \times 83 (\mu\text{in/in}^{-1}\text{°F}) = -2689200 \text{ マイクロインチ} = -2.6892 \text{ in}$ $[30 \text{ m} \times -15^{\circ}\text{C} \times 150 (\mu\text{m/m}^{-1}\text{°C}) = -67500 \mu\text{m} = -67.5 \text{ mm}]$

負荷をかけた時のベルトの伸び

負荷がかかるとすべてのベルトは一時的に伸びます。変化の度合いは、ベルトの素材、負荷量、総ベルト長によって異なります。

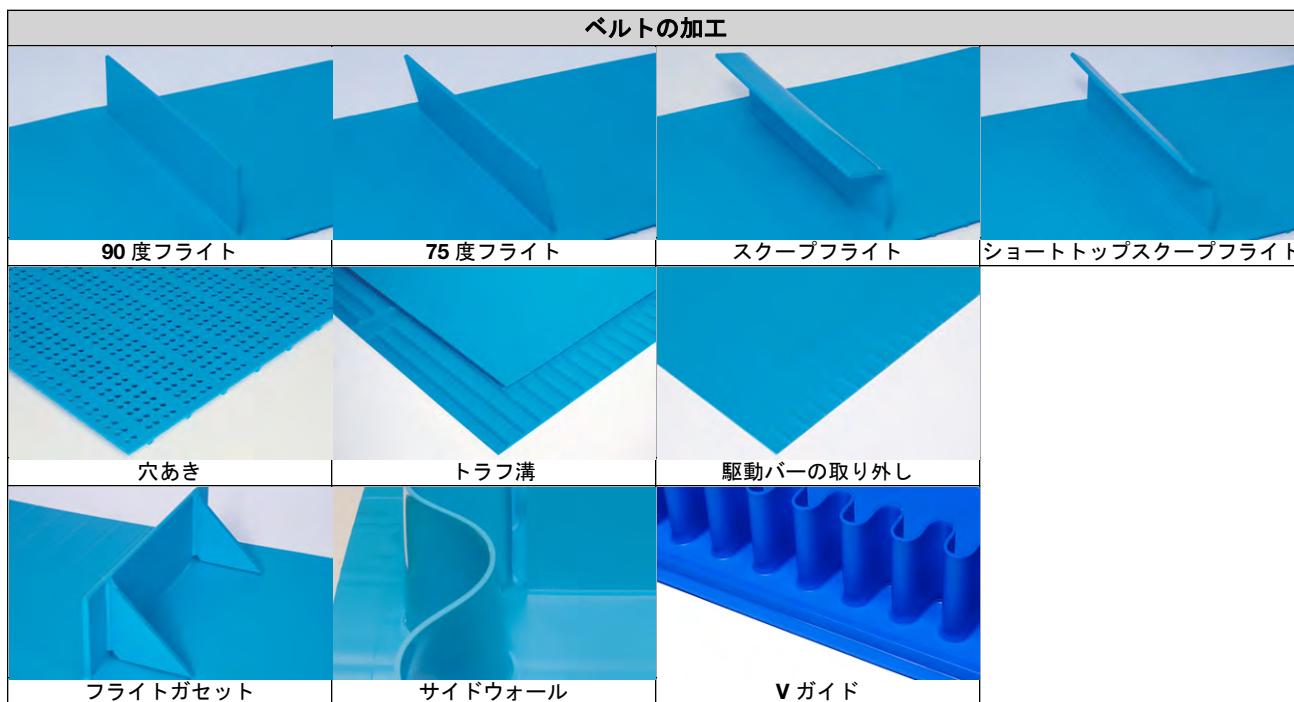
12 ベルトの選択

外観概要

ベルト			
8026 シリーズ・フラットトップ、ポリウレタン (5.3 mm)	8026 シリーズ・フラットトップ、ポリウレタン (6.0 mm)	8026 シリーズ・埋込みダイヤモンドトップ、ポリウレタン (6.3 mm)	8026 シリーズ・ナブトップ、ポリウレタン (6.3 mm)
8026 シリーズ・ナブトップ、ポリウレタン (7.4 mm)	8026 シリーズ・フラットトップ、低温用途 (6.0 mm)	8050 シリーズ・フラットトップ、ポリウレタン (7.0 mm)	8050 シリーズ・埋込みダイヤモンドトップ、ポリウレタン (7.5 mm)
8050 シリーズ・ナブトップ、ポリウレタン (8.0 mm)	8050 シリーズ・フラットトップ、低温用途 (7.0 mm)	8050 シリーズ・フラットトップ、Dura (7.0 mm)	8050 シリーズ・フラットトップ、高温高荷重 (HTL) (7.0 mm)
8050 シリーズ・フラットトップ、極温 (XT) (7.0 mm)	8050 シリーズ・リブ&V トップ™、ポリウレタン (9.5 mm)	8126 シリーズ・フラットトップ、ポリウレタン (6.0 mm)	8050 シリーズ・フラットトップ、ポリウレタン A23 E (7.0 mm)
8140 シリーズ・フラットトップ、ポリウレタン A23E (10.5 mm)			

ベルトの接続オプション			
スプライシング準備完了のベルト先端	エンドレス	ThermoLace™	金属レース

12 ベルトの選択



ベルト選択時の考慮事項

適切な ThermoDrive ベルトを選択するには、すべてのオプションを検討します。

1. 基本的なベルトを選択します。各ベルトの仕様にはいくつかの特性が示されています。
例えば、**S8050 フラットトップ (7.0 mm)** ポリウレタンには次のベルト特性が示されています。
 - ベルトの材質はポリウレタン。
 - ベルトのスタイル（表面質感）はフラットトップ。
 - ベルトシリーズは 8050 で、駆動ピッチ（駆動バー間の距離）は 50 mm です。
 - ベルトの厚さは 7.0 mm です。駆動バー、素材、表面の質感によって厚さが決まります。
2. ベルト仕様に基づいて、他の仕様を選択します。すべてのベルトに同一のオプションがあるとは限りません。
 - ベルトの接続オプション
 - トラフ溝、駆動バー取り外し、穴あきなどのベルト機能
 - フライト、サイドウォール、V ガイド、ガセットなどのベルトアクセサリ

3. 対象用途に最適なものを選ぶには、次のベルト選択時の考慮事項を頭に入れ、個々のベルト製品情報を検討します。用途固有のアドバイスについては、イントラロックスカスタマーサービスにお問い合わせください。

材質の選択

ThermoDrive ベルトおよび付属品は、標準ポリウレタン材質と特殊用途向け材質のものを用意しています。

ポリウレタン—通常最も使用される材質で、青色と白色がある

- 20°F (-7°C) ~140°F (60°C) の連続温度範囲で使用
- ベルトシリーズ、スタイル、厚さに応じて、175 lb/ft (260 kg/m) ~420 lb/ft (625 kg/m) のベルト強度を用意

低温用途 (CU)—常温から極寒までの環境用途向けに設計。低温環境でピーク性能を発揮

- -30°F (-34°C) ~75°F (24°C) の温度範囲用途で使用
- ベルトシリーズと厚さに応じて、150 lb/ft (223 kg/m) ~225 lb/ft (335 kg/m) のベルト強度を用意

Dura—高温および低温下での高荷重用に設計。

- 20°F (-7°C) ~140°F (60°C) の温度範囲で使用。この温度範囲外での使用についてはイントラロックスにお問い合わせください
- 最大 950 lb/ft (1414 kg/m) のベルト強度まで用意

高温高負荷 (HTL) — 高温、高負荷環境で使用

- 60°F (15°C) ~ 210°F (99°C) の温度範囲用途で使用
- 最大 1056 lb/ft (1572 kg/m) のベルト強度まで用意

XT—過酷な温度環境用に設計 (高温または低温)

- -4°F (-20°C) ~ 170°F (77°C) の温度範囲用途で使用
- 最大 800 lb/ft (1190 kg/m) のベルト強度まで用意

ポリウレタン A23—加水分解しやすい用途で良好に機能するように設計

- 40°F (5°C) ~ 212°F (100°C) の温度範囲用途で使用
- 最大 540 lb/ft (803 kg/m) のベルト強度まで用意

ベルトスタイル (表面の質感) の選択

ThermoDrive ベルトおよび付属品は、標準フラットトップ表面と特殊用途向け表面のものを用意しています。

フラットトップ (FT) — 搬送品の効率的な剥離性と洗浄性を得るために最適化された、マットの調整表面仕上げ

埋込みダイヤモンドトップ (EDT) — 優れた搬送品剥離特性を備えた、洗浄可能な埋込みダイヤモンド面仕上げ

ナップトップ™ (NT) — 盛り上がったトッププロファイルにより、ある搬送品には把持特性を発揮し、別の搬送品には剥離特性を発揮

リブ V トップ™ (RVT) — レイズド V とリブの重複パターンを持つトッププロファイルにより、搬出時の搬送品の剥離性が向上。傾斜搬送機能が強化され、フライトなしで最大 30 度傾斜までは物製品の搬送が可能

ベルトシリーズの選択

ThermoDrive ベルトには、公称駆動ピッチが 26 mm と 50 mm のものがあります。ピッチが短いとスプロケット径は小さくなり、製品搬送に必要なスペースは狭くなります。長いピッチのものは、より大規模な搬送にかかり、スプロケット径は大きく、ベルトは厚く、ベルト張力は増します。

8026 および 8126 シリーズのベルト—駆動ピッチ 26 mm。軽荷重用途や短距離搬送品に使用されることが多い。

8050 シリーズベルト—駆動ピッチ 50 mm。標準的な高荷重用途に使用されることが多く、長い搬送距離にも対応します。

8140 シリーズベルト—駆動ピッチ 40 mm。軽～中程度の荷重用途に使用され、長い搬送距離にも対応します。

ベルト接続オプションの選択

ThermoDrive ベルトエンドには様々な接続オプションがあります（接合、ThermoLace、金属レーシング）。選択した接続オプションの強度は、ベルト全長の強度に影響を与えます。[ベルトの接続オプション](#)を参照してください。

ベルト機能および付属品を選ぶ

独自の用途のための特別なベルト機能があります。

穴あけ—ほとんどは衛生上の除水用途にベルト穴パターンを使用

トラフ溝—ベルト長に沿って駆動バーおよび 0.039 インチ (1 mm) のベルトカバーを完全に取り外す、駆動バー取り外し機能。苛酷なトラフ用途で深い溝を作製するために設計。すべてのトラフ型コンベアに必要なわけではない。

駆動バーの取り外し—ベルト長に沿う駆動バーの取り外し機能で、0.005 インチ (0.13 mm) の駆動バーとカバーの全厚を取り除く。

特定のベルトには様々なアクセサリを使用できます。

フライト—ベルト幅にわたって接続する衛生的な垂直アクセサリで、様々な種類、高さ、厚さ、スタイルがある。傾斜や昇降のある用途での信頼性の高い搬送に有用。

フライタガセット—フライトの剛性を高めるためにフライトに接続する角度付きフライトサポート。多くは高荷重用途に使用されます。

同期サイドウォール—ベルト長に沿って接続する衛生的な垂直アクセサリであり、様々な高さ、厚さ、スタイルがある。搬送品を効果的に保持するために設ける。

V ガイド—ベルト長に沿って結合された衛生的な垂直アクセサリ。z コンベアの移行部やリターン側走行路の保持に有用。

12 ベルトの選択

詳細については、[ベルトの機能](#)および[ベルトアクセサリ](#)を参照してください。

ベルト、機能、アクセサリの種類の一覧									
材質	ポリウレタン				低温用途	Dura	HTL	XT	PUR A23
色	青色			白	青色	青色	無着色	青色	青色
スタイル	FT	EDT	NT	RVT	FT	FT	FT	FT	FT
8026 シリーズ									
5.3 mm	BT				BT				
6.0 mm	BT				BT	BT			
6.3 mm		BT	BF						
7.4 mm			BT						
8050 シリーズ									
7.0 mm	BPTFS				BPTFS	BTFS	BT	BT	BTFS
7.5 mm		BTFS							
8.0 mm			BT						
9.5 mm				B					
8126 シリーズ									
6.0 mm	B								
8140 シリーズ									
10.5 mm									BFSV

FT—フラットトップ、EDT—埋込みダイヤモンドトップ、NT—ナブラトップ、RVT—リブ&V トップ

B—対象のシリーズ、厚さ、材質、色、スタイルにベルトあり

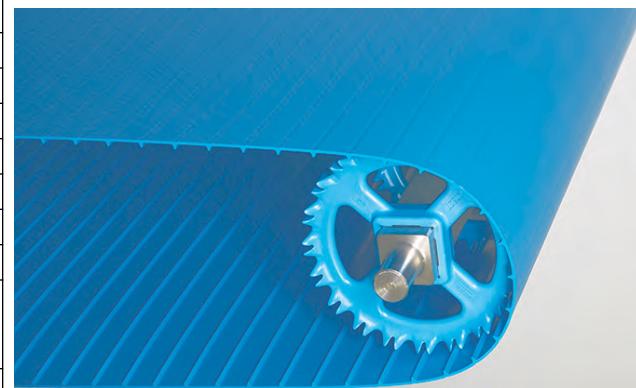
P—穴あきあり、T—トラフ溝あり、F—フライトあり、S—サイドウォールあり、V ガイドあり

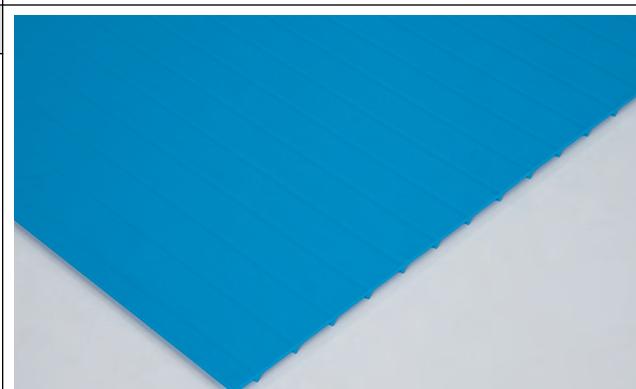
詳細については、[ベルトの機能](#)および[ベルトアクセサリ](#)を参照してください。

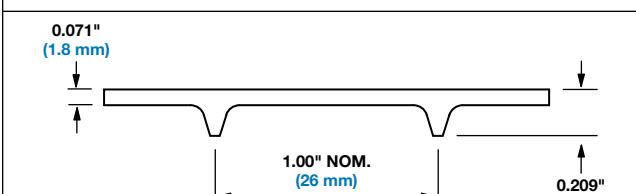
13 ベルト

S8026 フラットトップ E (5.3 mm)

	インチ	mm
ピッチ	1.00	26
全厚	0.209	5.3
最小幅	1	25
最大幅	72	1829
最小バックペンド径	2.50	64
最小スプロケット径 (6 丁歯)	2.0	51
開孔率 (シームレス面)	0%	
接続オプション	スプライシング準備完了のベルト先端、エンドレス、金属レース	
色の種類	青色、白	







ベルトデータ

ベルト材質	ベルト強度 ^a		温度範囲 (連続)		ベルト重量	
	lb/ft	kg/m	°F	°C	lb/ft ²	kg/m ²
ポリウレタン	175	260	20~140	-7~60	0.57	2.78

^a3 インチ (76 mm) 中心間隔のスプロケット付き。高荷重用途には最適な操作性能を得るためにスタックスプロケットの使用を検討してください。100°F (38°C) を超える環境での連続使用については、実際のベルト強度をイントラロックスカスタマーサービスにお問い合わせください。

13 ベルト

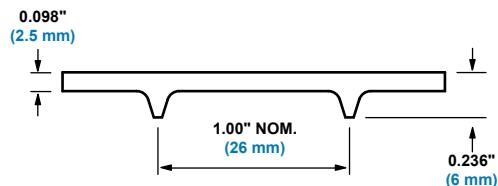
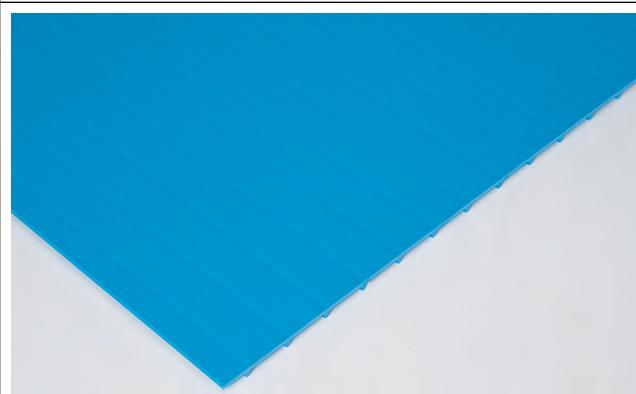
S8026 フラットトップ E (6.0 mm)

	インチ	mm
ピッチ	1.00	26
全厚	0.236	6.0
最小幅	1	25
最大幅	72	1829
最小バックバンド径	3.25	82
最小スプロケット径 (10 丁歯)	3.2	81
開孔率 (シームレス面)	0%	
接続オプション	スプライシング準備完了のベルト先端、エンドレス、ThermoLace、金属レース	
色の種類	青色、白	



製品注記

- 装置の設計やベルトの注文の前に、正確なベルト寸法と在庫状況をイントラロックスにお問い合わせください。
- 搬送品の効率的な剥離性と洗浄性を得られるように最適化された、マットの調整表面仕上げ。
- ライト付きあり。
- 適合性詳細については、[材質適合性](#)を参照してください。



ベルトデータ

ベルト材質	ベルト強度 ^a		温度範囲 (連続)		ベルト重量	
	lb/ft	kg/m	°F	°C	lb/ft ²	kg/m ²
ポリウレタン	300	446	20~140	-7~60	0.69	3.35

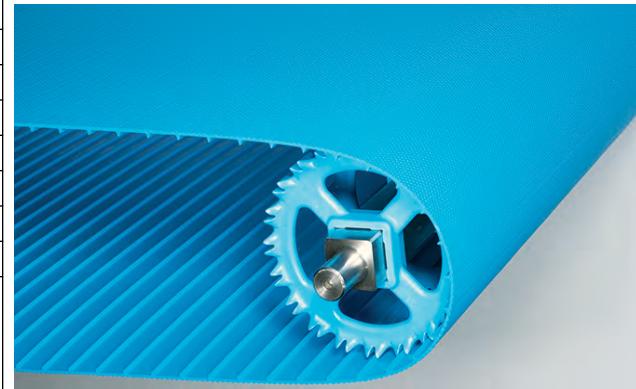
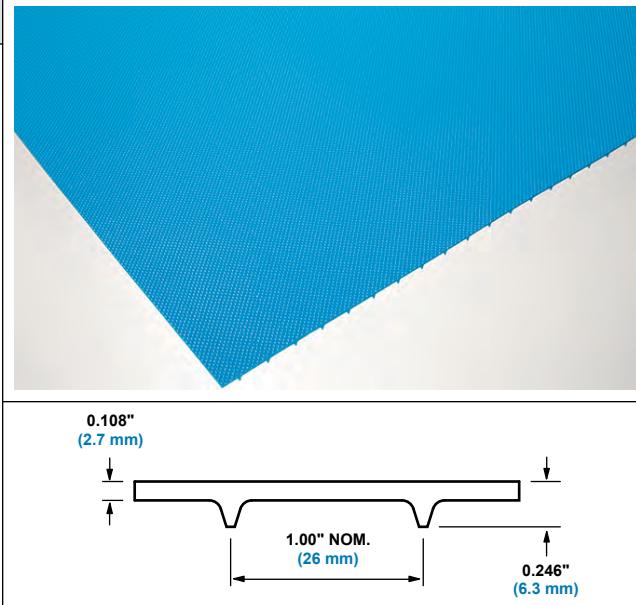
^a3 インチ (76 mm) 中心間隔のスプロケット付き。高荷重用途には最適な操作性能を得るためにスタックスプロケットの使用を検討してください。100°F (38°C) を超える環境での連続使用については、実際のベルト強度をイントラロックスカスタマーサービスにお問い合わせください。

S8026 埋込みダイヤモンドトップ E (6.3 mm)

	インチ	mm
ピッチ	1.00	26
全厚	0.248	6.3
最小幅	1	25
最大幅	72	1829
最小バックバンド径	3.25	82
最小スプロケット径 (10 丁歯)	3.2	81
開孔率 (シームレス面)	0%	
接続オプション	スプライシング準備完了のベルト先端、エンドレス、ThermoLace、金属レース	
色の種類	青色	

製品注記

- 装置の設計やベルトの注文の前に、正確なベルト寸法と在庫状況をイントラロックスにお問い合わせください。
- 搬送品の剥離性要件がフラットトップの性能を超えるような用途において、優れた剥離性能を発揮する実績のある埋込みダイヤモンドトッププロファイルを採用。
- フライテ付きあり。
- ThermoLace はヒンジロッドの各面がフラットトップ。
- 接続方法に ThermoLace が選択されている場合、ベルトの厚さは 6.3 mm です。S8026 ThermoLace の厚さは 6.0 mm です。厚さの違いにより段ができます。
- 適合性詳細については、[材質適合性](#)を参照してください。

ベルトデータ

ベルト材質	ベルト強度 ^a		温度範囲 (連続)		ベルト重量	
	lb/ft	kg/m	°F	°C	lb/ft ²	kg/m ²
ポリウレタン	300	446	20~140	-7~60	0.69	3.37

^a3 インチ (76 mm) 中心間隔のスプロケット付き。高荷重用途には最適な操作性能を得るためにスタックスプロケットの使用を検討してください。100°F (38°C) を超える環境での連続使用については、実際のベルト強度をイントラロックスカスタマーサービスにお問い合わせください。

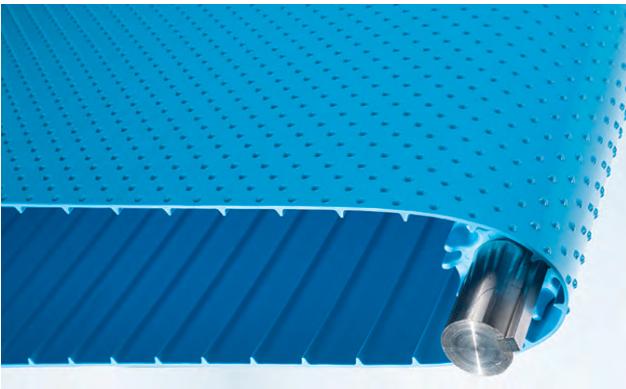
13 ベルト

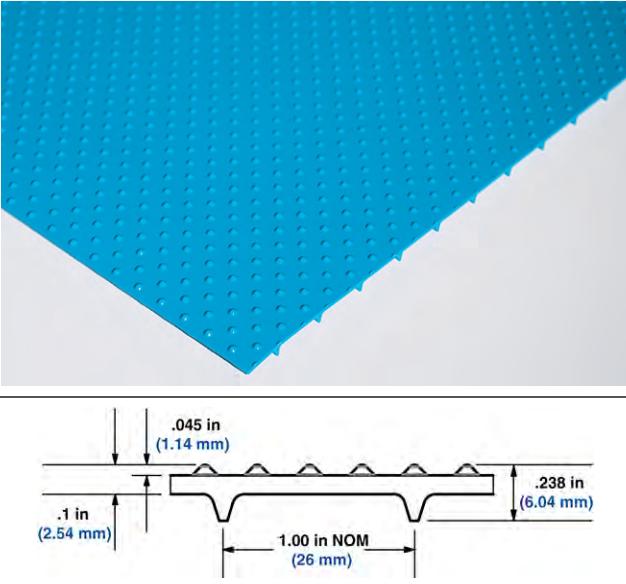
S8026 ナブトップ™ (6.3 mm)

	インチ	mm
ピッチ	1.00	26
全厚	0.238	6.04
最小幅	1	25
最大幅	24	610
最小バックバンド径	2.5	64
最小スプロケット径 (6 丁歯)	2.0	51
開孔率 (シームレス面)	0%	
接続オプション	スプライシング準備完了のベルト先端、エンドレス	
色の種類	青色	

製品注記

- 装置の設計やベルトの注文の前に、正確なベルト寸法と在庫状況をイントラロックスにお問い合わせください。
- 標準傾斜コンベア用に優れた搬送品の滑り止め機能。特定の搬送品向けに優れた剥離性能品を提供。
- 4 mm フライト付きあり。
- 適合性詳細については、[材質適合性](#)を参照してください。





ベルトデータ

ベルト材質	ベルト強度 ^a		温度範囲 (連続)		ベルト重量	
	lb/ft	kg/m	°F	°C	lb/ft ²	kg/m ²
ポリウレタン	96	142.85	20~140	-7~60	0.533	2.6

^a3 インチ (76 mm) 中心間隔のスプロケット付き。高荷重用途には最適な操作性能を得るためにスタックスプロケットの使用を検討してください。100°F (38°C) を超える環境での連続使用については、実際のベルト強度をイントラロックスカスタマーサービスにお問い合わせください。

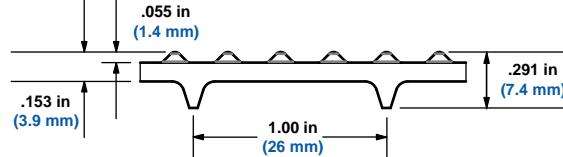
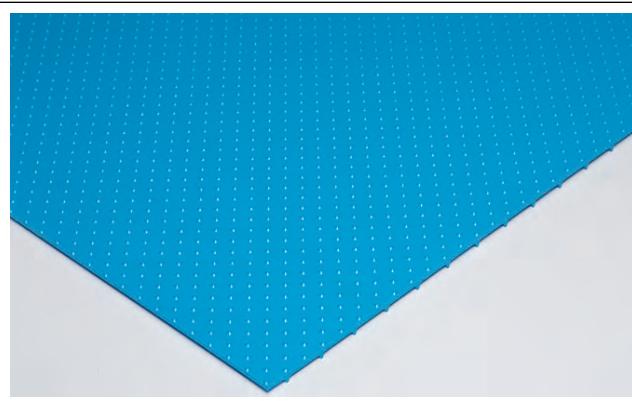
S8026 ナブトップ™ E (7.4 mm)

	インチ	mm
ピッチ	1.00	26
全厚	0.291	7.4
最小幅	1	25
最大幅	72	1829
最小バックバンド径	3.25	83
最小スプロケット径 (10 丁歯)	3.2	81
開孔率 (シームレス面)	0%	
接続オプション	スプライシング準備完了のベルト先端、エンドレス、ThermoLace、金属レース	
色の種類	青色	



製品注記

- 装置の設計やベルトの注文の前に、正確なベルト寸法と在庫状況をイントラロックスにお問い合わせください。
- 標準傾斜コンベア用に優れた搬送品の滑り止め機能。特定の搬送品向けに優れた剥離性能品を提供。
- ライト付きあり。
- ThermoLace はヒンジロッドの各面がフラットトップ。
- 接続方法に ThermoLace が選択されている場合、ベルトの厚さは 7.4 mm です。S8026 ThermoLace の厚さは 6.0 mm です。厚さの違いにより段ができます。
- 適合性詳細については、[材質適合性](#)を参照してください。



ベルトデータ

ベルト材質	ベルト強度 ^a		温度範囲 (連続)		ベルト重量	
	lb/ft	kg/m	°F	°C	lb/ft ²	kg/m ²
ポリウレタン	300	446	20~140	-7~60	0.754	3.68

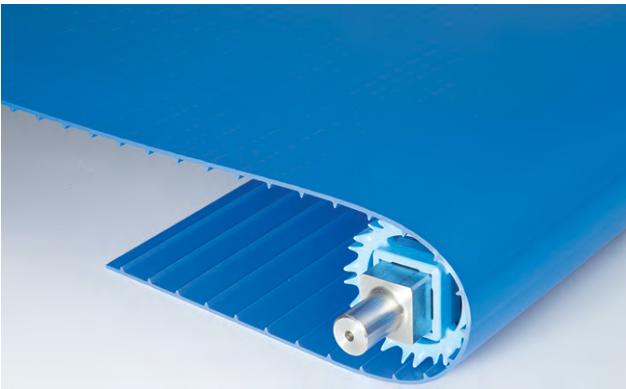
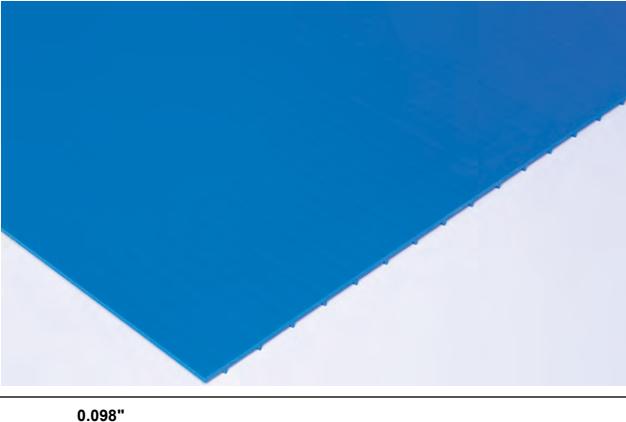
^a3 インチ (76 mm) 中心間隔のスプロケット付き。高荷重用途には最適な操作性能を得るためにスタックスプロケットの使用を検討してください。100°F (38°C) を超える環境での連続使用については、実際のベルト強度をイントラロックスカスタマーサービスにお問い合わせください。

13 ベルト

S8026 フラットトップ低温用途 E (6.0 mm)		
	インチ	mm
ピッチ	1.00	26
全厚	0.236	6.0
最小幅	1	25
最大幅	72	1829
最小バックバンド径	製品注記を参照	
最小スプロケット径	製品注記を参照	
開孔率 (シームレス面)	0%	
接続オプション	スプライシング準備完了のベルト先端、エンドレス、金属レース	
色の種類	青色	

製品注記

- 装置の設計やベルトの注文の前に、正確なベルト寸法と在庫状況をイントラロックスにお問い合わせください。
- 搬送品の効率的な剥離性と洗浄性を得られるように最適化された、マットの調整表面仕上げ。
- 周囲温度が極低温の場合に使用。低温環境でピーク性能を発揮するように設計。
- ライト付きあり。
- 最小バックバンド径および最小スプロケット径は次のとおり温度によって異なる。
20~75°F (-6.7~24°C) で 3 インチ (76 mm) 径
0~20°F (-17.8~-6.7°C) で 4 インチ (102 mm) 径
-30~0°F (-34.4~-17.8°C) で 5 インチ (127 mm) 径
- 適合性詳細については、[材質適合性](#)を参照してください。

ベルトデータ						
ベルト材質	ベルト強度 ^a		温度範囲 (連続)		ベルト重量	
	lb/ft	kg/m	°F	°C	lb/ft ²	kg/m ²
低温用途	150	223	-30~75	-34~24	0.69	3.37

^a3 インチ (76 mm) 中心間隔のスプロケット付き。高荷重用途には最適な操作性能を得るためにスタックスプロケットの使用を検討してください。30°F (-1°C) を下回る環境での連続使用については、実際のベルト強度をイントラロックスカスタマーサービスにお問い合わせください。

S8050 フラットトップ E (7.0 mm)

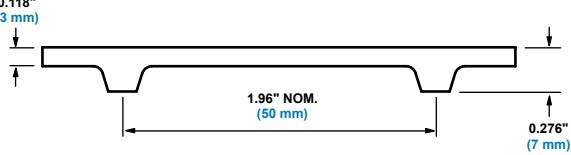
	インチ	mm
ピッチ	1.96	50
全厚	0.276	7.0
最小幅	1	25
最大幅	72	1829
最小バックバンド径	4.0	102
最小スプロケット径 (6 丁歯)	4.0	102
開孔率 (シームレス面)	0%	
接続オプション	スプライシング準備完了のベルト先端、エンドレス、ThermoLace、金属レース	
色の種類	青色、白	

製品注記

- 装置の設計やベルトの注文の前に、正確なベルト寸法と在庫状況をイントラロックスにお問い合わせください。
- 搬送品の効率的な剥離性と洗浄性を得られるように最適化された、マットの調整表面仕上げ。
- ライト付き、および同期サイドウォールがあります。
- 適合性詳細については、[材質適合性](#)を参照してください。







ベルトデータ

ベルト材質	ベルト強度 ^a		温度範囲 (連続)		ベルト重量	
	lb/ft	kg/m	°F	°C	lb/ft ²	kg/m ²
ポリウレタン	420	625	20~140	-7~60	0.89	4.35

^a3 インチ (76 mm) 中心間隔のスプロケット付き。高荷重用途には最適な操作性能を得るためにスタックスプロケットの使用を検討してください。100°F (38°C) を超える環境での連続使用については、実際のベルト強度をイントラロックスカスタマーサービスにお問い合わせください。

13 ベルト

S8050 埋込みダイヤモンドトップ E (7.5 mm)		
	インチ	mm
ピッチ	1.96	50
全厚	0.296	7.5
最小幅	1	25
最大幅	72	1829
最小バックバンド径	4.0	102
最小スプロケット径 (6 丁歯)	4.0	102
開孔率 (シームレス面)	0%	
接続オプション	スプライシング準備完了のベルト先端、エンドレス、ThermoLace、金属レース	
色の種類	青色	

製品注記

- 装置の設計やベルトの注文の前に、正確なベルト寸法と在庫状況をイントラロックスにお問い合わせください。
- 搬送品の剥離性要件がフラットトップの性能を超えるような用途において、優れた剥離性能を発揮する実績のある埋込みダイヤモンドトッププロファイルを採用。
- フライテ付き、および同期サイドウォールがあります。
- ThermoLace はヒンジロッドの各面がフラットトップ。
- 接続方法に ThermoLace が選択されている場合、ベルトの厚さは 7.5 mm です。S8050 ThermoLace の厚さは 7.0 mm です。厚さの違いにより段ができます。
- 適合性詳細については、[材質適合性](#)を参照してください。

0.138 in
(3.5 mm)

1.96 in NOM.
(50 mm)

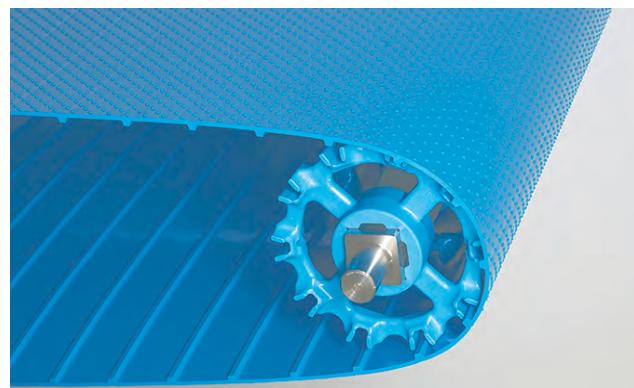
0.296 in
(7.5 mm)

ベルトデータ						
ベルト材質	ベルト強度 ^a		温度範囲 (連続)		ベルト重量	
	lb/ft	kg/m	°F	°C	lb/ft ²	kg/m ²
ポリウレタン	420	625	20~140	-7~60	0.89	4.34

^a3 インチ (76 mm) 中心間隔のスプロケット付き。高荷重用途には最適な操作性能を得るためにスタックスプロケットの使用を検討してください。100°F (38°C) を超える環境での連続使用については、実際のベルト強度をイントラロックスカスタマーサービスにお問い合わせください。

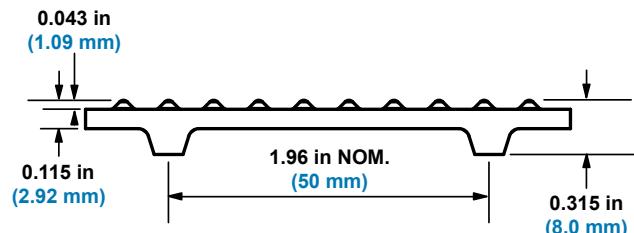
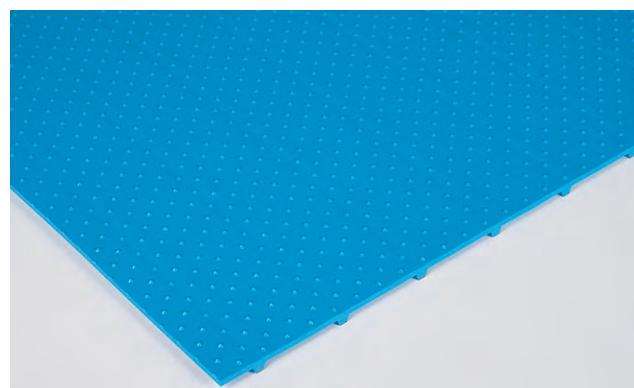
S8050 ナブトップ E (8.0 mm)

	インチ	mm
ピッチ	1.96	50
全厚	0.315	8.0
最小幅	1	25
最大幅	42	1067
最小バックバンド径	4.0	102
最小スプロケット径 (6 丁歯)	4.0	102
開孔率 (シームレス面)	0%	
接続オプション	スプライシング準備完了のベルト先端、エンドレス、ThermoLace、金属属レース	
色の種類	青色	



製品注記

- 装置の設計やベルトの注文の前に、正確なベルト寸法と在庫状況をイントラロックスにお問い合わせください。
- 標準傾斜コンベア用に優れた搬送品の滑り止め機能。特定の搬送品向けに優れた剥離性能品を提供。
- ライト付きあり。
- ThermoLace はヒンジロッドの各面がフラットトップ。
- 接続方法に ThermoLace が選択されている場合、ベルトの厚さは 8.0 mm です。S8050 ThermoLace の厚さは 7.0 mm です。厚さの違いにより段ができます。
- 適合性詳細については、[材質適合性](#)を参照してください。

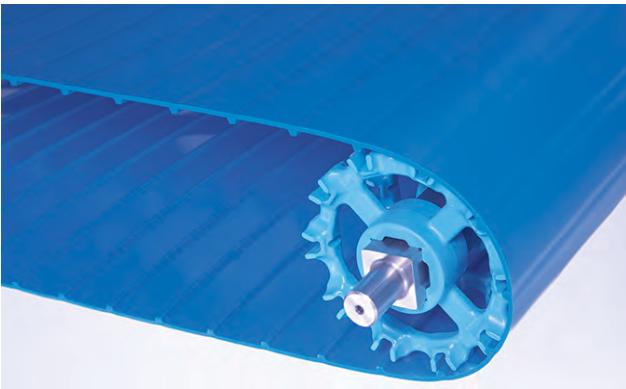
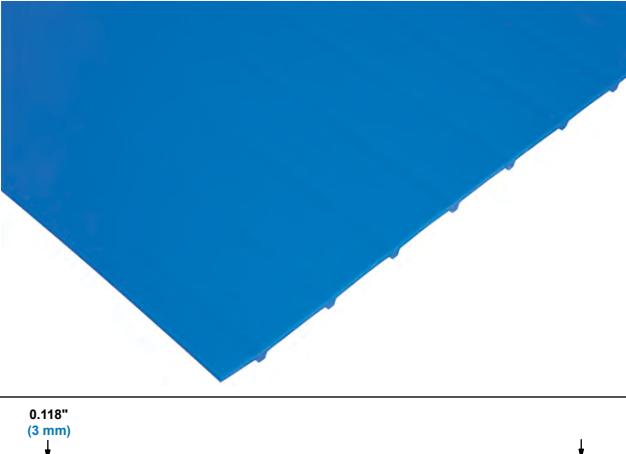


ベルトデータ

ベルト材質	ベルト強度 ^a		温度範囲 (連続)		ベルト重量	
	lb/ft	kg/m	°F	°C	lb/ft ²	kg/m ²
ポリウレタン	420	625	20~140	-7~60	0.86	4.20

^a3 インチ (76 mm) 中心間隔のスプロケット付き。高荷重用途には最適な操作性能を得るためにスタックスプロケットの使用を検討してください。100°F (38°C) を超える環境での連続使用については、実際のベルト強度をイントラロックスカスタマーサービスにお問い合わせください。

13 ベルト

S8050 フラットトップ低温用途 E (7.0 mm)						
	インチ	mm				
ピッチ	1.96	50				
全厚	0.276	7.0				
最小幅	1	25				
最大幅	72	1829				
最小バックバンド径	製品注記を参照					
最小スプロケット径	製品注記を参照					
開孔率 (シームレス面)	0%					
接続オプション	スプライシング準備完了のベルト先端、エンドレス、金属レース					
色の種類	青色					
製品注記						
<ul style="list-style-type: none"> 装置の設計やベルトの注文の前に、正確なベルト寸法と在庫状況をイントラロックスにお問い合わせください。 搬送品の効率的な剥離性と洗浄性を得られるように最適化された、マットの調整表面仕上げ。 周囲温度が極低温の場合に使用。低温環境でピーク性能を発揮するように設計。 ライト付き、および同期サイドウォールがあります。 最小バックバンド径および最小スプロケット径は次のとおり温度によって異なる。 20°F~75°F (-6.7°C~24°C) で 4 インチ (102 mm) 径 0°F~20°F (-17.8°C~-6.7°C) で 5 インチ (127 mm) 径 -30°F~0°F (-34.4°C~-17.8°C) で 6 インチ (152 mm) 径 適合性詳細については、材質適合性を参照してください。 						
 						
ベルトデータ						
ベルト材質	ベルト強度 ^a		温度範囲 (連続)		ベルト重量	
	lb/ft	kg/m	°F	°C	lb/ft ²	kg/m ²
低温用途	225	335	-30~75	-34~24	0.82	4.00

^a3 インチ (76 mm) 中心間隔のスプロケット付き。高荷重用途には最適な操作性能を得るためにスタックスプロケットの使用を検討してください。30°F (-1°C) を下回る環境での連続使用については、実際のベルト強度をイントラロックスカスタマーサービスにお問い合わせください。

S8050 フラットトップ Dura E (7.0 mm)

	インチ	mm	
ピッチ	1.96	50	
全厚	0.276	7.0	
最小幅	1	25	
最大幅	72	1829	
最小バックバンド径	6.0	152	
最小スプロケット径 (10 丁歯)	6.5	165	
開孔率 (シームレス面)	0%		
接続オプション	スプライシング準備完了のベルト先端、エンドレス、金属レース		
色の種類	青色		

製品注記

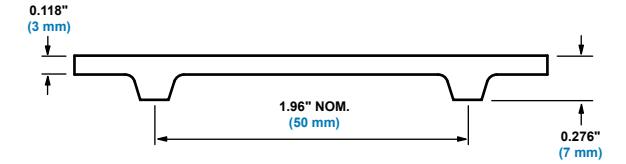
- 装置の設計やベルトの注文の前に、正確なベルト寸法と在庫状況をイントラロックスにお問い合わせください。
- 高温および低温下での高荷重用に設計。
- ライト付きあり。
- 卓越した耐衝撃性。
- 以下を除く 0°F (-18°C) から 210°F (99°C) までの間の温度での連続使用 :
 - 140°F (60°C) を超える高温の場合は、適用情報についてカスタマーサービスにお問い合わせください。
 - 20°F (-7°C) 未満での連続使用の場合は、最小スプロケット径についてイントラロックスカスタマーサービスにお問い合わせください。
- 適合性詳細については、[材質適合性](#)を参照してください。

ベルトデータ

ベルト材質	ベルト強度 ^a		温度範囲 (連続)		ベルト重量	
	lb/ft	kg/m	°F	°C	lb/ft ²	kg/m ²
Dura	950	1414	製品注記を参照	製品注記を参照	0.73	3.56

^a3 インチ (76 mm) 中心間隔のスプロケット付き。ベルト強度の 50%を超える荷重用途ではスタックスプロケットを使用のこと。170°F (77°C) を超える環境での連続使用については、実際のベルト強度をイントラロックスカスタマーサービスにお問い合わせください。

13 ベルト

S8050 フラットトップ、高温高荷重 (HTL) E (7.0 mm)						
	インチ	mm				
ピッチ	1.96	50				
全厚	0.276	7.0				
最小幅	1	25				
最大幅	72	1829				
最小バックバンド径	6.0	152				
最小スプロケット径 (10 丁歯)	6.5	165				
開孔率 (シームレス面)	0%					
接続オプション	スプライシング準備完了のベルト先端、エンドレス、金属レース					
色の種類	自然色					
製品注記						
<ul style="list-style-type: none"> 装置の設計やベルトの注文の前に、正確なベルト寸法と在庫状況をイントラロックスにお問い合わせください。 高温／高荷重用に特別に設計。 60°F (15°C) 未満での連続使用の場合、最小スプロケット径の要件についてはイントラロックスカスタマーサービスにお問い合わせください。 適合性詳細については、材質適合性を参照してください。 						
						
						
ベルトデータ						
ベルト材質	ベルト強度 ^a		温度範囲 (連続) ^b		ベルト重量	
	lb/ft	kg/m	°F	°C	lb/ft ²	kg/m ²
HTL	1056	1572	60~210	15~99	0.88	4.31

^a3 インチ (76 mm) 中心間隔のスプロケット付き。負荷がベルト強度の 50% を超える用途ではスタックスプロケットを使用します。170°F (77°C) 超での連続使用の場合、実際のベルト強度についてはイントラロックスカスタマーサービスにお問い合わせください。

^b一部の用途では、連続使用で温度が 210°F (100°C) を超えることがあります。

S8050 フラットトップ XT (7.0 mm)

	インチ	mm
ピッチ	1.96	50
全厚	0.276	7.0
最小幅	1	25
最大幅	42	1067
最小バックバンド径	6.0	152
最小スプロケット径 (10 丁歯)	6.5	165
開孔率 (シームレス面)	0%	
接続オプション	スプライシング準備完了のベルト先端、エンドレス、金属レース	
色の種類	青色	

製品注記

- 装置の設計やベルトの注文の前に、正確なベルト寸法と在庫状況をイントラロックスにお問い合わせください。
- 極温—高温または低温用に特別設計
- 適合性詳細については、[材質適合性](#)を参照してください。





ベルトデータ

ベルト材質	ベルト強度 ^a		温度範囲 (連続)		ベルト重量	
	lb/ft	kg/m	°F	°C	lb/ft ²	kg/m ²
XT	800	1190	-4~170	-20~77	0.88	4.31

^a3 インチ (76 mm) 中心間隔のスプロケット付き。負荷がベルト強度の 60%を超える用途ではスタックスプロケットを使用します。100°F (38°C) 超での連続使用の場合、実際のベルト強度についてはイントラロックスカスタマーサービスにお問い合わせください。

13 ベルト

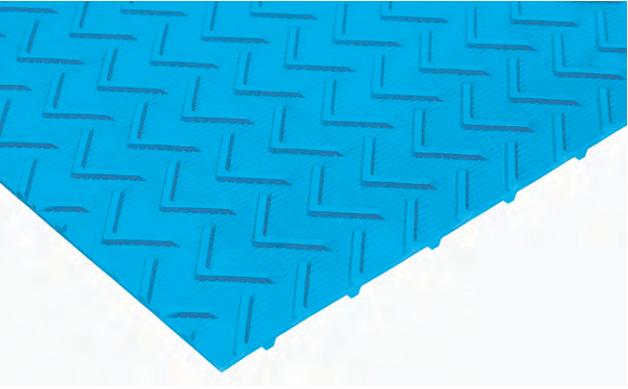
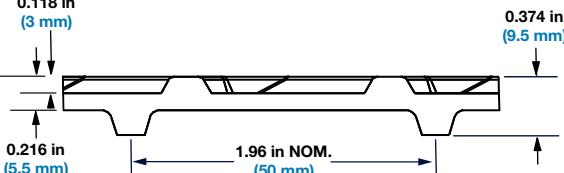
S8050 Ribbed V-Top™ E (9.5 mm)

	インチ	mm	
ピッチ	1.96	50	
全厚	0.374	9.5	
最小幅	2	51	
最大幅	42	1067	
最小バックバンド径	4.0	102	
最小スプロケット径 (10 丁歯)	6.5	165	
開孔率 (シームレス面)	0%		
接続オプション	スプライシング準備完了のベルト先端、エンドレス、ThermoLace		
色の種類	青色		

製品注記

- 装置の設計やベルトの注文の前に、正確なベルト寸法と在庫状況をイントラロックスにお問い合わせください。
- フライトを使用せずに、30 度までの傾斜でのばら物製品搬送を可能にします。
- 搬出における製品の剥離性が改善します。
- ThermoLace 接続部は、ヒンジロッド全体にわたる最大 12 インチ (305 mm) のフラットトップです。
- スプライス接合部は、スプライス全体にわたる 1 インチ (25 mm) 未満のフラットトップです。
- 接合には、ThermoDrive ベルトエンドルーターとスクエアスペーサー（イントラロックスから入手可能）が必要です。

適合性詳細については、[材質適合性](#)を参照してください。

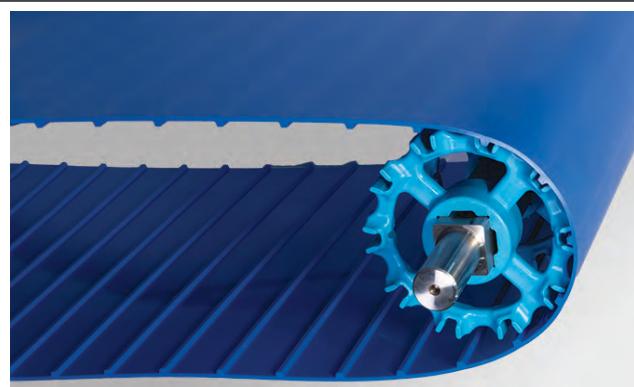
ベルトデータ

ベルト材質	ベルト強度 ^a		温度範囲 (連続)		ベルト重量	
	lb/ft	kg/m	°F	°C	lb/ft ²	kg/m ²
ポリウレタン	180	268	40~140	4~60	0.987	4.82

^a3 インチ (76 mm) 中心間隔のスプロケット付き。高荷重用途には最適な操作性能を得るためにスタックスプロケットの使用を検討してください。100°F (38°C) を超える環境での連続使用については、実際のベルト強度をイントラロックスカスタマーサービスにお問い合わせください。

S8050 フラットトップポリウレタン A23 E (7.0 mm)

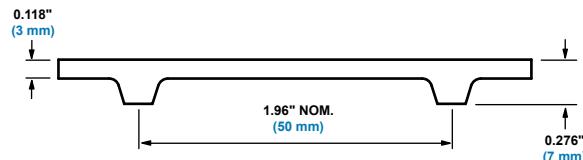
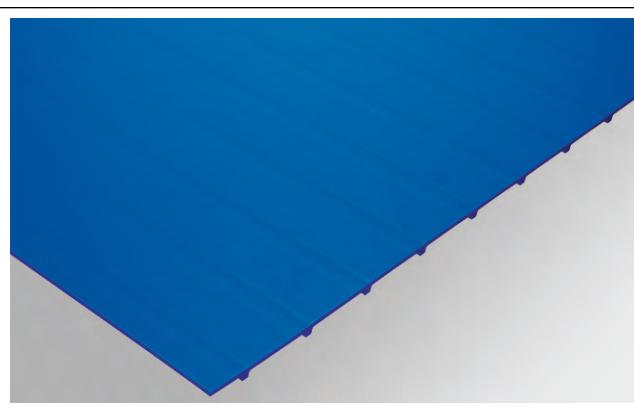
	インチ	mm
ピッチ	1.96	50
全厚	0.276	7.0
最小幅	1	25
最大幅	72	1829
最小バックバンド径	5.2	132
最小スプロケット径 (8 丁歯)	5.2	132
開孔率 (シームレス面)	0%	
接続オプション	スプライシング準備完了のベルト先端、エンドレス、金属レース	
色の種類	青色	



製品注記

- 装置の設計やベルトの注文の前に、正確なベルト寸法と在庫状況をイントラロックスにお問い合わせください。
- 加水分解しやすいアプリケーションで良好に機能するように設計されています。
- ライト付き、およびサイドウォールがあります。
- 以下を除く **40°F (5°C)** から **212°F (100°C)** までの間の温度での連続使用：
 - 温度が **140°F (60°C)** を超える場合は、イントラロックスカスタマーサービスにアプリケーション情報を問い合わせください。
 - 60°F (15°C) 未満での連続使用**の場合、最小スプロケット径についてはイントラロックスカスタマーサービスにお問い合わせください。

適合性詳細については、[材質適合性](#)を参照してください。



ベルトデータ

ベルト材質	ベルト張力 ^a		温度範囲 (連続)		ベルト重量	
	lb/ft	kg/m	°F	°C	lb/ft ²	kg/m ²
PUR A23	540	803	製品注記を参照。		0.804	3.93

^a3 インチ (76 mm) 中心間隔のスプロケット付き。高荷重用途には最適な操作性能を得るためにスタックスプロケットの使用を検討してください。100°F (38°C) を超える環境での連続使用については、実際のベルト強度をイントラロックスカスタマーサービスにお問い合わせください。

13 ベルト

S8126 フラットトップ E (6.0 mm)

	インチ	mm
ピッチ	1.00	26
全厚	0.236	6.0
最小幅	10	254
最大幅	24	610
最小バックバンド径	4.0	102
最小スプロケット径 (12 丁歯)	4.0	102
開孔率 (シームレス面)	0%	
接続オプション	スプライシング準備完了のベルト先端、エンドレス	
色の種類	青色	

製品注記

- 装置の設計やベルトの注文の前に、正確なベルト寸法と在庫状況をイントラロックスにお問い合わせください。
- 搬送品の効率的な剥離性と洗浄性を得られるように最適化された、マットの調整表面仕上げ。
- 特定の高張力トラフコンペア用途を張力不要 ThermoDrive ソリューションに改造するために設計。詳細はイントラロックスカスタマーサービスにお問い合わせください。
- S8126 固有の駆動コンポーネントおよび従動コンポートと併用。
- 駆動バー幅は 2.4 インチ (62 mm)。
- 適合性詳細については、[材質適合性](#)を参照してください。

ベルトデータ

ベルト材質	ベルト強度		温度範囲 (連続)		ベルト重量	
	lb	kg	°F	°C	lb/ft ²	kg/m ²
ポリウレタン	120	55	20~140	-7~60	0.62	3.04

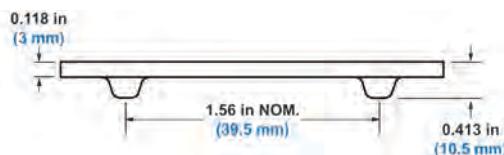
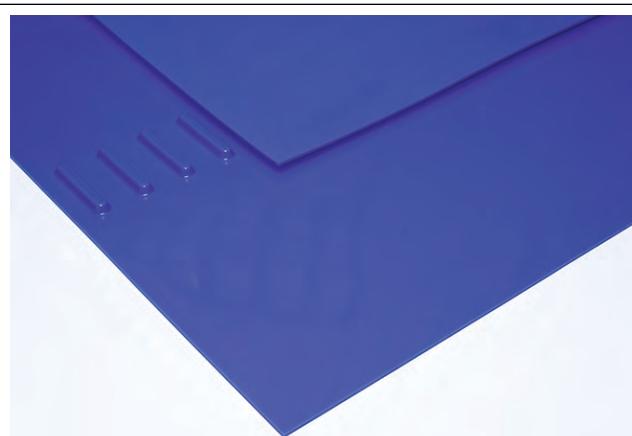
S8140 フラットトップポリウレタン A23E (10.5 mm)

	インチ	mm
ピッチ	1.55	39.5
全厚	0.413	10.5
最小幅	5	127
最大幅	36	914
最小バックバンド径	4	102
最小スプロケット径 (8 丁歯)	4	102
開孔率 (シームレス面)	0%	
接続オプション	スプライシング準備完了のベルト先端、エンドレス	
色の種類	青色	



製品注記

- ・装置の設計やベルトの注文の前に、正確なベルト寸法と在庫状況をイントラロックスにお問い合わせください。
- ・搬送品の効率的な剥離性と洗浄性を得られるように最適化された、マットの調整表面仕上げ
- ・加水分解しやすいアプリケーションで良好に機能するように設計されています。
- ・S8140 固有の駆動端および従動端コンポーネントでの使用向け
- ・駆動ラグ幅は 3.2 インチ (82 mm)
- ・モジュール 95.06 MPa
- ・フライト、サイドウォール、V ガイド付きあり
- ・以下を除く 40°F (5°C) から 212°F (100°C) までの間の温度での連続使用：
 - 温度が 212°F (100°C) を超える場合は、イントラロックスカスタマーサービスにアプリケーション情報を問い合わせください。
 - 40°F (5°C) 未満での連続使用の場合、最小スプロケット径についてはイントラロックスカスタマーサービスにお問い合わせください。
- ・適合性詳細については、[材質適合性](#)を参照してください。



ベルトデータ

ベルト材質	ベルト張力 ^{a,b}				温度範囲 (連続)		ベルト重量	
	lbf/ft (最大 18 インチ)	N/mm (最大 18 インチ)	lbf (18~36 インチ)	N (18 ~ 36 インチ)	°F	°C	ヤードポンド法	メートル法
PUR A23	480	7.00	720	3200	製品注記を参照。		0.730 lbs/ft ² + 0.120 lbs/ft	3.56 kg/m ² + 0.179 kg/m

^a100°F (38°C) 超での連続使用の場合、実際のベルト張力についてはイントラロックスカスタマーサービスにお問い合わせください。

^b 適切なリミターの位置に基づきます。

14 ベルトの加工

ベルトの接続オプション

選択したベルトの接続オプションによりベルト端を加工します。

エンドレスベルト： 現場での接合なしでベルトを取り付けるにはエンドレスベルトを発注します。

スライシング準備完了のベルト先端： 現場で長さを調整して接合する場合は、スライシング準備完了のベルト先端を発注します。

ThermoLace エンド： 洗浄のために簡単にベルトを取り外すには ThermoLace エンドを発注します。同期サイドウォール機械式留め具キットは、すべての ThermoLace サイドウォールベルトに含まれています。

金属レースエンド： 洗浄のために簡単にベルトを取り外すには金属レースエンドを発注します。同期サイドウォール機械式留め具キットは、すべての金属レースサイドウォールベルトに含まれています。

ベルト接続時の考慮事項

ベルトの接続オプションを選択する時は次の事項を考慮します。

- スライスベルト接続が最も衛生的ソリューションです。
- 必要ならばイントラロックスの技術者が現場でベルトの接合を実施いたします。
- ThermoDrive 接合工具を購入して、少しトレーニングすればお客様自身で実施できます。
- 同期サイドウォール機械式留め具キットは、金属レーシングや ThermoLace によるベルト接続に使用するように設計されていますが、同期サイドウォール付きのどのベルトにも使用できます。

エンドレスベルトの接続

強度	ベルトの材質と同じ
最小 ベルト幅	1 インチ (25 mm)
最大ベルト幅	72 インチ (1829 mm)
ベルト幅増加単位	1/32 インチ (0.79 mm)
フラッシュエッジ設計	接合済み
対応ベルト	すべて

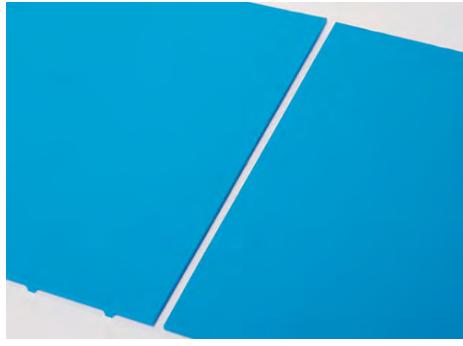
• 接合装置修理にはベルト接合が必要です。を参照してください。
• スライシング準備完了のベルト先端およびエンドレスベルトにはすべて、接合のためにフライト間に 6 インチ (152 mm) のスペースが 1 つ以上あります。
• ベルト幅の許容誤差は +/- 0.0625 インチ (1.5875 mm) です。



スライシング準備完了のベルト先端のベルト

強度	ベルトの材質と同じ
最小 ベルト幅	1 インチ (25 mm)
最大ベルト幅	72 インチ (1829 mm)
ベルト幅増加単位	1/32 インチ (0.79 mm)
フラッシュエッジ設計	接合済み
対応ベルト	すべて

• 接合装置修理にはベルト接合が必要です。を参照してください。
• スライシング準備完了のベルト先端およびエンドレスベルトにはすべて、接合のためにフライト間に 6 インチ (152 mm) のスペースが 1 つ以上あります。
• ベルト幅の許容誤差は +/- 0.0625 インチ (1.5875 mm) です。



14 ベルトの加工

S8026 ThermoLace 接続

強度	200 lb/ft (298 kg/m)
最小 ベルト幅	4 インチ (102 mm)
最大ベルト幅	72 インチ (1829 mm)
ベルト幅増加単位	0.5 インチ (13 mm)
ロッド直径	0.100 インチ (2.5 mm)
ロッド材質	青のアセタール
フランシュエッジ設計	ロッド保持機構付き
対応ベルト	S8026 ポリウレタン

- 他のベルトスタイルや穴あきベルトに接続する場合は、ThermoLace 接続部のどちら側のベルトも 3 インチ (75 mm) のフラットトップです。
- 5.3 mm のベルトには非推奨
- 24 インチ (610 mm) より幅の広い ThermoLace 接続部は煉瓦積み構造です。
- S8026 ThermoLace は特許取得済みの接続オプションです。
- フライトの列は煉瓦積み構造の ThermoLace に溶着されていません。フライトが必要な場合は、第 1 フライトを ThermoLace (4 列目以降) に溶着する必要があり、最後のフライトがベルトの最後の 3 列に落ちないようにします。



S8050 ThermoLace 接続

強度	275 lb/ft (409 kg/m)
最小 ベルト幅	4 インチ (102 mm)
最大ベルト幅	72 インチ (1829 mm)
ベルト幅増加単位	0.5 インチ (13 mm)
ロッド直径	0.140 インチ (3.6 mm)
ロッド材質	青のアセタール
フランシュエッジ設計	ソリッドリンクロッド保持機構
対応ベルト	S8050 ポリウレタン

- 他のベルトスタイルや穴あきベルトに接続する場合は、ThermoLace 接続部のどちら側のベルトも 6 インチ (150 mm) のフラットトップです。
- 42 インチ (1067 mm) より幅の広い ThermoLace 接続部は煉瓦積み構造です。
- S8050 ThermoLace は特許取得済みの接続オプションです。
- フライトの列は煉瓦積み構造の ThermoLace に溶着されていません。フライトが必要な場合は、第 1 フライトを ThermoLace (4 列目以降) に溶着する必要があり、最後のフライトがベルトの最後の 3 列に落ちないようにします。



金属レース接続

強度	300 lb/ft
最小 ベルト幅	6 インチ (152 mm)
最大ベルト幅	72 インチ (1829 mm)
ベルト幅増加単位	1.0 インチ (25 mm)
ロッド直径	0.08 インチ (2 mm)
ロッド材質	茶色のナイロン皮膜ステンレス鋼製ヘッドなしヒンジロッド
エッジ設計	保持ワッシャー
対応ベルト	S8140 を除くすべて

- クリップは Flexco Ready Set Staple #62 ステンレス製品です。
- ワッシャー、ロッド、金属レースクリップのスペア部品については、イントラロックスカスタマーサービスにお問い合わせください。



同期サイドウォール機械式留め具キット			
サイドウォールサイズの種類		キットの内容	
サイドウォールピッチ	インチ	mm	
25 mm	1.0	25	キットには、2個のサイドウォールスライス用コンポーネント、1個の0.25 Brad Point ドリルピット、10個の金属プレート、10個のねじ、10個のロックナットが含まれます
	2.0	51	
	2.3	58	
	3.0	75	
	4.0	100	
	6.0	152	

各ベルト接合に1キット必要です。



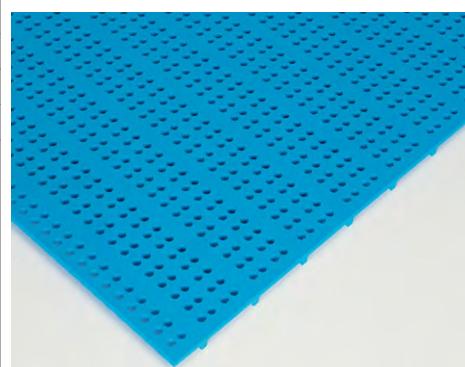
ベルトの機能

独自の用途のための特別なベルト機能があります。

- 8050 ベルトでは、衛生上の除水用途のためにベルトに開孔が設けられています。
- 一部のトラフ型コンベア用途では、ベルトトラフ溝が設けられています。
- 様々な用途で駆動バーの取り外し機構が設けられています。用途固有のアドバイスについては、イントラロックスカスタマーサービスにお問い合わせください。

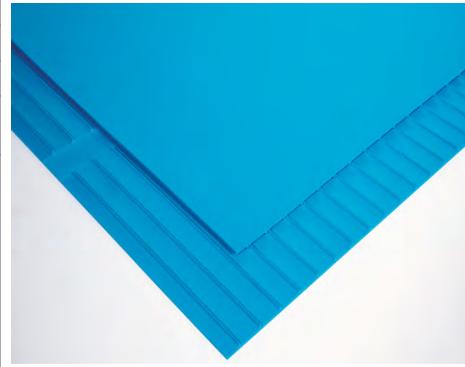
穴あきベルト	
最小 ベルト幅	4 インチ (101.6 mm)
最大ベルト幅	72 インチ (1828.8 mm)
穴のサイズ	0.25 インチ (6 mm) 穴、20%開口部
対応材質	ポリウレタン

• 非均一被覆オプション(穴列など)については、イントラロックスカスタマーサービスにお問い合わせください。
 • 押し出しベルトのみで使用できます
 • 金属レーシングには非対応
 • 6 インチ (152 mm) 以内の S8050 ThermoLace 接続には非対応



トラフ溝	
最小 ベルト幅	10 インチ (254 mm)
最大ベルト幅	72 インチ (1829 mm)
加工溝幅	2 インチ (50.8 mm)
対応材質	ポリウレタン、低温用途、Dura、HTL、XT、PUR A23

• 用途固有のアドバイスについては、イントラロックスカスタマーサービスにお問い合わせください。
 • 駆動バーおよび 0.039 インチ (1 mm) のベルトカバーを完全に取り外す
 • 金属レーシングには非対応
 • 3 インチ (76 mm) 以内の S8026 ThermoLace 接続、6 インチ (152 mm) 以内の S8050 ThermoLace 接続には非対応
 • トラフ溝には駆動スプロケットを取り付けないでください。



14 ベルトの加工

駆動バーの取り外し						
最小 ベルト幅	10 インチ (254 mm)					
最大ベルト幅	72 インチ (1829 mm)					
加工溝幅	種々あり					
対応材質	ポリウレタン、低温用途、Dura、HTL、XT、PUR A23					
<ul style="list-style-type: none"> 用途固有のアドバイスについては、イントラロックスカスタマーサービスにお問い合わせください。 約 0.005 インチ (0.127 mm) の駆動バーとカバーの全厚を残す 3 インチ (76 mm) 以内の S8026 ThermoLace 接続、6 インチ (152 mm) 以内の S8050 ThermoLace 接続には非対応 駆動バーを外している場合は駆動スプロケットを取り付けない。 用途ごとにカスタマイズ 						

ベルトアクセサリ

フライトおよびサイドウォールの材質とスタイル（表面の質感） ^a							
アクセサリの厚さ	ポリウレタン		低温用途	Dura	HTL	XT	PUR A23
	青色	白	青色	青色	無着色	青色	青色
	滑らか	ED	滑らか	滑らか	滑らか	滑らか	滑らか
90 度フライト							
3 mm	X						
4 mm	X	X	X	X	X		X
7 mm	X	X	X	X	X		X
75 度フライト							
3 mm							
4 mm	X	X	X	X	X		X
7 mm	X	X	X	X	X		X
スクープフライト							
3 mm							
4 mm	X	X	X	X	X		X
7 mm	X	X	X	X	X		X
ショートトップスクープフライト							
3 mm							
4 mm	X	X	X	X	X		X
7 mm	X	X	X	X	X		X
サイドウォール							
1.5 mm	X		X				
2.0 mm	X	X	X	X			X
V ガイド							
K13							X

^a 滑らか—滑らかスタイル。ED—埋込みダイヤモンドスタイル

注: Nub Top™スタイルおよびリブ&V トップ™スタイルでは、ベルトアクセサリは利用できません。

フライト選択時の考慮事項

ベルト用のフライトを選択する際は次の事項を考慮します。

- フライトとベルトの材質は一致させる必要があります。フライトとベルトのスタイルは異なってもかまいません。

- ほとんどのフライトの最大フライト長は 36 インチ (914 mm)。
 - ショートトップスクープの最大フライト長は 32 インチ (812 mm)。
 - 低温用途、Dura、ポリウレタン埋込みダイヤモンドスクープの最大フライト長は 32 インチ (812 mm) です。
- ノッチ付きフライトあり。標準ノッチは 2 インチ (51 mm)。
- ベルトまたはフライトの幅が 24 インチ (610 mm) を超える場合は、設計および用途に応じたセンターノッチの推奨事項について、イントラロックスカスタマーサービスにお問い合わせください。
- ベルト端からの推奨最小フライトイントは 1.25 インチ (32 mm)。
- フライトガセットについては、イントラロックスカスタマーサービスにお問い合わせください。
- スプライシング準備完了のベルト先端およびエンドレスベルトにはすべて、ベルト接合のためにフライトイント間に 6 インチ (152 mm) のスペースが 1 つ以上あります。サイドウォール付きベルトでは、フライトイント間に 10 インチ (254 mm) のスペースが必要です。

90 度フライトのデータ			
フライト高さ		厚さ	材質
インチ	mm		
1.0	25	0.12 インチ (3 mm)	ポリウレタン、低温用途、Dura、PUR A23
2.0	50	0.16 インチ (4 mm)	
3.0	75	0.28 インチ (7 mm)	
4.0	100		
5.0	125		
6.0	150		

• フライトは特殊用途向けに必要な高さに切断可能（最低 0.25 インチ [7 mm]）。

• 滑らかな青ポリウレタンフライトはすべての高さと厚さあり

• 滑らかな白ポリウレタンフライトは 0.16 インチ (4 mm) と 0.28 インチ (7 mm) 厚さの材質のみ

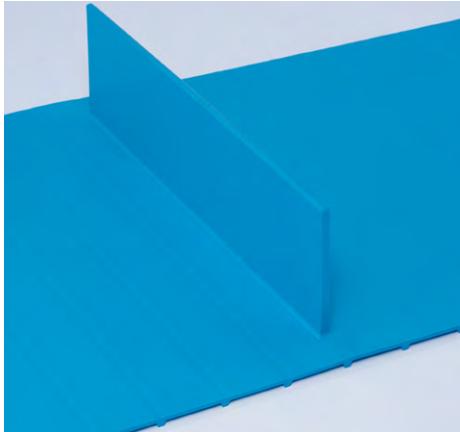
• 両面埋込みダイヤモンドポリウレタンフライトは 0.16 インチ (4 mm) と 0.28 インチ (7 mm) 厚さの青色材質のみ

• 低温用途および Dura フライトは 0.16 インチ (4 mm) と 0.28 インチ (7 mm) 厚さの滑らか青色材質のみ

• S8026 ベルトの最小フライトイントは 2.0 インチ (51 mm)。

• S8050 ベルトの最小フライトイントは 1.9 インチ (49 mm)。

• S8140 ベルトの最小フライトイントは 3 インチ (76 mm) または 2 列。



75 度フライトのデータ			
フライト高さ		厚さ	材質
インチ	mm		
3.0	75	0.16 インチ (4 mm)	ポリウレタン、低温用途、Dura、PUR A23
4.0	100	0.28 インチ (7 mm)	
5.0	125		
6.0	150		

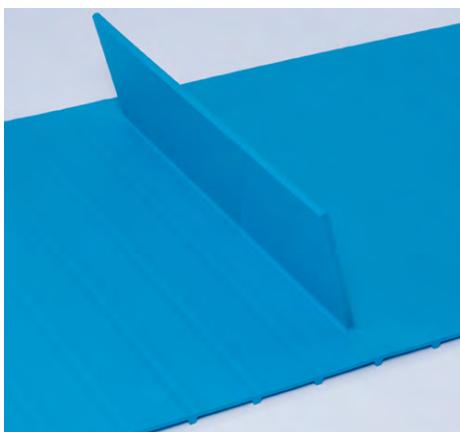
• 滑らかポリウレタンフライトは青色と白色

• 滑らか表面低温用途フライト、Dura フライト、両面埋込みダイヤモンドポリウレタンフライトは青色のみ

• S8026 ベルトの最小フライトイントは 3.0 インチ (76 mm)。

• S8050 ベルトの最小フライトイントは 3.9 インチ (99 mm)。

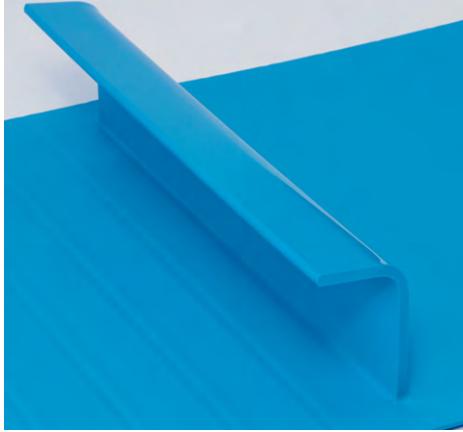
• S8140 ベルトの最小フライトイントは 3 インチ (76 mm) または 2 列。



14 ベルトの加工

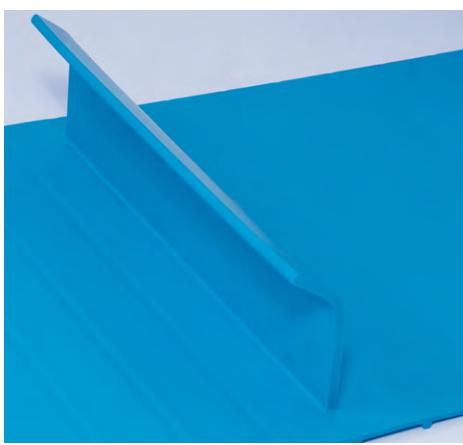
スクープフライトのデータ			
フライト高さ		厚さ	材質
インチ	mm		
3.0	75	0.16 インチ (4 mm)、 0.28 インチ (7 mm)	ポリウレタン、低温用途、Dura、PUR A23
4.0	100		
5.0	125		
6.0	150		

• 滑らか表面ポリウレタンフライトは青色と白色
• 滑らか表面低温用途フライト、Dura フライト、両面埋込みダイヤモンドポリウレタンフライトは青色のみ
• スクープ角度は 95~105 度です。
• S8026 ベルトの最小フライト間隔は 3.0 インチ (76 mm)。
• S8050 ベルトの最小フライト間隔は 3.9 インチ (99 mm)。
• S8140 ベルトの最小フライト間隔は 3 インチ (76 mm) または (2 列)。



ショートトップスクープフライトのデータ			
フライト高さ		厚さ	材質
インチ	mm		
3.0	75	0.16 インチ (4 mm)、 0.28 インチ (7 mm)	ポリウレタン、低温用途、Dura、PUR A23
4.0	100		
5.0	125		
6.0	150		

• 滑らか表面ポリウレタンフライトは青色と白色
• 滑らか表面低温用途フライト、Dura フライト、両面埋込みダイヤモンドポリウレタンフライトは青色のみ
• ショートトップスクープ角度は 115~125 度です。
• S8026 ベルトの最小フライト間隔は 3.0 インチ (76 mm)。
• S8050 ベルトの最小フライト間隔は 3.9 インチ (99 mm)。
• S8140 ベルトの最小フライト間隔は 3 インチ (76 mm) または (2 列)。

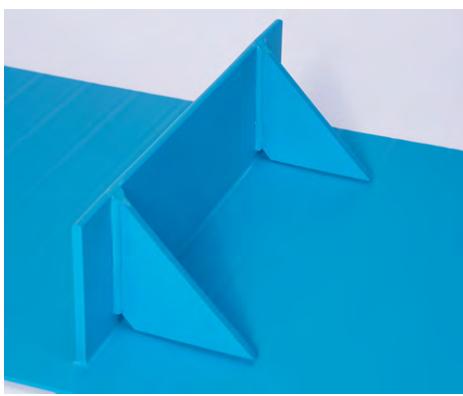


フライトガセットの考慮事項

フライトガセットを選択する際は次の事項を考慮します。

- フライトガセットはフライトの剛性を高めるので、高荷重用途に使用されます。
- 用途固有の情報については、イントラロックスカスタマーサービスにお問い合わせください。

フライトガセットのデータ		
ガセットの高さ／幅	厚さ	材質
高さと幅はフライトの高さに基づく	0.28 インチ (7 mm)	ポリウレタン、Dura
• S8050 ベルト用のみ • フライト幅 7.0 インチ (178 mm) 以上用のみ • フライトガセット数と間隔はフライト幅に基づく		



サイドウォール選択時の考慮事項

サイドウォールを選択する際は次の事項を考慮します。

- サイドウォールの材質はベルトおよびフライ特の材質に一致させる必要があります。サイドウォールとベルトのスタイルは異なっていてもかまいません。
- サイドウォールは、すべてのピッチ、高さ、素材において両側が滑らか仕上げです。
- サイドウォールは、片面だけが 50 mm ピッチの青色ポリウレタンで、埋込みダイヤモンド仕上げです。
- 推奨最小サイドウォールインデントは 1.25 インチ (32 mm)。
- 最大ベルト幅は 42 インチ (1067 mm)、インデント 1.25 インチ (32 mm)。
- 25 mm のサイドウォールピッチは 1.5 mm 厚の材料で作成され、設置面積は幅 0.968 インチ (24.59 mm) です。
- 50 mm のサイドウォールピッチは 2 mm 厚の材料で作成され、設置面積は幅 1.750 インチ (44.45 mm) です。
- フライ特への最小隙は 0.2 インチ (5 mm ± 2 mm)。
- フライ特付きサイドウォールベルトでは、現場で接合するにはフライ特間に 10 インチ (254 mm) のスペースが必要です。

S8050 同期サイドウォールのデータ						
サイドウォールピッチ	利用可能なサイドウォールの高さ		最小推奨スプロケット PD	スタイル	材質	
	インチ	mm				
25 mm	1.0	25	4.0	102	滑らか	ポリウレタン
	2.0	50	4.0	102		
50 mm	2.0	50	4.0	102	滑らか	低温用途、PUR A23
					ED	ポリウレタン
	2.3	60	5.2	132	滑らか	ポリウレタン、低温用途、PUR A23
					ED	ポリウレタン
	3.0	75	6.5	165	滑らか	ポリウレタン、低温用途、PUR A23
					ED	ポリウレタン
	4.0	100	7.7	196	滑らか	ポリウレタン、低温用途、PUR A23
					ED	ポリウレタン
	6.0	150	10.3	262	滑らか	ポリウレタン、低温用途、PUR A23
					ED	ポリウレタン
<ul style="list-style-type: none"> ポリウレタン製サイドウォールは青色と白 片面埋込みダイヤモンドサイドウォールは 50 mm ピッチの青色ポリウレタンのみ。埋込みダイヤモンド面は搬送品側 低温用途および PUR A23 サイドウォールは青色のみ 						

14 ベルトの加工

S8140 同期サイドウォールのデータ						
サイドウォールピッチ	利用可能なサイドウォールの高さ		最小推奨スプロケット PD		スタイル	材質
	インチ	mm	インチ	数		
40 mm	2	50	4.0	8	滑らか	PUR A23
	2.3	60	4.0	8		
	3	75	5.0	10		
	4	100	6.0	12		
	6	150	9.0	18		

PUR A23 サイドウォールは青色のみ



V ガイド選択時の考慮事項

V ガイドを選択する際は次の事項を考慮します。

- V ガイドは S8140 ベルトにのみ使用できます。
- V ガイドは、スプライシング準備完了のベルト先端にもエンドレスベルトにも使用できます。
- V ガイドにはベルト端からの最小インデント距離はないので、サイドエッジ上に直接取り付けられます。
- V ガイドと他のベルト機能（サイドウォール、フライ特、別の V ガイド）との最小隙間は 0.512 インチ (13 mm) です。
- すべてのインデントは V ガイドの外端から測定します。
- 最大ベルト幅は 36 インチ (914.4 mm) です。
- ベルトの片側に 2 レーンの V ガイドのあるサイドウォールインデントの最小距離は、ベルト端から 2.125 インチ (54 mm) です。
- V ガイド、サイドウォール、またはフライ特付き S8140 エンドレスベルトの最小ベルト長は、80 駆動ラグまたは 10.37 フィート (3.16 m) です。
- ベルトは以下の仕様で購入できます。
 - 両側に 1 レーンの V ガイド付き、最小ベルト幅 5 インチ (127 mm)
 - 片側に 1 レーンの V ガイド付き、最小ベルト幅 5 インチ (127 mm)
 - 両側に 2 レーンの V ガイド付き、最小ベルト幅 7 インチ (178 mm)

ポリウレタン A23 K13 V ガイドのデータ						
V ガイドの サイズ	寸法		最小推奨スプロケット		スタイル	材質
	インチ (B×H ×T)	mm (B×H× T)	インチ	mm		
K13	0.512×0.315×0.276	13×8×7	4.0	102	固体	PUR A23
PUR A23 V ガイドは青色						



15 駆動側および従動側のコンポーネント

駆動側設計時の考慮事項

- 特許取得済みのイントラロックス駆動装置のような事前設計済み駆動側ソリューションを使用するか、個々の駆動側コンポーネントから駆動側ソリューションを設計するかを選択します。
- ベルトピッチやその他のコンベア設計寸法を使用して、駆動側コンポーネントを決定します。[寸法](#)を参照してください。

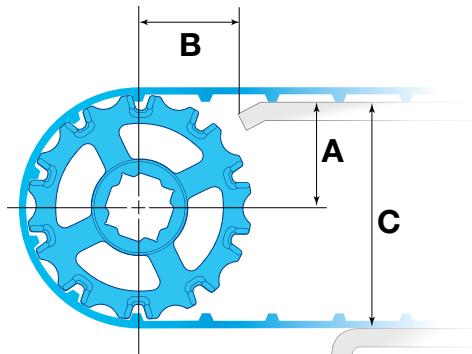


図 47: 駆動側寸法

イントラロックス S8050 用駆動装置

イントラロックス駆動装置は、特許取得の事前設計済みベルト駆動サブアセンブリで、ThermoDrive の操作性能を最適化します。この装置は、あらゆる駆動側コンベア設計に適合します。ボルトパターンが標準あるいはカスタム型のコンベアフレームに直接ボルト留めします。

利用可能なすべての駆動装置オプションに関する詳細を含む監査フォームについては、イントラロックスカスタマーサービスにお問い合わせください。

- 新規コンベア、既存コンベアに対応
- 待避所を最小限に抑える
- 衛生管理工程の単純化
- 正確で安定したスクレイピング性能を提供

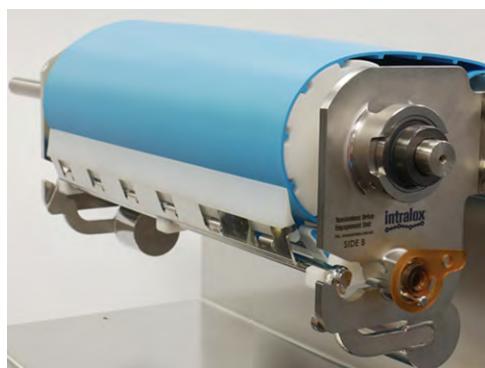


図 48: イントラロックス駆動装置

フレーム：三面、316 ステンレス鋼構造、スマートバーブッシングおよび駆動シャフトベアリング付き

駆動コンポーネントの選択肢：

- ステンレス鋼丸シャフトに全幅スプロケット
- ステンレス鋼角シャフトに 6.5 インチ (165 mm) スタック 10T EZ Clean アセタールスプロケット
- ステンレス鋼角シャフトに 6.5 インチ (165 mm) 間隔 10T EZ Clean アセタールスプロケット

スマートバーアセンブリ：UHMW-PE ベルト接触面の工具不要ポジションリミター（特許取得済み）付きステンレス鋼スマートバー。ボルト留めとハンドル式留めを選択可。

15 駆動側および従動側のコンポーネント

自己調整スクレイパー：オプション。316ステンレス鋼アセンブリ（取り外し可能UHMW-PEスクレイパーおよびスマートバーに取り付けるアセタールマウント付き）。

ベルトの互換性：

- S8050 フラットトップポリウレタン、低温用途、高温高荷重、Dura、またはXTベルト
- 5.00~39.25インチ（127~1000 mm）幅のエンドレスベルトまたはベルト先端のスプライシング準備完了のベルト。フライテ付きまたはフライテなし。
- サイドウォール、Vガイドには非対応

スペア部品：交換用のスプロケット、ポジションリミター、スクレイパー、ハンドルを個別にご購入いただけます。詳細リストについては、www.intralox.comにアクセスして『Intralox ドライブユニット取扱説明書』をご覧ください。

シャフト

駆動、従動、リターン側走行路コンポーネントの設置への必要性に応じて丸シャフトまたは角シャフトを選択します。イントラロックスでは角シャフトのカスタマイズを提供しています。丸シャフトはイントラロックスでは扱っていません。

角シャフトの考慮事項

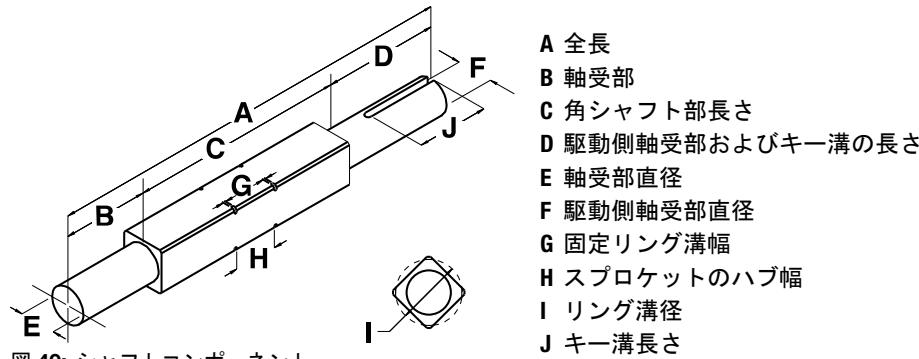
- ThermoDriveベルトシステムでは必ずステンレス鋼シャフトを使用します。
- ThermoDriveスプロケットの穴径は1.5インチ、40 mm、2.0インチ、2.5インチのみ。
- スプロケットスペーサー、重荷重用分割固定リング、セルフセット固定リングには固定リング溝が不要です。

シャフトの仕様書や注文方法については、イントラロックスカスタマーサービスにお問い合わせください。

シャフトのカスタム加工

お客様の仕様に基づいて注文を受けると、シャフトストックを指定の長さにカットし、生シャフトの歪みを取ってまっすぐにします。軸受部を回し、必要な場合は固定リング溝、キー溝を作り、面取りをします。出荷前に徹底的な品質検査を実施します。

ギアボックスが中空の場合は、注文時にイントラロックスカスタマーサービスにその旨お知らせください。



イントラロックス U.S.で入手可能なシャフト許容誤差 ^a		
角シャフトサイズ	ステンレス鋼 303/304	ステンレス鋼 (316)
1.5 インチ	+0.000/-0.006	+0.000/-0.006
2.5 インチ	+0.000/-0.008	+0.000/-0.008

^a もっと大きい径、12 フィート (3.6 m) 以上の長さのシャフトについては、イントラロックスカスタマーサービスにお問い合わせください。

イントラロックスヨーロッパで入手可能なシャフト ^a		
角シャフトサイズ	ステンレス鋼 303/304	ステンレス鋼 (316)
40 mm	+0.000/-0.160	なし

^a より大きい径、3 m (9.8 フィート) 以上の長さのシャフトについては、イントラロックスカスタマーサービスにお問い合わせください。

15 駆動側および従動側のコンポーネント

許容誤差 ^a		
全長	ジャーナル直径	キー溝幅
< 48 ± 0.061 インチ (< 1200 ± 0.8 mm)	- 0.0005~0.003 インチ (-0.0127~0.0762 mm)	+ 0.003 インチ/- 0.000 インチ (+ 0.08 mm/- 0.00 mm)
> 48 ± 0.0125 インチ (< 1200 ± 1.2 mm)	(øh7 vlg.NEN-ISO 286-2)	

^aU.S.キー溝は平行角キー用です (ANSI B17.1 - 1967, R1973)。メートルサイズのキー溝は、端が丸い、フラットのはめ込みキー用です (DIN 6885-A)。

表面仕上げ	
ジャーナル	その他の加工面
63μ インチ (1.6μm)	125μ インチ (3.25μm)

シャフト固定リング溝および面取りの寸法			
シャフトサイズ	溝径	幅	面取り
1.5 インチ	1.913 ± 0.005 インチ	0.086 + 0.004/- 0.000 インチ	2.022 ± 0.010 インチ
2.5 インチ	3.287 ± 0.005 インチ	0.120 + 0.004/- 0.000 インチ	3.436 ± 0.010 インチ
40 mm	51 ± 0.1 mm	2.5 + 0.15/- 0.00 mm	54 ± 0.25 mm

固定コンポーネント

選択時の考慮事項

様々なシャフトサイズ、ベルト荷重、衛生上ニーズに対応した固定コンポーネントをご用意しています。

- 高荷重用途では、全幅スプロケットまたはスタックスプロケットを使用したイントラロックス駆動装置を検討してください。
- スタックスプロケットでは、一番外側のスプロケットを重荷重用固定リングでしっかりロックしてください。
- スペーススプロケットでは、以下のオプションを検討してください。
 - 衛生管理に厳しい用途向けのスプロケットスペーサー
 - 軽負荷用ステンレス鋼製円形固定リング。スプロケットハブ幅と間隔に基づいてシャフト溝位置を選択
 - 軽負荷用ステンレス鋼製セルフセット固定リング
 - 分割重荷重用固定リング

固定具の推奨事項については、イントラロックスカスタマーサービスにお問い合わせください。

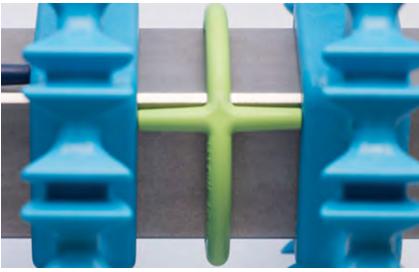
スプロケットスペーサー

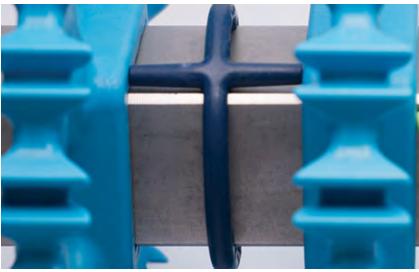
スプロケットスペーサーは、最も一般的なスペーススプロケットおよびサポートホイールの用途に対応しています。駆動装置、S8126 ベルト、あるいはコンポーネントの中心線間隔が 3 インチ (76 mm) を超える場合は使用できません。

イントラロックスカスタマーサービスで以下の情報について問い合わせて、お客様の用途に適したスペーサーと分割重荷重用固定リングの数を計算してください。取付説明書は購入品に付属。

- ベルトシリーズと幅
- 必要なフライト/サイドウォール
- ベルトの接続方法
- スプロケット／ホイールの選択
- シャフト径
- 必要なスクレイパー

15 駆動側および従動側のコンポーネント

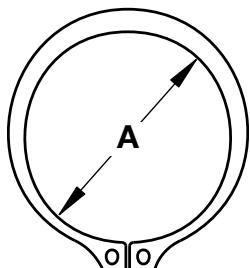
X 線検知可能プロケットスペーサーのデータ							
公称スプロケット トスペーサー幅 (インチ)	公称スプロケット トスペーサー幅 (mm)	ボアサイズ					
		US サイズ)		メートルサイズ			
		丸穴 インチ	角穴 インチ	丸穴 mm	角穴 mm		
1.0	25		1.5		40		
1.5	38		1.5		40		
2.0	51		1.5		40		

検知可能プロケットスペーサーのデータ							
公称スプロケット トスペーサー幅 (インチ)	公称スプロケット トスペーサー幅 (mm)	ボアサイズ					
		US サイズ)		メートルサイズ			
		丸穴 インチ	角穴 インチ	丸穴 mm	角穴 mm		
1.0	25		1.5		40		
1.5	38		1.5		40		
2.0	51		1.5		40		

ステンレス鋼製固定リング

イントラロックスからステンレス鋼製固定リングを、イントラロックス角シャフトに合わせて提供しています。

- このリングは、MIL SPEC R-2124B に適合した ANSI Type 3AMI リングです。
- このリングにはシャフトの溝および面取りが必要です。
- リング端を接合するための留め具が付属しています。
- 関連するシャフトの溝および面取りに関する情報は[駆動シャフト](#)でご覧ください。



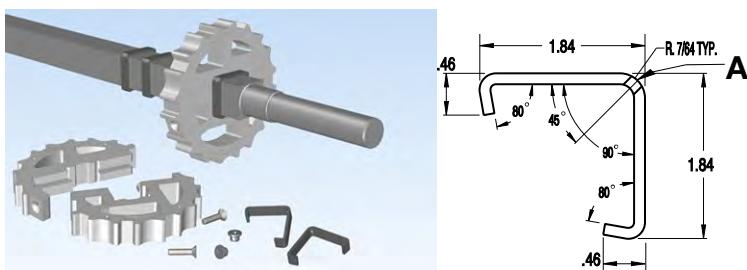
A リング溝径

図 50: 固定リング溝径

ステンレス鋼製セルフセット固定リング

- 1.5 インチ、2.5 インチ、40 mm、その他の角シャフトに合うセルフセット固定リングをご用意しています。シャフトには面取りエッジが必要です。加工溝は不要です。
- これらの固定リングは非腐食性の 316 ステンレス鋼製です。USDA の認定を受け特許取得済みです。
- 固定リングは角シャフト（設置済みシャフトにも対応）の所定の位置に留め付けます。固定リングは運転中にはずれないように特殊な固定ねじで所定位置に固定します。
- これらの固定リングは、横方向に強い力がかかることが予想される用途にはお勧めしません。

15 駆動側および従動側のコンポーネント



A ヘッドをまず完全に挿入したカスタム固定ねじ
図 51: セルフセット固定リング

ステンレス鋼製重荷重用分割固定リング

- 1.5 インチ、2.5 インチ、40 mm の角シャフトに合う、分割重荷重用固定リングがあります。
- 固定リングは 304 ステンレス鋼製です。
- これらの固定リングのシャフトには面取りは不要であり、シャフトにより所定の位置に設置できます。
- これらの固定リングは、スプロケットの横方向に大きな負荷がかかる用途で使用できます。

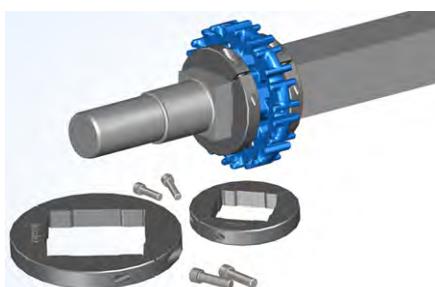


図 52: 分割重荷重用固定リング

15 駆動側および従動側のコンポーネント

スプロケット

S8026 および S8050 スプロケット

スプロケット選択時の考慮事項

- 記載しているスプロケットはすべてイントラロックスから提供しています。
- ベルトシリーズに対応するスプロケットシリーズを選択します。
- ベルトの最小スプロケット径に対応するスプロケットサイズを選択します。同期サイドウォールのベルトには、サイドウォールのピッチと高さに基づいてスプロケットサイズを選択します。S8050 同期サイドウォールのデータを参照してください。
- 駆動端は、スプロケット間の中心線間隔を最大 3 インチ (75 mm) で設計します。
- 納期についてはご注文前にカスタマーサービスにお問い合わせください。
- 衛生重視の用途には EZ クリーンタイプを選択します。

S8026 および S8050 のスプロケット数参考値

S8026		S8050		
最小ベルト幅 : ^a インチ	mm	シャフトあたりの最小スプロケ ット数 ^b	最小ベルト幅 : ^c インチ	mm
1	25	1	1	25
2.9 ^e	74	2	3.7 ^f	94
6.9	175	3	7.2	183
9.9	251	4	10.2	259
12.9	328	5	13.2	335
15.9	404	6	16.2	411
18.9	480	7	19.2	488
21.9	556	8	22.2	564
24.9	632	9	25.2	640
27.9	709	10	28.2	716
30.9	785	11	31.2	792
33.9	861	12	34.2	869
36.9	937	13	37.2	945
39.9	1013	14	40.2	1021
42.9	1090	15	43.2	1097
45.9	1166	16	46.2	1173
48.9	1242	17	49.2	1250
51.9	1318	18	52.2	1326
54.9	1394	19	55.2	1402
57.9	1471	20	58.2	1478
60.9	1547	21	61.2	1554
63.9	1623	22	64.2	1631
66.9	1699	23	67.2	1707
69.9	1775	24	70.2	1783

^a お使いのベルト幅よりも小さい「最小ベルト幅」を使用して、必要な最小スプロケット数を決定します。ベルト幅の増加単位は 0.03125 インチ (0.79 mm) です。

^b 高荷重用途には標準より多くのスプロケットが必要です。すべてのスプロケットは所定の位置にロックする必要があります。横方向に最大で +/- 0.125 インチ (3.0 mm) 動けるようにします。

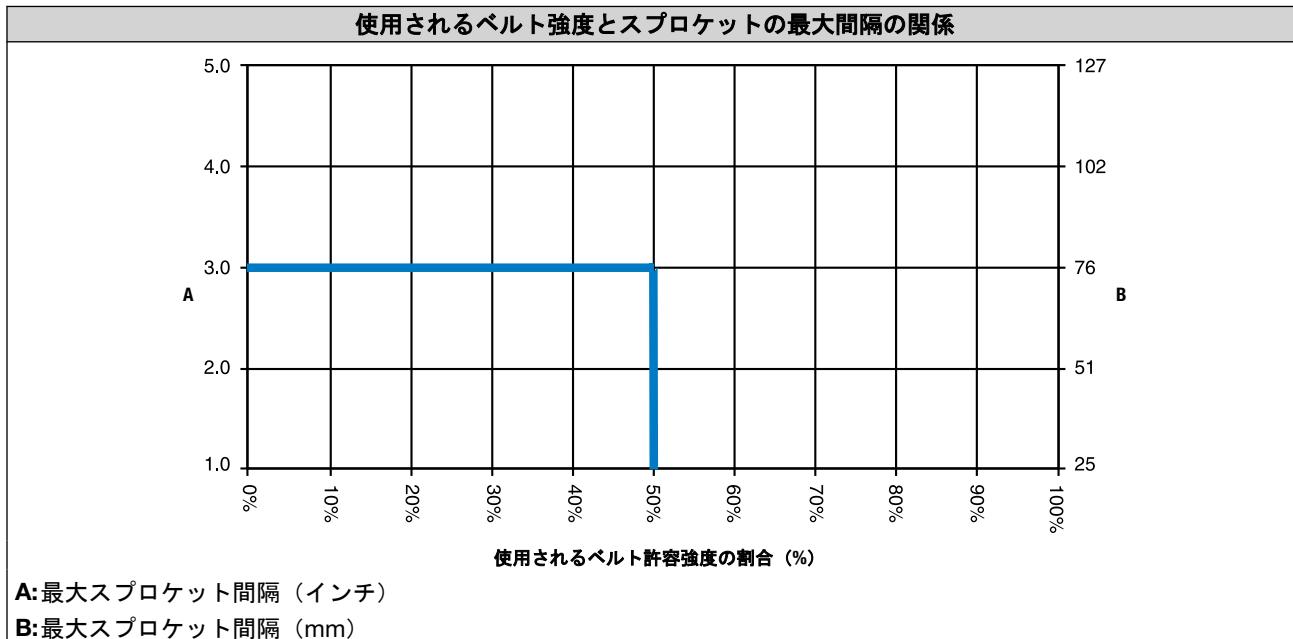
^c お使いのベルト幅よりも小さい「最小ベルト幅」を使用して、必要な最小スプロケット数を決定します。ベルト幅の増加単位は 0.03125 インチ (0.79 mm) です。

^d 高荷重用途には標準より多くのスプロケットが必要です。すべてのスプロケットは所定の位置にロックする必要があります。横方向に最大で +/- 0.125 インチ (3.0 mm) 動けるようにします。

^e S8026 のベルト幅 2.875~4.375 インチ (73~111 mm) では、分割重荷重用固定リング間にスプロケットをスタックさせます。

15 駆動側および従動側のコンポーネント

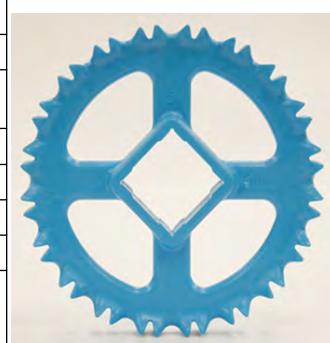
S8026 および S8050 のスプロケット数参考値							
S8026				S8050			
最小ベルト幅 : ^a インチ		シャフトあたりの最小スプロケ ット数 ^b		最小ベルト幅 : ^c インチ		シャフトあたりの最小スプロケ ット数 ^d	
^f S8050 のベルト幅 3.6875~4.6875 (94~119 mm) では、分割重荷重用固定リング間にスプロケットをスタックさせます。							



- 最大中心線スプロケット間隔 3 インチ (76 mm) をベースとする
- すべての ThermoDrive シリーズとスタイルに適用
- 定格ベルト張力を 50%以上超える用途については、イントラロックスのカスタマーサービスにお問い合わせください。

S8026 EZ Clean 成型アセタールスプロケットのデータ								
歯数	公称ピッチ径 インチ	公称ピッチ径 mm	公称外径 インチ	公称外径 mm	公称ハブ 幅インチ	公称ハブ 幅mm	ボアサイズ	
							US サイズ)	
							丸穴 インチ	角穴 インチ
6 ^a	2.0	51	1.9	48	1.0	25	1	
10	3.2	81	3.2	81	1.0	25	1	
							1.5	25
								40
12	3.9	99	3.8	97	1.0	25		1.5
								40
20	6.4	163	6.4	162	1.0	25		1.5
								40

^a ThermoLace には非対応



15 駆動側および従動側のコンポーネント

^a ThermoLace には非対応

S8026 EZ Clean レースなし機械加工アセタールスプロケットのデータ										
歯数	公称ピッチ径 インチ	公称ピッチ径 mm	公称外径 mm	公称ハブ幅 インチ	公称ハブ幅 mm	ボアサイズ				
						US サイズ)		メートルサイズ		
	丸穴 インチ	角穴 インチ	丸穴 mm	角穴 mm						
20	6.4	163	6.4	162	1	25		1.5		40

S8050 EZ Clean 成型アセタールスプロケットのデータ										
歯数	公称ピッチ径 インチ	公称ピッチ径 mm	公称外径 mm	公称ハブ 幅 イン チ	公称ハ ブ幅 mm	ボアサイズ				
						US サイズ)		メートルサイズ		
						丸穴 イン チ	角穴 イン チ	丸穴 mm	角穴 mm	
6	4.0	102	3.7	94	1.5	38		1.5		40
8	5.2	132	5.0	127	1.5	38		1.5		40
10	6.5	165	6.3	160	1.5	38		1.5		40
12	7.7	196	7.6	193	1.5	38		1.5		40



S8050 EZ Clean 機械加工アセタールスプロケットのデータ										
歯数	公称ピッチ径 インチ	公称ピッチ径 mm	公称外径 インチ	公称外径 mm	公称ハブ幅 インチ	公称ハブ幅 mm	ボアサイズ			
							US サイズ)		メートルサイズ	
							丸穴 インチ	角穴 インチ	丸穴 mm	角穴 mm
10	6.5	165	6.3	160	1.0	25		2.0		
								2.5		
								2.0		
12	7.7	196	7.6	193	1.0	25		2.5		
								2.0		
								1.5		40
16 ^a	10.3	262	10.1	255	1.0	25		2.5		

^a ThermoLace には非対応

15 駆動側および従動側のコンポーネント

S8050 EZ Clean 機械加工ナイロンスプロケットのデータ												
歯数	公称ピッチ径 インチ	公称ピッチ径 mm	公称外径 インチ	公称外径 mm	公称ハブ幅 インチ	公称ハブ幅 mm	ボアサイズ					
							US サイズ)		メートルサイズ			
							丸穴 インチ	角穴 インチ	丸穴 mm	角穴 mm		
10	6.5	165	6.3	160	1	25		1.5		40		

S8050 EZ Clean レースなし機械加工アセタールスプロケットのデータ												
歯数	公称ピッチ径 インチ	公称ピッチ径 mm	公称外径 インチ	公称外径 mm	公称ハブ幅 インチ	公称ハブ幅 mm	ボアサイズ					
							US サイズ)		メートルサイズ			
							丸穴 インチ	角穴 インチ	丸穴 mm	角穴 mm		
10	6.5	165	6.3	160	1	25		1.5		40		
12	7.7	196	7.6	193	1	25		2.5		60		

S8050 分割スプロケットのデータ ^{a, b}												
歯の数	公称ピッチ径 インチ	公称ピッチ径 mm	公称外径 インチ	公称外径 mm	公称ハブ幅 インチ	公称ハブ幅 mm	ボアサイズ					
							US サイズ)		メートルサイズ			
							丸穴 インチ	角穴 インチ	丸穴 mm	角穴 mm		
8	5.2	132	5.0	127	1.0	25		1.5		40		
10	6.5	165	6.3	160	1.0	25		1.5		40		

^a 機械加工天然アセタール製と耐摩耗性天然ナイロン製があります。

^b スプロケットには望ましい駆動方向があるため、本体横の矢印をチェックしてください。

15 駆動側および従動側のコンポーネント

全幅スプロケット ^a							
標準幅	歯数	公称ピッチ径	公称外径	染料オプション	軸受部直徑	ギアボックスジャーナルの直徑	ギアボックスジャーナルの長さ
10 インチ (254 mm)	10	6.5 インチ (165 mm)	6.3 インチ (160 mm)	染料あり、またはなし	最大 2 インチ (50 mm)	最大 2 インチ (50 mm)	最大 15 インチ (381 mm)
12 インチ (305 mm)							
16 インチ (406 mm)							
18 インチ (457 mm)							
20 インチ (508 mm)							
24 インチ (610 mm)							
30 インチ (762 mm)							
36 インチ (914 mm)							

^a 幅の詳細については、インストラロックスカスタマーサービスにお問い合わせください。

S8126 スプロケットと駆動端

S8126 駆動端数と参考データ												
ベルト幅 (インチ)		2.5 インチ (65 mm) ワイドフランジ付きサポートローラー	2.5 インチ (65 mm) ワイドサポートローラー	1 インチ (25 mm) ワイドサポートローラー	6 インチ (152 mm) ワイドテールローラー	SS 分割重荷重用固定リング	エッジ間のコンポーネント間隔		ベルトエッジの最小総クリアランス		シャフトの角部分の最小長さ	
インチ	mm	数量	数量	数量	数量	数量	インチ	mm	インチ	mm	インチ	mm
10	254	0	2	0	1	2	0	0	0.25	7	12.25	311
11	279	0	2	0	1	6	1	25	0.25	7	14.25	362
12	305	0	2	0	1	6	1	25	0.25	7	14.25	362
13	330	0	2	0	1	6	1	25	0.25	7	14.25	362
14	356	0	2	0	1	6	1.5	38	0.25	7	15.25	387
15	381	0	2	0	1	6	2	51	0.25	7	16.25	413
16	406	0	2	2	1	6	0.75	19	0.25	7	17.25	438
17	432	0	2	2	1	6	1	25	0.25	7	18.25	464
18	457	0	2	2	1	10	1.25	32	0.25	7	19.25	489
19	483	0	2	2	1	10	1.5	38	0.25	7	20.25	514
20	508	0	2	2	1	10	1.75	44	0.25	7	21.25	540
21	533	0	2	2	1	10	2	51	0.25	7	22.25	565
22	559	0	2	2	1	10	2.25	57	0.25	7	23.25	591
23	584	0	4	0	1	10	1.75	44	0.25	7	24.25	616
24	610	0	4	0	1	10	2	51	0.25	7	25.25	641

15 駆動側および従動側のコンポーネント

S8126 機械加工アセタールスプロケットのデータ ^a											
歯数	公称ピッチ径 インチ	公称ピッチ径 mm	公称外径 インチ	公称外径 mm	公称ハブ幅 インチ	公称ハブ幅 mm	ボアサイズ				
							US サイズ)		メートルサイズ		
							丸穴 インチ	角穴 インチ	丸穴 mm	角穴 mm	
12 ^b	3.9	99	3.9	99	6.0	152		1.5		40	

^a 納期についてはイントラロックスカスタマーサービスにお問い合わせください。

^b ThermoLace には非対応

S8140 スプロケット

S8140 機械加工アセタールスプロケットのデータ ^a											
歯数	公称ピッチ径 インチ	公称ピッチ径 mm	公称外径 インチ	公称外径 mm	公称ハブ幅 インチ	公称ハブ幅 mm	ボアサイズ				
							US サイズ)		メートルサイズ		
							丸穴 インチ	角穴 インチ	丸穴 mm	角穴 mm	
10	5.2	133	5.0	127	8	203		1.5		40	
12	6.2	159	6.0	153	8	203		1.5		40	
18	9.3	237	9.1	231	8	203		1.5		40	
18	9.3	237	9.1	231	8	203		2.5			

^a ThermoLace には非対応

ポジションリミター

イントラロックスでは、コンベアの駆動端に装着するウェアシュー形態ポジションリミターを多種取り揃えています。記載しているスタイルはすべてイントラロックスから提供しています。

- フラットベルトおよびフライト付きベルトには、EZ Clean ユニバーサルポジションリミターを使用することがほとんどです。
- EZ Clean D シャフトポジションリミターは、軽負荷のフラットベルト専用です。
- UHMW-PE 製のみ

EZ クリーンポジションリミター（ユニバーサルマウント）のデータ											
公称ピッチ径インチ	公称ピッチ径mm	寸法 (HxWxD)									
		インチ		mm							
2.0	51	3.27 x 2.31 x 0.75		83 x 59 x 19							
2.5	64										
3.2	81	3.54 x 2.82 x 0.75		90 x 72 x 19							
3.9	99										
4.0	102	3.56 x 3.04 x 0.75		90 x 77 x 19							
5.2	132										
6.4	163	3.68 x 3.29 x 0.75		93 x 84 x 19							
6.5	165										
7.7	196	3.90 x 3.21 x 0.75		99 x 82 x 19							

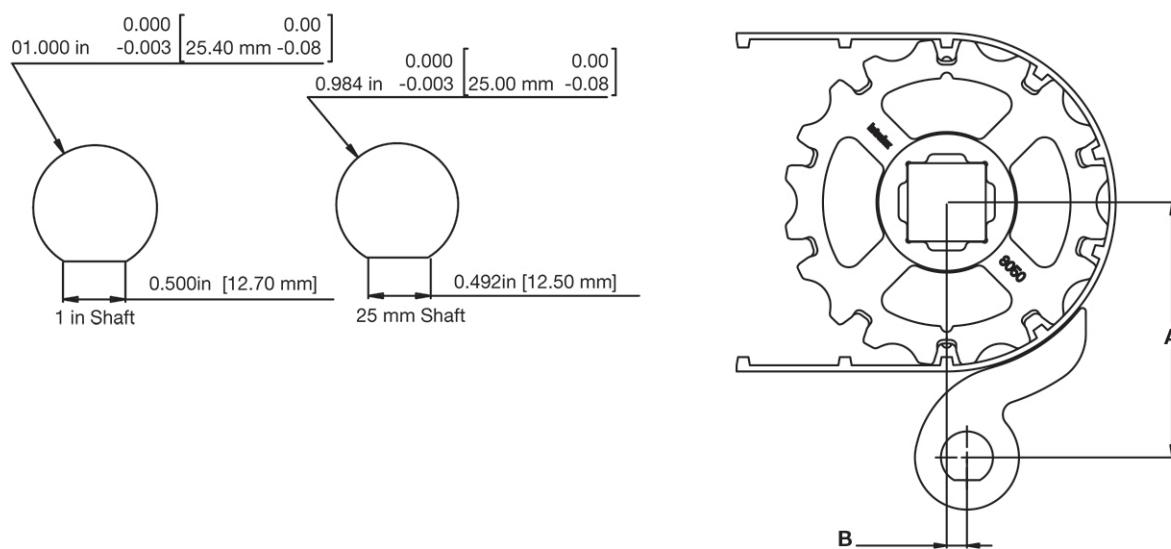
15 駆動側および従動側のコンポーネント

EZ Clean ポジションリミター (D シャフトマウント) のデータ					
公称ピッチ径インチ	公称ピッチ径mm	寸法 (H×W×D)			
		インチ		mm	
2.0	51				
2.5	64	3.46 x 2.31 x 0.75		88 x 59 x 19	
3.2	81				
3.9	99	3.71 x 2.82 x 0.75		94 x 72 x 19	
4.0	102	3.71 x 3.04 x 0.75		94 x 77 x 19	
5.2	132	3.75 x 3.04 x 0.75		95 x 77 x 19	
6.4	163	3.87 x 3.29 x 0.75		98 x 84 x 19	
6.5	165				
7.7	196	3.71 x 3.15 x 0.75		94 x 80 x 19	



S8026 ポジションリミター (D シャフトマウント) の設置寸法									
スプロケット PD	5.3 mm フラットトップ		6 mm フラットトップ		6.3 mm EDT		7.4 mm NT		
	A	B	A	B	A	B	A	B	
3.2 インチ (81 mm)	3.356 インチ (85.2 mm)	0.200 インチ (5.1 mm)	3.378 インチ (85.8 mm)	0.215 インチ (5.5 mm)	3.388 インチ (86.1 mm)	0.223 インチ (5.7 mm)	3.425 インチ (87.0 mm)	0.248 インチ (6.3 mm)	
3.9 インチ (99 mm)	3.659 インチ (92.9 mm)	0.005 インチ (0.1 mm)	3.681 インチ (93.5 mm)	0.010 インチ (0.3 mm)	3.691 インチ (93.8 mm)	0.015 インチ (0.4 mm)	3.728 インチ (94.7 mm)	0.028 インチ (0.7 mm)	
6.4 インチ (163 mm)	4.898 インチ (124.4 mm)	0.389 インチ (9.9 mm)	4.921 インチ (125.0 mm)	0.404 インチ (10.3 mm)	4.931 インチ (125.2 mm)	0.412 インチ (10.5 mm)	4.969 インチ (126.2 mm)	0.437 インチ (11.1 mm)	

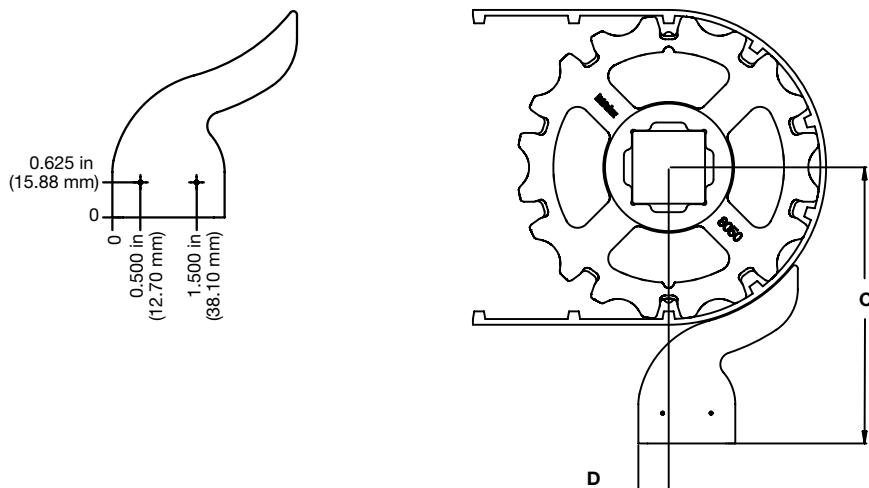
スプロケット PD	7.0 mm フラットトップ		7.5 mm EDT		8.0 mm NT	
	A	B	A	B	A	B
4.0 インチ (102 mm)	3.662 インチ (93.0 mm)	0.001 インチ (0.0 mm)	3.684 インチ (93.6 mm)	0.015 インチ (0.4 mm)	3.706 インチ (94.1 mm)	0.030 インチ (0.8 mm)
5.2 インチ (132 mm)	4.270 インチ (108.5 mm)	0.215 インチ (5.5 mm)	4.294 インチ (109.1 mm)	0.219 インチ (5.6 mm)	4.316 インチ (109.6 mm)	0.221 インチ (5.6 mm)
6.5 インチ (165 mm)	4.882 インチ (124.0 mm)	0.392 インチ (10.0 mm)	4.899 インチ (124.4 mm)	0.404 インチ (10.3 mm)	4.916 インチ (124.9 mm)	0.413 インチ (10.5 mm)



15 駆動側および従動側のコンポーネント

S8026 ポジションリミター（ユニバーサルマウント）の設置寸法								
スプロケット PD	5.3 mm フラットトップ		6.0 mm フラットトップ		6.3 mm EDT		7.4 mm NT	
	C	D	C	D	C	D	C	D
3.2 インチ (81 mm)	4.166 インチ (105.8 mm)	0.819 インチ (20.8 mm)	4.188 インチ (106.4 mm)	0.804 インチ (20.4 mm)	4.199 インチ (106.7 mm)	0.796 インチ (20.2 mm)	4.236 インチ (107.6 mm)	0.772 インチ (19.6 mm)
3.9 インチ (99 mm)	4.469 インチ (113.5 mm)	0.995 インチ (25.3 mm)	4.491 インチ (114.1 mm)	0.990 インチ (25.1 mm)	4.502 インチ (114.4 mm)	0.985 インチ (25.0 mm)	4.539 インチ (115.3 mm)	0.972 インチ (24.7 mm)
6.4 インチ (163 mm)	5.708 インチ (145.0 mm)	0.611 インチ (15.5 mm)	5.731 インチ (145.6 mm)	0.596 インチ (15.1 mm)	5.742 インチ (145.8 mm)	0.588 インチ (14.9 mm)	5.780 インチ (146.8 mm)	0.563 インチ (14.3 mm)

S8050 ポジションリミター（ユニバーサルマウント）の設置寸法						
スプロケット PD	7.0 mm フラットトップ		7.5 mm EDT		8.0 mm NT	
	C	D	C	D	C	D
4.0 インチ (102 mm)	4.472 インチ (113.6 mm)	0.999 インチ (25.4 mm)	4.481 インチ (113.8 mm)	0.995 インチ (25.3 mm)	4.517 インチ (114.7 mm)	0.970 インチ (24.7 mm)
5.2 インチ (132 mm)	5.080 インチ (129.0 mm)	0.785 インチ (19.9 mm)	5.087 インチ (129.2 mm)	0.783 インチ (19.9 mm)	5.123 インチ (130.1 mm)	0.779 インチ (19.8 mm)
6.5 インチ (165 mm)	5.692 インチ (144.6 mm)	0.608 インチ (15.4 mm)	5.699 インチ (144.8 mm)	0.603 インチ (15.3 mm)	5.727 インチ (145.5 mm)	0.587 インチ (14.9 mm)



ポジションリミターブロックのデータ					
公称ピッチ径インチ	公称ピッチ径 mm	寸法 (H×W×D)		寸法 (H×W×D)	
		インチ	mm		
2.0	51				
2.5	64	3.25 x 2.5 x 1	83 x 64 x 25		
3.2	81				
3.9	99	3.75 x 3 x 1	95 x 76 x 25		
4.0	102				
5.2	132	4 x 3.25 x 1	102 x 83 x 25		
6.4	163	4 x 3.5 x 1	102 x 89 x 25		
6.5	165				
10.3	262	4.5 x 4.2 x 1	114 x 107 x 25		



15 駆動側および従動側のコンポーネント

フライト付きベルトのポジションリミターキットのデータ				
公称ピッチ径インチ	公称ピッチ径mm	寸法 (H×W×D) ^a		
		インチ	mm	
2.5	64	1.5 x 3 x 1	38 x 76 x 25	
3.2	81			
3.9	99			
4.0	102	2 x 2 x 1	51 x 51 x 25	
5.2	132	2.5 x 2 x 1	64 x 51 x 25	
6.4	163			
6.5	165	3 x 2 x 1	76 x 51 x 25	

^a 寸法には取り付けプレートを含みません。

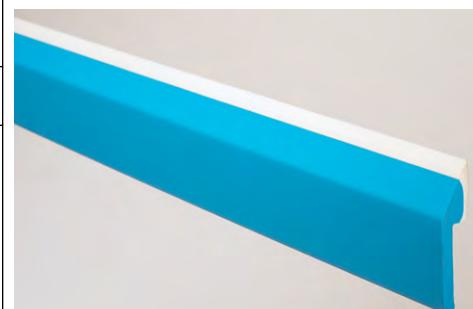


スクレイパー

スクレイパー選択時の考慮事項

- スクレイパーでポジションリミターを使用するよう計画します。
- EZ マウントフレックスチップスクレイパーのみをイントラロックスから提供しています。代わりとなるスクレイパーは、他社ベンダーから設計ガイドラインの基準に基づいて購入してください。[ベルトスクレイパー](#)を参照してください。
- 水分や油分が多くフレキシブルチップ材がいつも濡れているような用途では、EZ マウントフレックスチップスクレイパーのみを使用してください。

EZ マウントフレックスチップスクレイパーデータ				
高さ		使用可能な長さ		材質
インチ	mm	インチ	mm	
2.75	70	72	1830	柔軟なポリウレタンチップを備えた固いPVCベース
<ul style="list-style-type: none">サイズは1つのみ受領時に必要な長さに切断可水分またはグリスの多い製品用途向けの設計乾燥した製品または用途には使用しないでくださいFDA適合。EU食品安全規制には不適合				



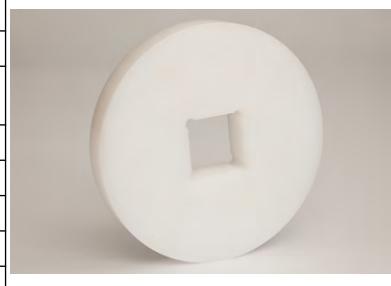
サポートホイールとローラー

S8026 および S8050 の従動端

- サポートホイールとローラーは別途指示がない限り、S8026 および S8050 ベルトに対応しています。
- サポートホイールは角シャフトで使用するように設計されています。丸シャフト使用時は、リターンローラーを使用してください。
- サポートホイール径およびローラー径は、ベルトに必要な最小スプロケット径に合致している必要があります。
- ベルトの保持が必要な場合は、シャフトの外側端にのみフランジ付きローラーを選択します。
- 納期についてはイントラロックスカスタマーサービスにお問い合わせください。

15 駆動側および従動側のコンポーネント

ThermoDrive サポートホイールのデータ ^a							
公称ホイール径インチ	公称ホイール径 mm	公称ハブ幅 インチ	公称ハブ幅 mm	ボアサイズ			
				US サイズ		メートルサイズ	
				丸穴 インチ	角穴 インチ	丸穴 mm	角穴 mm
3.9	99	1.0	25		1.5		40
5.2	132	1.0	25		1.5		40
6.5	165	1.0	25		1.5		40
7.7	196	1.0	25		1.5		
					2.5		
10.3	262	1.0	25		1.5		
					2.5		



^a 対応する径のスプロケットと併用するように設計されています。材質は UHMW-PE です。

ThermoDrive リターンローラーのデータ ^a							
公称ローラー径インチ	公称ローラー径 mm	公称ハブ幅 インチ	公称ハブ幅 mm	ボアサイズ			
				US サイズ)		メートルサイズ	
				丸穴 インチ	角穴 インチ	丸穴 mm	角穴 mm
4.0	102	1.0	25	0.75			
4.0	102	1.0	25	1.0			



^a 材質は UHMW-PE です。

ThermoDrive フランジ付きローラーのデータ ^a							
公称ローラー径インチ ^b	公称ローラー径 mm ^c	公称ハブ幅 (インチ) ^d	公称ハブ幅 (mm) ^e	ボアサイズ			
				US サイズ)		メートルサイズ	
				丸穴 インチ	角穴 インチ	丸穴 mm	角穴 mm
4.0	102	1.0	25	0.75			
4.0	102	1.0	25	1.0			



^a 材質は UHMW-PE です。

^b 0.75 インチ (19 mm) のフランジが公称ローラー径に含まれません。実際のローラー径は 5.5 インチ (140 mm) です。

^c 0.75 インチ (19 mm) のフランジが公称ローラー径に含まれません。実際のローラー径は 5.5 インチ (140 mm) です。

^d フランジが公称ハブ幅に含まれません。実際のハブ幅は 1.23 インチ (31 mm) です。

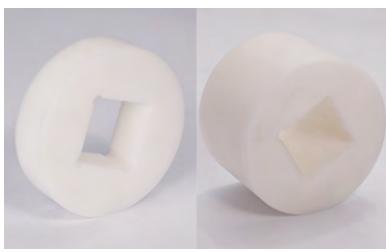
^e フランジが公称ハブ幅に含まれません。実際のハブ幅は 1.23 インチ (31 mm) です。

S8126 従動端

S8126 従動端数参考データ												
ベルト幅		2.5 インチ (65 mm) ワイドフランジ付きサポートローラー	2.5 インチ (65 mm) ワイドサポートローラー	1 インチ (25 mm) ワイドサポートローラー	6 インチ (152 mm) ワイドテールローラー	SS 分割重荷重用固定リング	エッジ間のコンポーネント間隔		ベルトエッジの最小総クリアランス		シャフトの角部分の最小長さ	
インチ	mm	数量	数量	数量	数量	数量	インチ	mm	インチ	mm	インチ	mm
10	254	2	0	0	1	2	0	0	0.25	7	11.25	286
11	279	2	0	0	1	6	1	25	0.25	7	13.25	337
12	305	2	0	0	1	6	1	25	0.25	7	13.25	377
13	330	2	0	0	1	6	1.5	38	0.25	7	14.25	362
14	356	2	0	0	1	6	2	51	0.25	7	15.25	387

15 駆動側および従動側のコンポーネント

S8126 従動端数参考データ												
ベルト幅		2.5 インチ (65 mm) ワイドフランジ付きサポートローラー	2.5 インチ (65 mm) ワイドサポートローラー	1 インチ (25 mm) ワイドサポートローラー	6 インチ (152 mm) ワイドテールローラー	SS 分割重荷重用固定リング	エッジ間のコンポーネント間隔		ベルトエッジの最小総クリアランス		シャフトの角部分の最小長さ	
インチ	mm	数量	数量	数量	数量	数量	インチ	mm	インチ	mm	インチ	mm
15	381	2	0	0	1	6	2.5	64	0.25	7	16.25	413
16	406	2	0	2	1	6	1	25	0.25	7	17.25	438
17	432	2	0	2	1	10	1.25	32	0.25	7	18.25	718
18	457	2	0	2	1	10	1.5	38	0.25	7	19.25	489
19	483	2	0	2	1	10	1.75	44	0.25	7	20.25	514
20	508	2	0	2	1	10	2	51	0.25	7	21.25	540
21	533	2	0	2	1	10	2.25	57	0.25	7	22.25	565
22	559	2	0	2	1	10	2.5	64	0.25	7	23.25	591
23	584	2	2	0	1	10	2	51	0.25	7	24.25	616
24	610	2	2	0	1	10	2.25	57	0.25	7	25.25	641

S8126 アセタール製サポートホイールのデータ ^a															
公称ローラー径インチ	公称ローラー径 mm	公称ハブ幅インチ	公称ハブ幅 mm	ボアサイズ											
				US サイズ)		メートルサイズ									
				丸穴 インチ	角穴 インチ	丸穴 mm	角穴 mm								
4.0	102	1.0	25		1.5		40								
4.0	102	2.5	64		1.5		40								

^a 納期についてはイントラロックスカスタマーサービスにお問い合わせください。

S8126 アセタール製フランジ付きローラーのデータ ^a															
公称ローラー径インチ	公称ローラー径 mm	公称ハブ幅インチ	公称ハブ幅 mm	ボアサイズ											
				US サイズ)		メートルサイズ									
				丸穴 インチ	角穴 インチ	丸穴 mm	角穴 mm								
4.0	102	2.5	64		1.5		40								

^a 納期についてはイントラロックスカスタマーサービスにお問い合わせください。

S8126 アセタール製テールローラーのデータ ^a															
公称ローラー径インチ	公称ローラー径 mm	公称ハブ幅インチ	公称ハブ幅 mm	ボアサイズ											
				US サイズ)		メートルサイズ									
				丸穴 インチ	角穴 インチ	丸穴 mm	角穴 mm								
4.0	102	6.0	152		1.5		40								

^a 納期についてはイントラロックスカスタマーサービスにお問い合わせください。

S8140 従動端

- サポートホイールとローラーは S8140 ベルト専用です。

15 駆動側および従動側のコンポーネント

- サポートホイールは角シャフトで使用するように設計されています。丸シャフト使用時は、リターンローラーを使用してください。
- サポートホイール径およびローラー径は、ベルトに必要な最小スプロケット径に合致している必要があります。
- ベルトの保持が必要な場合は、シャフトの外側端にのみフランジ付きローラーを選択します。
- 納期についてはイントラロックスカスタマーサービスにお問い合わせください。

S8140 アセタール製サポートホイールのデータ

公称ローラー径インチ	公称ローラー径 mm	公称ハブ幅 インチ	公称ハブ幅 mm	ボアサイズ					
				US サイズ)		メートルサイズ			
				丸穴 インチ	角穴 インチ	丸穴 mm	角穴 mm		
5.0	127	2.0	51		1.5		40		
5.0	127	4.0	102		1.5		40		
6.0	153	2.0	51		1.5		40		
6.0	153	4.0	102		1.5		40		
9.1	231	2.0	51		1.5		40		
9.1	231	4.0	102		2.5				

S8140 アセタール製テーラーローラーのデータ

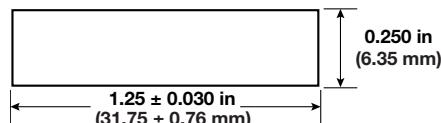
公称ローラー径インチ	公称ローラー径 mm	公称ハブ幅 インチ	公称ハブ幅 mm	ボアサイズ					
				US サイズ)		メートルサイズ			
				丸穴 インチ	角穴 インチ	丸穴 mm	角穴 mm		
5.0	127	8.0	203		1.5		40		
6.0	153	8.0	203		1.5		40		
9.1	231	8.0	203		1.5		40		
9.1	231	8.0	203		2.5				

16 キャリア側およびリターン側走行路用コンポーネント

サポートレール／ウェアストリップ

標準フラットウェアストリップ

- 標準フラットウェアストリップは、厚さ 0.25 インチ (6 mm) x 幅 1.25 インチ (32 mm) x 長さ 120 インチ (3 m) の UHMW-PE 製です。
- UHMW-PE ウェアストリップは、食品への直接接触について FDA および USDA に適合しています。



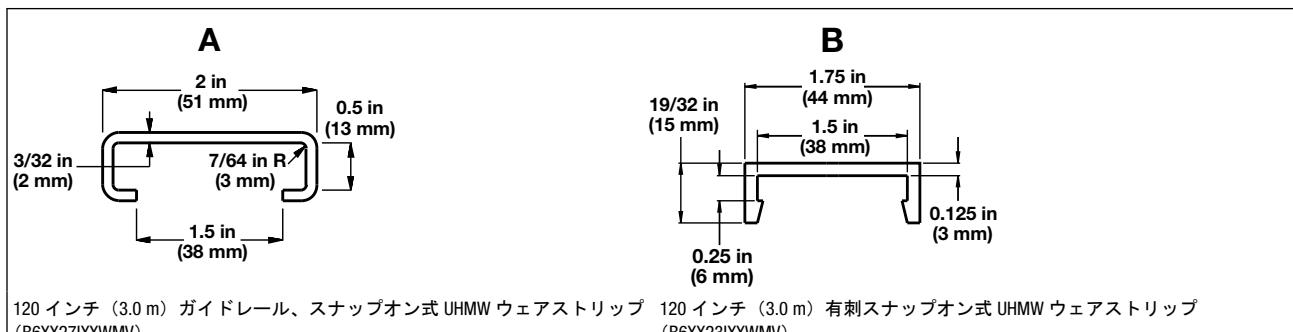
0.25 インチ×1.25 インチ×120 インチのロングフラット UHMW ウェアストリップ (B6XX31IXXWMV)

注: S8126 ベルトの設置を推奨。

特製ウェアストリップ

イントラロックスでは次のようなクリップオン式ウェアストリップを多種用意しています。

- 新規用途には、キャリア側およびリターン側走行路にワイド面付きフラットウェアストリップを使用します。
- クリップオン式ウェアストリップは、軽負荷の改造用途やコンセプトの確認用のみに使用します。通常の量産運転にはお勧めしません。
- 用途固有の情報については、イントラロックスカスタマーサービスにお問い合わせください。

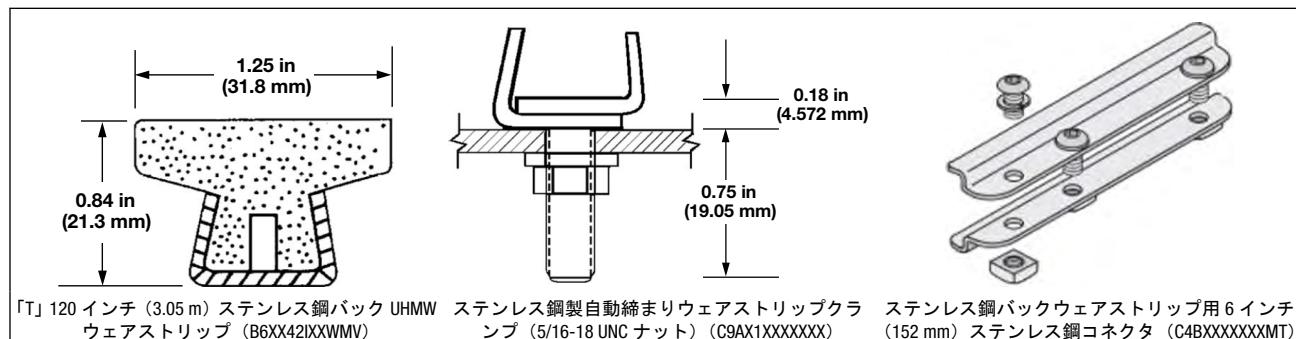


ステンレス鋼バック UHMW-PE ウェアストリップコンポーネント

- 新規用途には、キャリア側およびリターン側走行路にワイド面付きフラットウェアストリップを使用します。
- ステンレス鋼バック UHMW-PE ウェアストリップは、軽負荷の改造用途やコンセプトの確認用のみに使用します。
- ステンレス鋼バック UHMW-PE ウェアストリップにより、幅方向のフレーム上に、強固なベルト上面走行路 (キャリア側) を設置することができます。
- ステンレス鋼バック UHMW-PE ウェアストリップは、ナット付きのステンレス鋼製セルフタイトクランプ (別売) を用いて、幅方向のフレームに取り付けます。
- ウェアストリップは、直線平行配置、シェブロン配置、その他の仕様に取り付けることができます。
- 設置設計には熱による膨張と収縮を考慮します。
- ウェアストリップの先端は面取りするか、折り曲げます。
- 推奨温度は最大 160°F (71°C)

注: トラフ改造セットの設置をお勧めします。

16 キャリア側およびリターン側走行路用コンポーネント



シャフト

ベルト上面走行路（キャリア側）、リターン側走行路コンポーネントの設置への必要性に応じて丸シャフトまたは角シャフトを選択します。

- ・イントラロックスでは角シャフトのカスタマイズを提供しています。[角シャフトの考慮事項](#)を参照してください。
- ・丸シャフトはイントラロックスでは扱っていません。

リターンローラー

[サポートホイールとローラー](#)を参照してください。

トラフコンバータ

ThermoDrive トラフコンバータは、既存のテンション、フラットベルト、トラフ型コンベアを無張力 ThermoDrive 技術で使用するために、コンポーネントを素早く簡単にアップグレードするように設計されています。また、トラフコンバータは新しいコンベアの取り付けにも使用されます。

- ・フレームに、丸形または角形の中央取り付け式の走行路サポート（角度 45 度）があること。
- ・用途が、曲線トラフ形に対応していること。
- ・ベルトは S8026 または S8050 のどのようなスタイルでも使用できます（全長駆動バー、トラフ溝、または駆動バー取り外しに対応）。幅は 10 インチ (254 mm) 以上、42 インチ (1067 mm) 以下。ベルトは接合可能。
- ・本トラフコンバータは、ThermoLace や金属レースのベルトには対応していません。

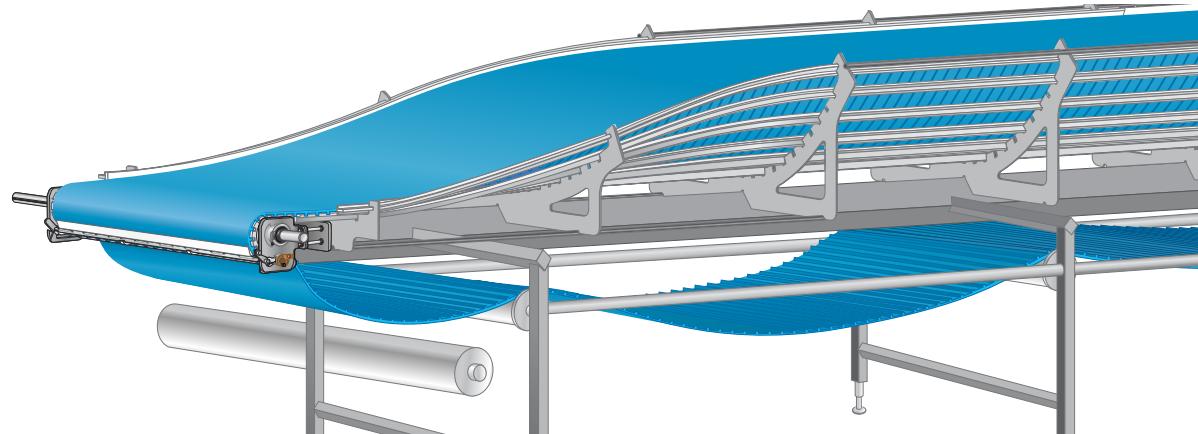


図 53: トラフコンバータ

コンポーネント：

- ・ブラケットセットには、ステンレス鋼製のフラット、トランジション、およびトラフタイプのブラケットが含まれます。
- ・120 インチ (3048mm) の 304/304L ステンレス鋼製ロッド。直径 0.625 インチ (16mm)。ブラケットの剛性補強のために設置します。
- ・120 インチ (3048 mm) の UHMW-PET 型ウェアストリップ。高さ 1.54 インチ (39 mm)、接触面幅 1.3 インチ (33 mm)
- ・ウェアストリップ用ノッチキット

16 キャリア側およびリターン側走行路用コンポーネント

トラフ型コンベアは、ThermoDrive トラフコンバータ監査フォームの仕様を満たす必要があります。取り付け指示書は www.intralox.com にあります。

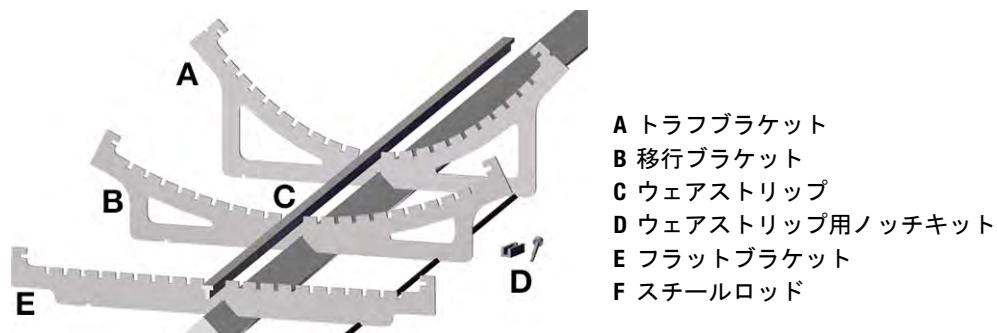


図 54: トラフコンバータのコンポーネント

17 接合装置

THERMODRIVE 接合システム V2

この特許取得済みベルト接合ソリューションでは、ベルト先端を準備するための工具を提供しており、これにより現場で効率的にベルト先端を接合できます。このスプライサーは、最大 42 インチ (1067 mm) 幅のイントラロックス ThermoDrive コンベアベルトシリーズとスタイルに対応しています。

最大 42 インチ (1067 mm) 幅の S8026、S8050、S8126 ベルトに対応

S8140 ベルトには非対応

ThermoDrive 接合システム V2 には、以下のコンポーネントが含まれます。

- クランクハンドル付きクランプ器具
- トップクランプ/カットガイド
- 熱ワンドとスタンド
- 制御ボックスとコード
- 取扱説明書
- 小ツールアクセサリパック (トリム工具、ベルトタブ、サンプル材付き)
- 保管ケース

接合工具は、接合のためにベルト端を溶かして接続するのに熱ワンドを使用するため、ベルト端の位置を安全に制御する全金属製の器具です。接合工具に含まれるのは、トップクランプ／カットガイド、ベルト端揃えのための溝デッキ、クランクハンドルです。頑丈な保管ケースにすべてのコンポーネントを保管でき、キャスターとハンドルがついているため、ベルトの設置や修理場所へユニットを移動できます。

法規適合：CE、PSE-circle、CB Scheme Certification DE3-14014

保証：1 年



図 55: ThermoDrive 接合システム V2 およびコンポーネント

接合システム V2										
最大ベルト幅		最小／最大温度範囲		電源		完全セット重量		接合工具		
インチ	mm	°F	°C	V	lb	kg	インチ	mm	lb	kg
24	610	425~500	218~260	100~127/220~240	140	63	33.75×11.5×4.5	857×292×114	45	20
				100~127/220~240	165	75	51.75×13.125×4.75	1314×333×121	70	32

THERMODRIVE ストリームライン接合セット

この特許取得済みベルト接合ソリューションでは、ベルト先端を準備するための工具を提供しており、これにより現場で効率的にベルト先端を接合できます。この接合工具は、最大 72 インチ (1829 mm) 幅の全イントラロックス ThermoDrive コンベアベルトシリーズとスタイルに対応しています。

ThermoDrive ストリームライン接合セットには、以下のコンポーネントが含まれます。

- 一体型ワンド接合工具
- 制御ボックスとコード
- ベルト準備用手持ち工具
- 取扱説明書
- 小ツールアクセサリパック（トリム工具およびサンプル材付き）
- 保管ケース

ストリームライン接合セットは、対応する S8140 デッキインサートおよび S8140 スライサーアクセサリパックと組み合わせることによって S8140 ベルトで使用できます。

一体型ワンド接合工具は、接合作業中にベルトの位置と加熱エレメントの動きを安全に正確に制御できる、金属製の器具です。これにより処理が簡単になり、精密な結果が得られます。この接合工具には、トップクランプ、S8026/S8050 デッキインサート、クランクハンドル、自給式加熱エレメントが含まれます。

頑丈な保管ケースによりすべてのコンポーネントを整然と保管でき、大きなキャスターとハンドルがついているため、ベルトの設置や修理場所へユニットを移動できます。

法規適合： CE、PSE-circle、CB Scheme、cETLus Intertek 5013615

保証： 1 年



図 56: ThermoDrive ストリームライン接合セットとコンポーネント

ストリームライン接合セット								
最大ベルト幅		電源	完全セット重量		接合工具			
インチ	mm		V	lb	kg	インチ	mm	lb
24	610	100~127/220~240	198	90		38.5×16.5×11.4	2388×419×292	78
42	1067	100~127/220~240	280	127		56×16.5×11.4	1422 L × 419 W × 292 H	110
56	1422	100~127/220~240	338	153		75.5×16.5×11.4	1918×419×292	146
72	1829	100~127/220~240	372	169		91×16.5×11.4	2311×419×290	220
								100

接合温度と時間						
ベルト材質	ベルトシリーズ		設定値 (°F)	設定値 (°C)	溶融時間 (秒) ^a	冷却時間 (分)
ポリウレタン	8026	テスト	450	232	45 ^b	2
	8050		450	232	45	2
	8126		450	232	45	2
低温用途	8026		450	232	30	2
	8050		450	232	30	2
Dura	8050		430	221	40	2
HTL	8050		500	260	75	2
XT	8050		475	246	60	2
PUR A23	8050		450	232	45	2
	8140		450	232	45	2

^a 周囲条件が極端な場合は、溶融時間の増減が必要な場合があります。
^b ポリウレタン Nub Top 6.3 mm の推奨溶融時間は 30 秒です。

ストリームラインスプライサー デッキインサート

デッキインサートは、ThermoDrive ストリームライン接合セットと組み合わせることで使用できます。デッキインサートには、一体型ワンドスプライサーに付属している S8026/S8050 デッキを取り除き、他の接合ベルトスタイルで使用できるようにするオプションが用意されています。S8140 ベルトの接合には、S8140 デッキインサートが必要です。

S8140 ストリームラインスプライサー具 デッキインサートのデータ	
デッキインサートの標準サイズ	
US サイズ)	メートルサイズ
インチ	mm
24	610
42	1067
56	1422
72	1829

- ThermoDrive ストリームライン接合セット用の交換可能デッキインサート
- インサートは個別販売。スプライサーごとに 2 個必要
- 対応するスプライサーのサイズに基づいてインサートのサイズを選択
- S8140 ベルトへの接合が必要
- アルマイ特製



接合器具のスペア部品

ThermoDrive 接合器具の交換用部品の購入については、イントラロックスカスタマーサービスにお問い合わせください。

購入可能なコンポーネントには以下のものがあります。

- 温度制御ボックス
- デッキインサート
- ワンドコード
- キャリングハンドル
- クランクハンドル
- 熱ワンド
- シリコンスペーサーキット
- テフロンテープ
- ピッチゲージ
- プラグアダプター
- トップクランプ

17 接合装置

- スカイブ工具
- ベルト準備工具用ハンドル
- ベルト準備工具用溝ガイド
- ベルト準備工具用フックブレード
- 保管ケース
- 付属品パック

S8140 ストリームライン接合セット付属品パック

S8140 ストリームライン接合セット付属品パック	
<ul style="list-style-type: none">• ThermoDrive®ストリームライン接合セット用の S8140 付属品パック• パックには以下が含まれます。<ul style="list-style-type: none">- TD S8140 スプライシング準備完了のベルト先端カットガイド- TD S8140 ピッチゲージ- TD S8140 接合手順書- ポリエチレンプラスチック取り付け用両面テープ- 超高分子量ポリエチレンシート	

THERMODRIVE ストリームラインベルト準備用手持ち工具

この特許取得済み手動切削器具には隠し切削ブレードと溝付きガイドプレートが使用されており、素早く正確に接合用のベルト先端を準備できます。切削ブレードは交換可能で、ガイドプレートは別のベルトシリーズでも使用できるように取り替え可能です。

- 各ストリームライン接合セットに付属
- 接合システム V2 または同等品で使用するために別売
- S8126 ベルト、S8140 ベルト、3 インチ (72 mm) 幅を超える駆動バー取り外しには非対応



図 57: ベルト準備用手持ち工具

ベルト準備用手持ち工具			
寸法 (LxWxH)		重量	
インチ	mm	lb	kg
5×5×7	127×127×178	3.6	1.6

THERMODRIVE ベルトエンドルーターセット

ThermoDrive ベルトエンドルーターセットは、接合前に接合準備完了のベルトエンドから ThermoDrive S8050 リブ & V トップ™ベルトプロファイルを取り外すように設計されています。ベルトが目的の長さにカットされると（つまり、接合準備が完了したら）、ルーターがスプライシング準備完了のベルト先端から、ベルトの厚み全体のうち約 0.125 インチ (3.2 mm) を除去します。これによってできる滑らかな表面は、細菌の温床を残すことなく接合ビードの除去が可能になります。

このセットは、接合システム V2 または同等品で使用するために別売されています。

ThermoDrive ベルトエンドルーターセットには、以下のコンポーネントが含まれます。

- ベルトエンドルーター
- 溝ガイド
- 深さ調整プレート
- 角形シリコンスペーサー
- バキュームホースアダプター
- ルータービット
- 取扱説明書
- 保管ケース

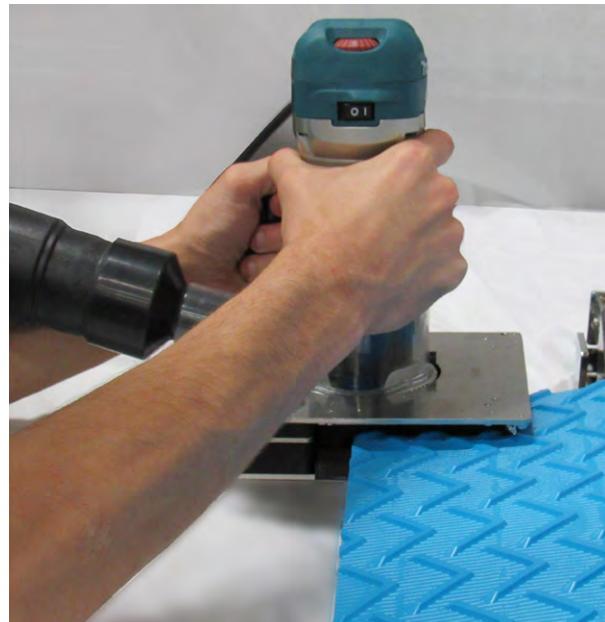


図 58: ベルトエンドルーターセット

ベルトエンドルーター

寸法 (LxWxH)		重量		電源
インチ	mm	lb	kg	V
7x7x10	178x178x254	12	5.4	110/220

18 ベルト材質特性

材質適合性

FDAへの適合性：この材質は上述のとおり、連邦規則第21条177章の該当コード記載のFDA要件を満たしています。この材質は、食肉または鳥肉製品に直接接触する屠殺、加工、輸送、保管エリアでの継続使用の用途として化学的にUSDAの認定を受けています。

EUへの適合性：この材質は枠組み規制1935/2004/ECに適合しています。プラスチック製造に使用されるモノマーおよび添加物はユニオンリストに掲載されています。EU規制10/2011記載の条件に基づいてテストした結果、最終製品は一般移行限度値(OML)およびいかなる該当の特定移行限度値(SML)も超えていませんでした。

3A Dairy テスト済み：このテストは製品設計ではなく材質に基づくテストです。促進使用テストでは、洗浄および衛生処理時に、材質の本質的な機能特性と表面仕上げが維持されました。

ベルト材質の適合性 ^a				
素材名	FDA適合性	EU適合性	3A Dairy テスト済み	3A 証明済み ^b
低温用途(CU)	21 CFR 177.2600	1935/2004 EC、規制 10/2011	18-03	1421
Dura	21 CFR 177.2600	1935/2004 EC、規制 10/2011	18-03	1421
高温高荷重(HTL)	21 CFR 177.2600	1935/2004 EC、規制 10/2011	18-03	1421
ポリウレタン青色	21 CFR 177.2600	1935/2004 EC、規制 10/2011	18-03	1421
ポリウレタン白	21 CFR 177.2600	1935/2004 EC、規制 10/2011	18-03	1421
極温(XT)	21 CFR 177.2600	21 CFR 177.2600	18-03	1421
ポリウレタン A23	21 CFR 177.2600	21 CFR 177.2600	18-03	1421

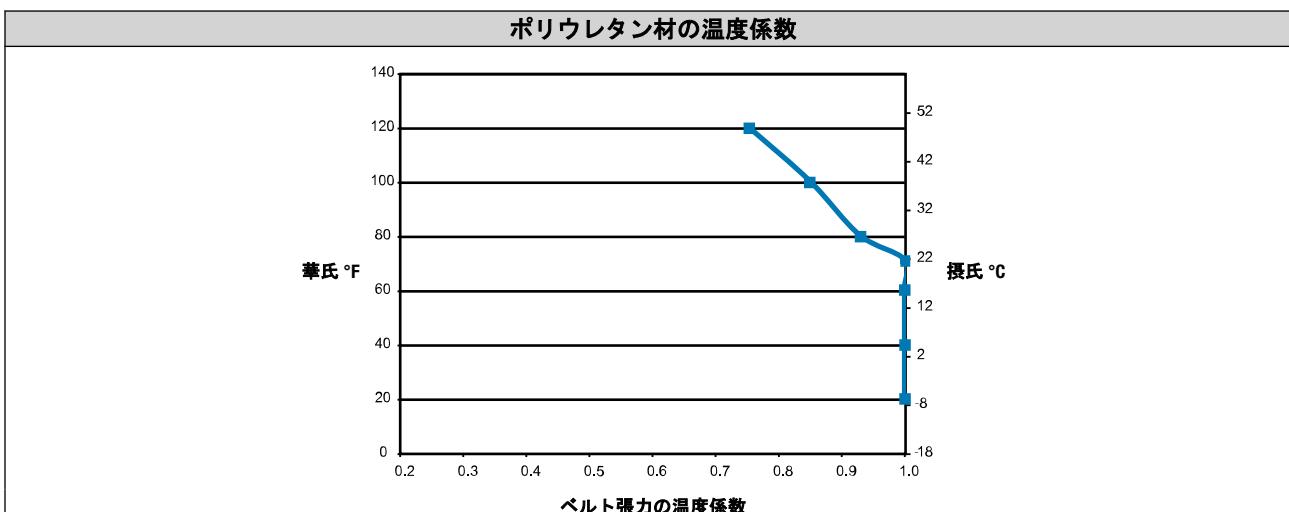
^a 特定用途向けの特定の素材色組み合わせについての適合性証明に関してはイントラロックスカスタマーサービスにお問い合わせください。

^b ベルトの設計と加工は3A衛生基準を満たしています。

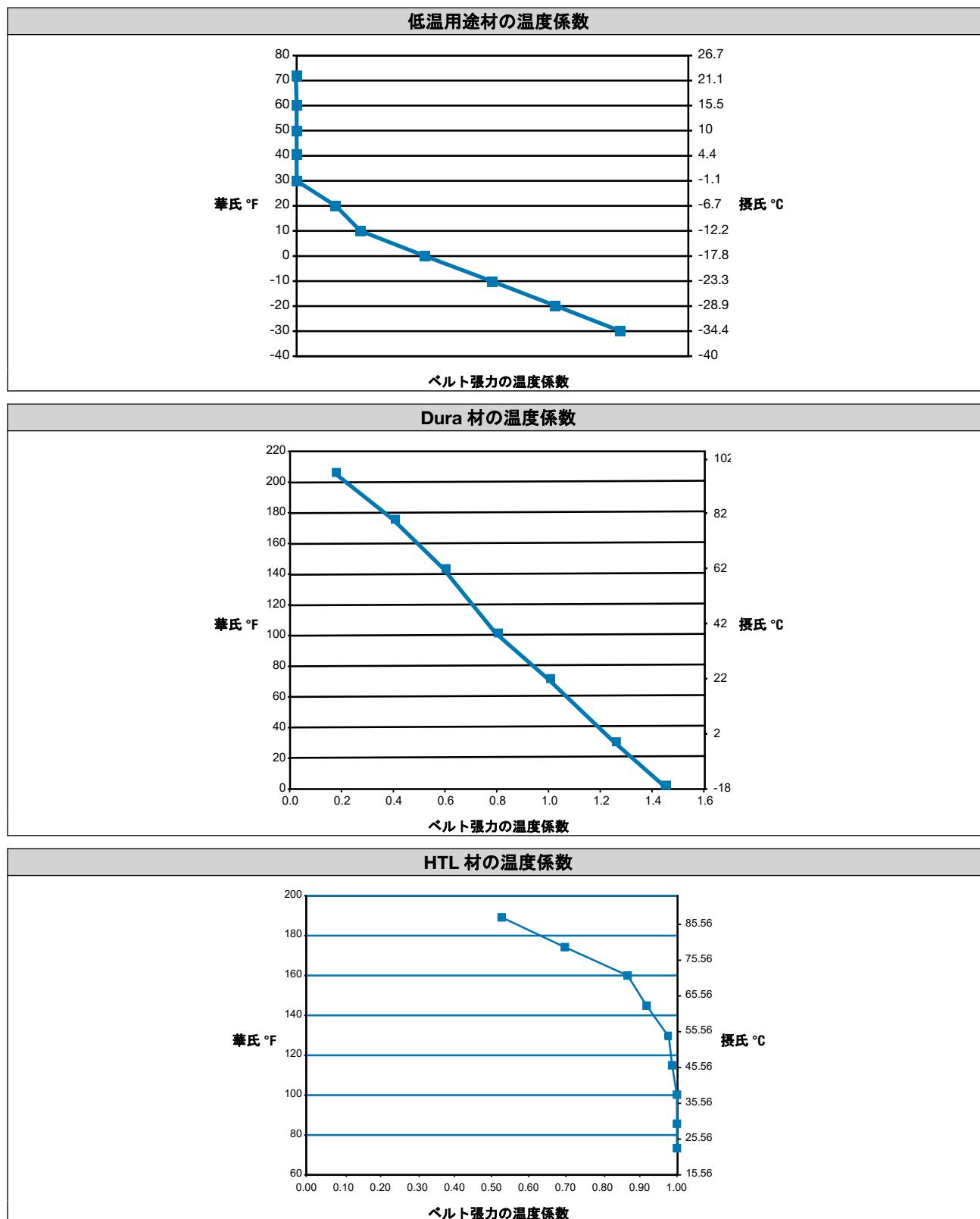
温度係数

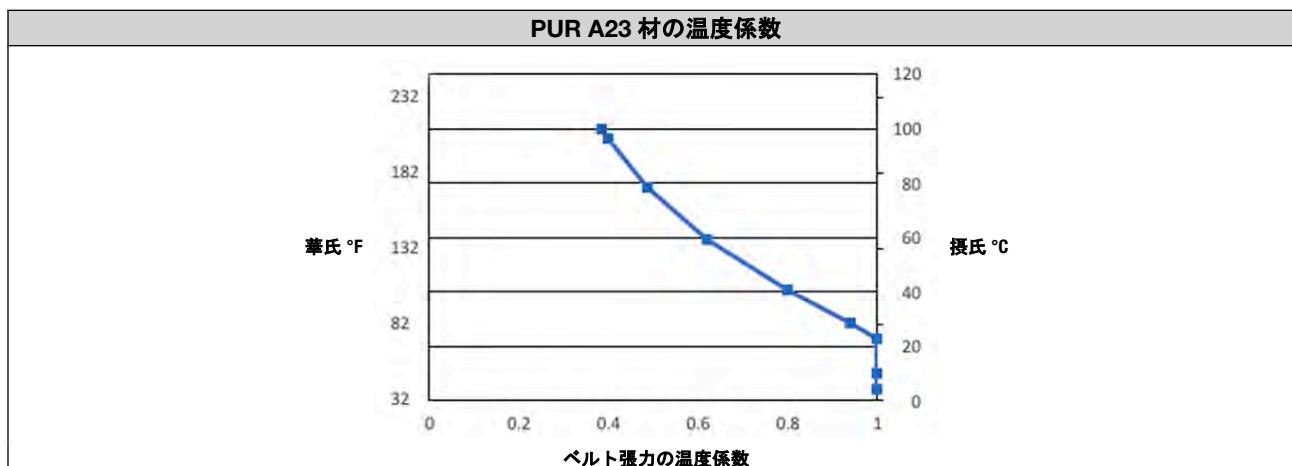
温度は、熱可塑性材の物理特性に影響を与えます。一般的に施設温度や作動温度が上昇すると、ベルトの強度が弱まり、より硬くなり、耐衝撃性が高まります。逆に施設温度や作動温度が下降すると、ベルトは硬直し、もろくなります。

このため、イントラロックスではThermoDrive製品ラインに数種類のベルト材質を用意しています。温度因子グラフはベルト強度に対する温度の影響を示しています。この情報を使用してベルト解析計算を実施するか、イントラロックスカスタマーサービスに設計のコンピュータ解析を依頼してください。コンピュータ解析では対象用途における温度因子を自動的に取り込みます。



18 ベルト材質特性





耐薬品性の表は一般参考資料です。用途における様々な条件によりベルトの耐薬品性は変わります。弊社が明示的であれ暗示的であれ耐化学薬品性を保証するものではありません。

参照されているベルトの耐化学薬品性は、製品温度、薬品濃度、露出時間を低減することにより強化されることがあります。

ベルトの耐薬品性表				
A - 優	B - 良好	C - 強い溶剤（表面クリーニング用のみ）	D - 非推奨 * - データなし	HTL/XT
酢酸、氷状	D	D	A	
酢酸、氷状 (100°F–38°C)	D	D	B	
酢酸 (20%)	D	D	A	
酢酸 (3%)	D	D	A	
無水酢酸	D	D	D	
アセトン	D	D	C	
アセチレン	A	A	A	
アクリル酸	*	*	*	*
塩化アルミニウム	A	A	B	
硫酸アルミニウム	A	A	A	
炭酸アンモニウム	A	A	A	
塩化アンモニウム	B	B	D	
水酸化アンモニウム	B	B	B	
硝酸アンモニウム	A	A	A	
亜硝酸アンモニウム	A	A	A	
過流酸アンモニウム	*	*	*	*
リン酸アンモニウム	A	A	A	
硫酸アンモニウム	A	A	B	
硫化アンモニウム	A	A	A	
酢酸アミル	D	D	B	
アミルアルコール	A	A	A	
アニリン	D	D	D	
動物性油脂	A	A	A	
不凍液	B	B	B	
アスファルト	B	B	B	
ASTM オイル#1 (300°F–149°C)	A	A	A	
ASTM オイル#3 (300°F–149°C)	A	A	A	
ASTM 標準燃料 A (158°F–70°C)	A	A	A	
ASTM 標準燃料 B (158°F–70°C)	B	B	A	
ASTM 標準燃料 C	B	B	A	
ASTM 標準燃料 C (158°F–70°C)	B	B	B	

18 ベルト材質特性

ベルトの耐薬品性表				
A - 優	B - 良好	C - 強い溶剤（表面クリーニング用のみ）	D - 非推奨 * - データなし	HTL/XT
化学薬品名		ポリウレタン	低温用途	
塩化バリウム		A	A	B
水酸化バリウム		A	A	A
硫化バリウム		A	A	A
ビール		A	A	A
テンサイ糖溶液		A	A	A
ベンゼン		C	C	A
硼砂		A	A	A
硼酸		B	B	A
ブレーク液		D	D	B
臭素、無水液体		D	D	D
ブタン		A	A	A
バター		A	A	A
酢酸ブチル		D	D	B
酪酸		*	*	*
重亜硫酸カルシウム		D	D	D
塩化カルシウム		B	B	A
水酸化カルシウム		A	A	A
次亜塩素酸カルシウム (5%)		A	A	A
硝酸カルシウム		A	A	A
硫化カルシウム		A	A	A
カリーチ (硝酸ナトリウム)		D	D	B
ショ糖		A	A	A
二硫化炭素		B	B	A
二酸化炭素		A	A	A
一酸化炭素		A	A	A
四塩化炭素		B	B	D
ひまし油		B	B	A
チーズ		A	A	A
桐油		B	B	A
塩素ガス、乾		D	D	D
塩素ガス、湿		D	D	D
クロル酢酸		D	D	D
クロロベンゼン		D	D	D
クロロホルム		D	D	B
クロルスルホン酸		D	D	D
クロム酸		D	D	D
クエン酸		A	A	A
ヤシ油		A	A	A
塩化銅		A	A	B
硫酸銅		A	A	A
コーン油		A	A	A
綿実油		A	A	A
クレゾール		D	D	D
クレオソート		B	B	A
シクロヘキサン		B	B	A
シクロヘキサノン		D	D	D
変性アルコール		C	C	C
軽油		B	B	A
フタル酸ジブチル		A	A	A
ジエチルセバケート		A	A	A

ベルトの耐薬品性表				
A - 優	B - 良好	C - 強い溶剤（表面クリーニング用のみ）	D - 非推奨 * - データなし	HTL/XT
化学薬品名	ポリウレタン	低温用途		HTL/XT
ジエチルエーテル	B	B		B
ジメチルアセトアミド	D	D		D
ジメチルホルムアミド	D	D		B
ジメチル硫酸	D	D		D
フタル酸ジオクチル (DOP)	A	A		A
DUAL、Ciba Geigy Corp の商標	A	A		A
エピクロロヒドリン	D	D		D
エタノール	C	C		A
酢酸エチル	D	D		B
エチルセルロース	D	D		D
塩化エチレン	D	D		D
二塩化エチレン	D	D		D
エチレングリコール	A	A		A
エチレンオキシド	A	A		A
塩化第二鉄	B	B		B
硫酸第二鉄	B	B		B
肥料	B	B		B
魚油	A	A		A
小麦粉	A	A		A
フルオロケイ酸	B	B		D
ホルムアルデヒド (40%)	B	B		B
蟻酸	D	D		B
フレオン、デュポン社 (11、12、113、114)	A	A		A
フルーツ酸	A	A		A
燃料用オイル	B	B		A
フルフラール	C	C		C
ガソリン	B	B		A
グルコース	A	A		A
接着剤	A	A		A
グリセリン	A	A		A
ヘキサン	A	A		A
ヘキサノール	A	A		A
油圧油	B	B		B
ヒドラジン	D	D		D
塩酸 (37%)	D	D		D
塩酸 (20%)	D	D		B
塩酸 (3%)	D	D		B
シアノ化水素酸	D	D		D
フッ化水素酸 (75%)	D	D		D
フッ化水素酸 (48%)	D	D		D
フッ化水素酸、無水	D	D		D
水素	A	A		A
過酸化水素	C	C		C
硫化水素	B	B		A
ヨウ素	D	D		D
イソオクタン	A	A		A
イソプロピルアルコール	C	C		A
ジャベル水 (0.5%)	D	D		D
JP-4 ジェット燃料	B	B		B
灯油	B	B		A

18 ベルト材質特性

ベルトの耐薬品性表				
A - 優	B - 良好	C - 強い溶剤（表面クリーニング用のみ）	D - 非推奨 *-データなし	HTL/XT
ラッカーソルvents		D	D	D
乳酸		B	B	A
ラード		A	A	A
リノール酸		D	D	B
亜麻仁油		B	B	A
潤滑油		B	B	B
塩化マグネシウム		A	A	A
水酸化マグネシウム		B	B	B
硫酸マグネシウム		A	A	A
肉および骨粉		A	A	A
塩化第二水銀		D	D	D
水銀		D	D	D
メチルアルコール（メタノール）		C	C	A
メチルイソブチルケトン（MIBK）		C	C	C
メチルエチルケトン（MEK）		C	C	C
塩化メチレン		D	D	D
ミルク		A	A	A
鉱油		A	A	A
ミネラルスピリット		C	C	A
糖蜜		A	A	A
カラシ		A	A	A
ナフタリン		C	C	C
塩化ニッケル		B	B	A
硫酸ニッケル		B	B	A
硝酸（20%）		D	D	D
硝酸（3%）		D	D	B
硝酸、赤煙		D	D	D
ニトロベンゼン		D	D	D
堅果油		A	A	A
油／脂肪		A	A	A
オレイン酸		B	B	A
オレアム		D	D	D
オリーブオイル		A	A	A
亜麻酸		B	B	B
オゾン		D	D	D
パーム核油		A	A	A
パルミチン酸		B	B	B
ピーナツ油		A	A	A
ペンタン		A	A	A
パラフィン		A	A	A
ペルクロロエチレン		D	D	D
石油		B	B	B
フェノール		D	D	D
リン酸、稀釀		B	B	B
酸洗液（20%硝酸、4%HF）		D	D	D
酸洗液（1%硝酸、4%HF）		B	B	B
松脂		A	A	A
塩化カリウム		A	A	A
ニクロム酸カリウム		A	A	A
水酸化カリウム		B	B	B

18 ベルト材質特性

ベルトの耐薬品性表			
A - 優	B - 良好	C - 強い溶剤（表面クリーニング用のみ）	D - 非推奨 * - データなし
硝酸カリウム		A	A
硫酸カリウム		A	A
Pydraul 312、Monsanto Inc.の商標		A	A
ピリジン		D	D
ロスマリン油		A	A
SAE 10 オイル		A	A
海水		A	A
セラック		B	A
シリコーン		A	A
Skydrol 500B、Monsanto, Inc.の商標		A	A
石鹼水		A	A
ソーダ灰		B	B
硫酸水素ナトリウム		B	A
塩化ナトリウム (25%)		B	A
クエン酸ナトリウム		D	B
ニクロム酸ナトリウム (20%)		D	B
水酸化ナトリウム (46%)		D	D
水酸化ナトリウム (3%) (アルカリ液)		B	B
次亜塩素酸ナトリウム (3%) (漂白剤)		B	B
硝酸ナトリウム (25%)		B	B
硝酸ナトリウム (3%)		A	A
プロピオン酸ナトリウム		D	B
亜硫酸ナトリウム (3%)		B	B
大豆油		A	A
塩化第一錫 (15%)		B	B
蒸気 (212°F-100°C)		C	A
蒸気 (230°F-110°C)		C	A
ステアリン酸		B	B
スチレン		D	B
硫黄、溶融		D	D
亜硫酸、液体		D	B
亜硫酸、気体		D	D
硫酸 (20%)		D	D
硫酸 (10%)	*	*	*
硫酸 (3%)		B	B
硫酸		B	B
砂糖		A	A
タンニン酸 (10%)		A	A
タール		B	B
酒石酸		B	B
テトラヒドロフラン		D	D
たばこ		A	A
トルエン		C	B
トマトジュース		A	A
トマト、ケチャップ		A	A
Treflan, Elanco, Inc.の商標		B	B
テトラクロロエチレン		D	D
トリクロロエチレン		C	B
トリエタノールアミン (3%)		D	D
リン酸トリクレシル		B	B

18 ベルト材質特性

ベルトの耐薬品性表			
A - 優	B - 良好	C - 強い溶剤（表面クリーニング用のみ）	D - 非推奨 * - データなし
化学薬品名	ポリウレタン	低温用途	HTL/XT
リン酸三ナトリウム	A	A	A
桐油	A	A	A
テレピン油	C	C	B
尿素（3%）	B	B	A
尿	B	B	B
植物油／脂肪	A	A	A
酢	A	A	A
水（72°F-22°C）	A	A	A
水（158°F-70°C）	A	A	A
水（212°F-100°C）	C	C	A
ウイスキー／ワイン	A	A	A
キシレン	B	B	B
塩化亜鉛	B	B	B
硫酸亜鉛	B	B	B

CONTACT

Intralox, L.L.C.USA, New Orleans, LA, +504-733-0463, フリーダイヤル : 1-800-535-8848

Intralox, L.L.C.Europe, Amsterdam, The Netherlands, +31 (0)20-540 36 00, フリーダイヤル : 800-4687-2569

Intralox Shanghai LTD., Shanghai, China, フリーダイヤル : 4008-423-469

グローバルアセンブリセンターの所在地 : 日本•英国•オーストラリア•ブラジル•インド

国および業種別のフリーダイヤル番号、およびインストラックスのグローバルな拠点情報については、www.intralox.com